



# 2022年度 記録回顧

## 記録回顧

セントラル・リーグ……………	1~14
パシフィック・リーグ……………	15~27
イースタン・リーグ……………	28~34
ウエスタン・リーグ……………	35~40

## 最高・最多記録

セントラル・リーグ……………	41
パシフィック・リーグ……………	42
イースタン・リーグ……………	43
ウエスタン・リーグ……………	44

支配下選手登録・抹消ほか各種公示……………	45~48
-----------------------	-------



## セントラル・リーグ 記録回顧

## — 達成記録 —

(成績は達成時まで、勝・敗・Sは達成試合を含む)

## ☆1500試合出場

中田 翔 (巨) (達) 2022. 3.30 対 ヤ② 5番 一塁手 (神 宮)  
 199人目 (初) 2009. 5.23 対 ヤ② 7番 指名打者 ※当時、日本ハム(札幌ドーム)  
 打数5512 安打1369 本塁打265 打点960 打率.248

丸 佳浩 (巨) (達) 2022. 4.29 対 神⑦ 3番 中堅手 (東京ドーム)  
 200人目 (初) 2010. 9.12 対 巨③ 9回 代打 ※当時、広島(東京ドーム)  
 打数5311 安打1487 本塁打231 打点778 打率.280

青木 宣親 (ヤ) (達) 2022. 4.30 対 ティ⑥ 2番 左翼手 (神 宮)  
 201人目 (初) 2004. 7.17 対 巨⑮ 8回 代打 (東京ドーム)  
 打数5773 安打1837 本塁打138 打点620 打率.318  
 40歳3ヵ月での達成はプロ野球年長2位

長野 久義 (広) (達) 2022. 8.23 対 ヤ⑱ 9回 代打 (神 宮)  
 202人目 (初) 2010. 3.26 対 ヤ① 9回 左翼手 ※当時、巨人(東京ドーム)  
 打数5129 安打1444 本塁打157 打点590 打率.282

## ☆1000試合出場

田中 広輔 (広) (達) 2022. 5.14 対 ヤ⑤ 8番 三塁手 (マ ツ ダ)  
 514人目 (初) 2014. 3.29 対 中② 9回 代打 (ナゴヤドーム)  
 打数3413 安打894 本塁打61 打点313 打率.262

堂上 直倫 (中) (達) 2022. 9.30 対 ティ⑮ 9回 代打 (横 浜)  
 518人目 (初) 2008. 8. 3 対 巨⑮ 8回 代打 (ナゴヤドーム)  
 打数2104 安打474 本塁打34 打点209 打率.225

## ☆1500安打

丸 佳浩 (巨) (達) 2022. 5.15 対 中⑨ 7回 柳 裕也 (東京ドーム)  
 131人目 (初) 2010. 9.21 対 ヤ⑱ 7回 押本健彦 ※当時、広島(マ ツ ダ)  
 試合1513 打数5359 本塁打232 打点781 打率.280

## ☆1000安打

宮崎 敏郎 (ティ) (達) 2022. 9.17 対 広⑮ 1回 玉村昇悟 (横 浜)  
 315人目 (初) 2013. 6. 2 対 日③ 1回 武田 勝 (旭 川)  
 試合945 打数3323 本塁打113 打点400 打率.301

## ☆300二塁打

丸 佳浩 (巨) (達) 2022. 9. 2 対 神② 1回 西 勇輝 (甲 子 園)  
 75人目 (初) 2011. 4.21 対 横③ 6回 清水直行 ※当時、広島(横 浜)  
 試合1593 打数5657 安打1586 本塁打248 打点816 打率.280

## ☆250本塁打

山田 哲人 (ヤ) (達) 2022. 4. 2 対 ティ② 6回 大貫晋一 (神 宮)  
 66人目 (初) 2012. 8.10 対 巨⑫ 5回 内海哲也 (東京ドーム)  
 試合1203 打数4452 安打1293 打点739 打率.290

丸 佳浩 (巨) (達) 2022. 9.11 対 広⑮ 1回 遠藤淳志 (マ ツ ダ)  
 68人目 (初) 2011. 4.19 対 横① 4回 大家友和 ※当時、広島(横 浜)  
 試合1601 打数5681 安打1590 打点819 打率.280

## ☆150本塁打

岡本 和真 (巨) (達) 2022. 5.29 対 日③ 2回 根本悠楓 (札幌ドーム)  
 178人目 (初) 2015. 9. 5 対 ティ⑳ 5回 砂田毅樹 (横 浜)  
 試合634 打数2315 安打630 打点451 打率.272  
 25歳10ヵ月での達成はプロ野球年少10位

村上 宗隆 (ヤ) (達) 2022. 8.26 対 ティ⑰ 6回 大貫晋一 (横 浜)  
 179人目 (初) 2018. 9.16 対 広⑮ 2回 岡田明丈 (神 宮)  
 試合525 打数1833 安打514 打点410 打率.280  
 22歳6ヵ月での達成はプロ野球最年少記録

## ☆100本塁打

大山 悠輔 (神) (達) 2022. 7. 3 対 中⑭ 2回 柳 裕也 (バンテリオン)  
 305人目 (初) 2017. 7. 1 対 ヤ⑱ 3回 原 樹理 (甲 子 園)  
 試合658 打数2250 安打595 打点379 打率.264

## ☆1000打点

中田 翔 (巨) (達) 2022. 8.23 対中⑮ 5回 勝野昌慶 (東京ドーム)  
 47人目 (初) 2009. 9.27 対ソ⑳ 7回 大隣憲司 ※当時、日本ハム(ヤフードーム)  
 試合1576 打数5726 安打1434 本塁打279 打率.250  
 33歳4ヵ月での達成はプロ野球年少10位

## ☆250盗塁

大島 洋平 (中) (達) 2022. 4. 2 対広② 1回 二盗 (バンテリオン)  
 47人目 (初) 2010. 4.28 対巨⑤ 7回 二盗 (ナゴヤドーム)  
 試合1580 打数6079 安打1760 本塁打33 打点355 打率.290  
 1580試合での達成はプロ野球3番目に遅い記録、36歳4ヵ月での達成はプロ野球年長4位

## ☆300犠打

菊池 涼介 (広) (達) 2022. 3.29 対神① 3回 西 勇輝 (マ ッ ダ)  
 8人目 (初) 2012. 7. 4 対神⑩ 9回 筒井和也 (松 山)  
 試合1289 打数5006 安打1360 本塁打112 打点484 打率.272  
 1289試合での達成はプロ野球5位、32歳0ヵ月での達成はプロ野球年少3位

## ☆1000三振

山田 哲人 (ヤ) (達) 2022. 8. 2 対中⑭ 3回 柳 裕也 (神 宮)  
 75人目 (初) 2012. 5.24 対口② 2回 藤岡貴裕 (QVCマリン)  
 試合1279 打数4737 安打1367 本塁打265 打点788 打率.289  
 30歳0ヵ月での達成はプロ野球年少4位タイ記録

## ☆500試合登板

谷元 圭介 (中) (達) 2022. 7.18 対テ⑪ 9回 完了 (バンテリオン)  
 104人目 (初) 2009. 4. 4 対楽② 7回 中継 ※当時、日本ハム(札幌ドーム)  
 28勝 25敗 7S 投球回574.1 奪三振440 防御率3.53

## ☆200セーブ

山崎 康晃 (テ) (達) 2022. 8.24 対神② 9回 (京セラD大阪)  
 8人目 (初) 2015. 3.31 対広① 9回 (横 浜)  
 448試合 16勝 24敗 投球回433 奪三振430 防御率2.68  
 448試合での達成はプロ野球5位、29歳10ヵ月での達成はプロ野球最年少記録

## ☆3000投球回

石川 雅規 (ヤ) (達) 2022. 6.30 対広⑫ 3回 堂林翔太 三ゴロ (マ ッ ダ)  
 28人目 (初) 2002. 4. 4 対広③ 1回 東出輝裕 三犠打 (神 宮)  
 513試合 181勝 179敗 0S 奪三振1731 防御率3.84  
 42歳5ヵ月での達成はプロ野球年長2位

## ☆1500投球回

菅野 智之 (巨) (達) 2022. 4.22 対中④ 1回 木下拓哉 一邪飛 (バンテリオン)  
 180人目 (初) 2013. 3.30 対広② 1回 安部友裕 一ゴロ (東京ドーム)  
 220試合 110勝 58敗 0S 奪三振1339 防御率2.42

## ☆1000投球回

大瀬良大地 (広) (達) 2022. 4. 1 対中① 1回 大島洋平 二ゴロ (バンテリオン)  
 361人目 (初) 2014. 4. 2 対ヤ② 1回 山田哲人 捕邪飛 (マ ッ ダ)  
 207試合 68勝 45敗 2S 奪三振787 防御率3.39

## ☆1000奪三振

藤浪晋太郎 (神) (達) 2022. 9. 9 対テ⑳ 4回 宮崎敏郎 (横 浜)  
 154人目 (初) 2013. 3.31 対ヤ③ 1回 岩村明憲 (神 宮)  
 187試合 56勝 53敗 0S 投球回986 防御率3.39  
 986イニングでの達成はプロ野球8位

## — 個人打撃記録 —

## ☆永年出場記録・セ (20年以上)

石川 雅規 (ヤ) 21年 02～22年

## ☆永年出場記録 (20年以上)

①内川 聖一 (ヤ) 21年 01～10年 横浜、11～19年 ソフトバンク、21～22年 ヤクルト  
 ②坂口 智隆 (ヤ) 20年 03～04年 近鉄、05～15年 オリックス、16～22年 ヤクルト

## ☆503試合連続出場

村上 宗隆 (ヤ) 19. 3.29 対神①(京セラD大阪)～22. 8. 5 対巨⑯(神宮)

## ☆全試合出場 (3人、全イニング出場なし)

佐藤 輝明(神) 丸 佳浩(巨) 坂倉 将吾(広)

## ☆通算打率3割以上 (4000打数以上)

- ①青木 宣親 (ヤ) 打率.317 打数5909 安打1874 プロ野球 5位  
 ②内川 聖一 (ヤ) 打率.302 打数7230 安打2186 プロ野球22位

## ☆三冠王

- 村上 宗隆 (ヤ) 打率.318 本塁打56 打点134  
 04年松中信彦(ダ)以来プロ野球8人目、12度目、セ・リーグ3人目、5度目。22歳シーズンでの達成はプロ野球最年少。

## ☆月間打率4割以上 (30安打以上)

- ①上本 崇司 (広) 打率.411 6月 打数73 安打30  
 ②村上 宗隆 (ヤ) 打率.410 6月 打数83 安打34  
 ③村上 宗隆 (ヤ) 打率.440 8月 打数75 安打33

## ☆月間24得点以上

- ①塩見 泰隆 (ヤ) 24得点 6月  
 ②村上 宗隆 (ヤ) 30得点 8月

## ☆イニング2得点 (プロ野球タイ記録、多数あり)

- ①太田 賢吾 (ヤ) 4.28 対 広④ 8回 (マ ッ ダ)  
 ②岡本 和真 (巨) 9. 7 対 ティ⑱ 4回 (東京ドーム)  
 ③野間 峻祥 (広) 9.10 対 ヤ⑳ 3回 (神 宮)  
 ④西川 龍馬 (広) 9.10 対 ヤ⑳ 3回 (神 宮)  
 ⑤松山 竜平 (広) 9.10 対 ヤ⑳ 3回 (神 宮)  
 ⑥坂倉 将吾 (広) 9.10 対 ヤ⑳ 3回 (神 宮)  
 ⑦上本 崇司 (広) 9.10 対 ヤ⑳ 3回 (神 宮)

## ☆14打席連続出塁

- 村上 宗隆 (ヤ) 8.26 対 ティ⑰(横浜)第3打席～8.28 対 ティ⑱(横浜)第5打席  
 試合3 安打9 本塁打4 四球5

## ☆11打席連続出塁

- ①ポランコ (巨) 5.12 対 ティ⑦(横浜)第3打席～5.14 対 中⑧(東京ドーム)第4打席  
 試合3 安打9 本塁打1 四球2  
 ②西川 龍馬 (広) 9.17 対 ティ⑳(横浜)第3打席～9.21 対 神⑳(甲子園)第3打席  
 試合3 安打7 本塁打0 四球4

## ☆21年連続安打

- 石川 雅規 (ヤ) 02～22年 投手としてプロ野球4人目。  
 プロ1年目からの21年連続は、投手として3人目のプロ野球最長タイ記録。

## ☆連続試合安打20以上

- ①近本 光司 (神) 30試合 5.28 対 口②(ZOZOマリン)～7. 6 対 広⑫(甲子園)  
 打数127 安打47 本塁打0 打点10 打率.370  
 プロ野球5位タイ記録、セ・リーグ2位タイ記録  
 ②坂倉 将吾 (広) 21試合 6. 9 対 楽③(楽天生命パーク)～7. 7 対 神⑬(甲子園)  
 打数84 安打33 本塁打5 打点11 打率.393

## ☆8打席連続安打

- 阿部 寿樹 (中) 6.28 対 巨⑬(山形)第2打席～6.29 対 巨⑭(郡山)第5打席

## ☆9打数連続安打

- ①ポランコ (巨) 5.12 対 ティ⑦(横浜)第2打席～5.14 対 中⑧(東京ドーム)第4打席(四球挟む)  
 ②村上 宗隆 (ヤ) 8.26 対 ティ⑰(横浜)第3打席～8.28 対 ティ⑱(横浜)第5打席(四球挟む)

## ☆連続打席無安打40以上

- ①大野 雄大 (中) 46打席 4. 1 対 広①(バンテリオン)第1打席～9.25 対 巨⑳(バンテリオン)第3打席 継続中  
 ②小林 誠司 (巨) 40打席 5.27 対 日①(札幌ドーム)第3打席～8.26 対 広⑫(マ ッ ダ)第2打席

## ☆通算178度のゲーム3安打以上

- 坂本 勇人 (巨) プロ野球5位タイ、セ・リーグ2位

## ☆通算153度のゲーム3安打以上

- 青木 宣親 (ヤ) セ・リーグ10位

## ☆8試合連続2安打以上

- 坂倉 将吾 (広) 6.22 対 神⑩(マツダ)～6.30 対 ヤ⑫(マツダ)  
 セ・リーグ4位タイ記録

## ☆ゲーム6安打 (セ・リーグタイ記録、5人目、5度目)

- 大島 洋平 (中) 8. 3 対 ヤ⑮ 1、2、4、5、7、9回 6打席6打数(連続打席) (神 宮)

## ☆ゲーム5安打 (補回含む)

- ①阿部 寿樹 (中) 6.29 対 巨⑭ 1、4、5、8、10回 5打席5打数(連続打席) (郡 山)  
 ②村上 宗隆 (ヤ) 8.27 対 ティ⑱ 1、4、5、7、8回 6打席5打数 (横 浜)  
 ③大田 泰示 (ティ) 8.30 対 中⑰ 1、3、4、6、8回 5打席5打数(連続打席) (横 浜)  
 ④吉川 尚輝 (巨) 9. 7 対 ティ⑱ 2、4、4、6、7回 5打席5打数(連続打席) (東京ドーム)

## ☆イニング2安打 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①中村 悠平 (ヤ)	5.28 対 楽②	5回 単打2	(楽天生命パーク)
②菊池 涼介 (広)	7.16 対 巨⑱	3回 単打、二塁打	(東京ドーム)
③島田 海吏 (神)	7.30 対 ヤ⑮	4回 二塁打、単打	(甲子園)
④岡本 和真 (巨)	9. 7 対 ティ⑱	4回 単打2	(東京ドーム)
⑤吉川 尚輝 (巨)	9. 7 対 ティ⑱	4回 単打、二塁打	(東京ドーム)
⑥楠本 泰史 (ティ)	9. 9 対 神⑳	5回 単打2	(横浜)
⑦野間 峻祥 (広)	9.10 対 ヤ⑳	3回 単打2	(神宮)
⑧西川 龍馬 (広)	9.10 対 ヤ⑳	3回 単打2	(神宮)
⑨松山 竜平 (広)	9.10 対 ヤ⑳	3回 単打2	(神宮)

## ☆4イニング連続安打

菊池 涼介 (広)	7.23 対 ヤ⑭	1~4回 単打、単打、二塁打、単打	(神宮)
-----------	-----------	-------------------	------

セ・リーグ2位タイ記録。自身2度目。4イニング以上の連続安打を2度記録したのはプロ野球初。

## ☆サヨナラ安打 (単打14、二塁打4、本塁打7)

①西川 龍馬 (広)	3.29 対 神①	9回一死 右越安打	湯浅京己(●ケラー)	(マツダ)
②村上 宗隆 (ヤ)	4. 2 対 ティ②	10回無死 右越二塁打	ピーブルズ	(神宮)
③岡林 勇希 (中)	4. 2 対 広②	12回一死 二塁内野安打	栗林良吏	(バンテリオン)
④立岡宗一郎 (巨)	4. 9 対 ヤ⑤	10回一死 右越本塁打	梅野雄吾	(東京ドーム)
⑤大島 洋平 (中)	4.13 対 神②	10回一死 右越安打	加治屋蓮	(バンテリオン)
⑥ソ ト (ティ)	4.20 対 神④	10回無死 右越本塁打	浜地真澄	(横浜)
⑦石川 昂弥 (中)	5. 6 対 神⑥	10回一死 中前安打	青柳晃洋	(バンテリオン)
⑧西川 龍馬 (広)	5. 7 対 ティ⑧	10回二死 右越本塁打	三嶋一輝	(マツダ)
⑨中島 宏之 (巨)	5.17 対 広⑩	9回無死 左越安打	ターラー(●遠藤淳志)	(宇都宮)
⑩村上 宗隆 (ヤ)	5.24 対 日①	11回二死 中越本塁打	北山巨基	(神宮)
⑪山崎晃大朗 (ヤ)	5.25 対 日②	9回無死 右越本塁打	北山巨基	(神宮)
⑫A.マルティネス (中)	6.18 対 巨⑪	9回無死 中前安打	ビエイラ	(バンテリオン)
⑬三ツ俣大樹 (中)	6.21 対 ヤ⑨	10回二死 左前安打(代打)	田口麗斗(●今野龍太)	(バンテリオン)
⑭宇草 孔基 (広)	6.22 対 神⑩	11回二死 右中間本塁打	アルカンタラ	(マツダ)
⑮熊谷 敬宥 (神)	6.26 対 中⑪	11回二死 中越安打	山本拓実(●福敬登)	(甲子園)
⑯嶺井 博希 (ティ)	6.30 対 神⑬	9回二死 右前安打	岩崎 優	(横浜)
⑰マクブルーム (広)	7. 2 対 巨⑭	9回無死 右中間本塁打	平内龍太	(マツダ)
⑱塩見 泰隆 (ヤ)	7. 2 対 ティ⑪	10回一死 三塁内野安打	伊勢大夢	(神宮)
⑲吉川 尚輝 (巨)	7. 6 対 ヤ⑭	10回二死 左中間二塁打	田口麗斗	(東京ドーム)
⑳宮崎 敏郎 (ティ)	8. 3 対 広⑰	11回一死 右前安打	藤井黎來	(横浜)
㉑秋山 翔吾 (広)	8. 6 対 神⑰	9回一死 右前安打	岩崎 優	(マツダ)
㉒大田 泰示 (ティ)	8. 9 対 神⑰	9回二死 左前安打(代打)	加治屋蓮	(横浜)
㉓松山 竜平 (広)	8.17 対 中⑱	11回二死 左中間二塁打(代打)	根尾昂(●藤嶋健人)	(マツダ)

㉔土田 龍空 (中)	8.19 対 ヤ⑯	9回無死 右前安打	清水 昇	(バンテリオン)
㉕丸山 和郁 (ヤ)	9.25 対 ティ⑳	9回一死 左中間二塁打	エスコバー	(神宮)

## ☆その他のサヨナラ〔く〕内は対戦投手]

①広 島	4.24 対 ティ⑥	10回二死 小園海斗(一死から)の中犠飛(三嶋一輝)	(マツダ)
②阪 神	5. 5 対 ヤ⑨	9回二死 山本泰寛の四球(大西広樹)	(甲子園)
③ヤクルト	5.17 対 神⑩	9回二死 オスナ(一死から)の右犠飛(岩崎優)	(神宮)
④DeNA	7.16 対 ヤ⑬	9回一死 西浦直亨の失策	(横浜)

## ☆交流戦のサヨナラ試合〔く〕内は対戦投手]

①ヤクルト○	5.24 対 日①	11回二死 村上宗隆の中越本塁打(北山巨基)	(神宮)
②ヤクルト○	5.25 対 日②	9回無死 山崎晃大朗の右越本塁打(北山巨基)(2試合連続)	(神宮)
③DeNA●	5.29 対 武③	9回無死 栗山巧の右越本塁打(平田真吾)	(パルナドーム)
④広 島●	6. 8 対 楽②	10回一死 浅村栄斗の中越二塁打(松本竜也)	(楽天生命パーク)
⑤中 日●	6.10 対 日①	11回二死 谷内亮太の中越二塁打(ロドリゲス)	(札幌ドーム)

## ☆10代のサヨナラ安打 (プロ野球38人目、42本目、セ・リーグ9人目、9本目)

土田 龍空 (中)	8.19 対 ヤ⑯	9回無死 右前安打	清水 昇(19歳7ヵ月)	(バンテリオン)
-----------	-----------	-----------	--------------	----------

## ☆通算416二塁打

坂本 勇人 (巨)	プロ野球9位、セ・リーグ5位
-----------	----------------

## ☆ゲーム3二塁打

①ウォーカー (巨)	5.28 対 日②	4、5、7回(連続打席)	(札幌ドーム)
②岡本 和真 (巨)	6.25 対 ヤ⑪	1、6、7回	(神宮)
③長岡 秀樹 (ヤ)	7. 7 対 巨⑮	1、7、9回	(東京ドーム)

## ☆全球団から本塁打 (プロ野球42人目、現12球団で達成は31人目)

中田 翔 (巨)	5.28 対 日②	9回無死 望月大希	(札幌ドーム)
----------	-----------	-----------	---------

## ☆シーズン56本塁打

村上 宗隆 (ヤ)	プロ野球2位、日本選手としては64年王貞治(巨)の55本塁打を上回るプロ野球最多。
-----------	---

## ☆月間10本塁打以上

①村上 宗隆 (ヤ)	14本塁打	6月
②大山 悠輔 (神)	10本塁打	6月
③村上 宗隆 (ヤ)	12本塁打	8月

☆4試合連続本塁打

岡本 和真 (巨) 4.26 対 ティ③(横浜)～4.29 対 神⑦(東京ドーム)

☆ゲーム3本塁打

- ①塩見 泰隆 (ヤ) 5.27 対 楽① 1、2、4回〈連続打席〉 (楽天生命パーク)  
 ②大山 悠輔 (神) 6.3 対 日① 2、4、8回 (甲子園)  
 ③ビシエド (中) 7.29 対 広⑮ 1、3、8回 (マツダ)  
 ④村上 宗隆 (ヤ) 7.31 対 神⑯ 7、9、11回〈連続打席〉 (甲子園)  
 ⑤キブレハン (ヤ) 8.27 対 ティ⑱ 3、7、8回〈初本塁打から〉 (横浜)

☆5打席連続本塁打 (プロ野球新記録)

村上 宗隆 (ヤ) 7.31 対 神⑯(甲子園)7、9、11回～8.2 対 中⑭(神宮)1、3回 5打席5打数

☆5年連続30本塁打以上

岡本 和真 (巨) 18年33本、19年31本、20年31本、21年39本、22年30本

☆新人から2年連続20本塁打以上

- ①牧 秀悟 (ティ) 21年22本、22年24本  
 ②佐藤 輝明 (神) 21年24本、22年20本

☆40代で開幕戦本塁打 (プロ野球11人目、セ・リーグ6人目)

糸井 嘉男 (神) 3.25 対 ヤ① 4回 大下佑馬 40歳7ヵ月 (京セラD大阪)

☆3年連続開幕戦本塁打

ビシエド (中) 20～22年 3年連続以上はプロ野球8人目

☆シーズン12度のゲーム2本塁打以上 (プロ野球新記録)

村上 宗隆 (ヤ)

☆月間5度のゲーム2本塁打

村上 宗隆 (ヤ) 6月

☆2試合連続ゲーム2本塁打

村上 宗隆 (ヤ) 6.23 対 中⑪(バンテリン)～6.24 対 巨⑩(神宮)

☆プロ10年目で初本塁打

上本 崇司 (広) 9.10 対 ヤ⑳ 3回 山本大貴 〈477打席目〉 (神宮)

☆投手の本塁打による1-0試合

小川 泰弘 (ヤ) 6.3 対 武① 5回無死 高橋光成 (神宮)

☆満塁本塁打

- ①中田 翔 (巨) 4.3 対 神③ 1回一死 ガンケル (東京ドーム)  
 ②小野寺 暖 (神) 4.21 対 ティ⑤ 4回一死 坂本裕哉〈代打〉 (横浜)  
 ③中島 宏之 (巨) 4.27 対 ティ④ 4回一死 坂本裕哉 (横浜)  
 ④村上 宗隆 (ヤ) 5.6 対 巨⑦ 3回無死 堀田賢慎 (東京ドーム)  
 ⑤村上 宗隆 (ヤ) 5.7 対 巨⑧ 3回無死 シューメーカー〈2試合連続〉 (東京ドーム)  
 ⑥末包 昇大 (広) 5.8 対 ティ⑨ 4回無死 宮國椋丞 (マツダ)  
 ⑦中田 翔 (巨) 5.14 対 中⑧ 7回一死 祖父江大輔 (東京ドーム)  
 ⑧マクブルーム (広) 5.20 対 中⑨ 1回無死 大野雄大 (マツダ)  
 ⑨村上 宗隆 (ヤ) 6.11 対 ソ② 6回二死 嘉弥真新也 (PayPayドーム)  
 ⑩村上 宗隆 (ヤ) 6.23 対 中⑪ 1回無死 岡野祐一郎 (バンテリン)  
 ⑪磯村 嘉孝 (広) 7.15 対 巨⑯ 11回二死 菊地大稀 (東京ドーム)  
 ⑫長野 久義 (広) 7.16 対 巨⑯ 3回無死 戸根千明 (東京ドーム)  
 ⑬堂林 翔太 (広) 7.17 対 巨⑯ 4回一死 欽原拓也〈代打〉 (東京ドーム)  
 ⑭オスナ (ヤ) 7.18 対 巨⑯ 1回二死 菅野智之 (神宮)  
 ⑮オスナ (ヤ) 8.5 対 巨⑯ 9回一死 戸田懐生 (神宮)  
 ⑯サンタナ (ヤ) 8.7 対 巨⑯ 4回一死 シューメーカー (神宮)  
 ⑰桑原 将志 (ティ) 8.24 対 神⑳ 7回二死 伊藤将司 (京セラD大阪)  
 ⑱坂倉 将吾 (広) 9.4 対 ティ㉓ 7回二死 田中健二郎 (マツダ)  
 ⑲ウォーカー (巨) 9.7 対 ティ⑱ 4回一死 濱口遙大 (東京ドーム)

☆通算満塁本塁打8本

中島 宏之 (巨)

☆シーズン満塁本塁打4本

村上 宗隆 (ヤ) プロ野球2位タイ記録、セ・リーグ2位タイ記録

☆月間満塁本塁打2本

①村上 宗隆 (ヤ) 5月

②村上 宗隆 (ヤ) 6月

☆2試合連続満塁本塁打 (プロ野球タイ記録、9人目、9度目、セ・リーグ3人目、3度目)

村上 宗隆 (ヤ) 5.6 対 巨⑦(東京ドーム)～5.7 対 巨⑧(東京ドーム)

☆39歳8ヵ月で満塁本塁打

中島 宏之 (巨) 4.27 対 ティ④ 4回一死 坂本裕哉 (横浜)

## ☆新人の満塁本塁打 (プロ野球57人目、58本目、セ・リーグ19人目、20本目)

末包 昇大 (広) 5. 8 対 ティ⑨ 4回無死 宮國棕丞 (マ ツ ダ)

## ☆代打満塁本塁打 (プロ野球163、164人目、189、190度目、セ・リーグ85、86人目、97、98度目)

①小野寺 暖 (神) 4.21 対 ティ⑤ 4回一死 坂本裕哉 (横 浜)

②堂林 翔太 (広) 7.17 対 巨⑮ 4回一死 鎌原拓也 (東京ドーム)

## ☆初回4番打者の満塁本塁打

①マクブルーム (広) 5.20 対 中⑨ 大野雄大 セ・リーグ11人目、12度目 (マ ツ ダ)

②村上 宗隆 (ヤ) 6.23 対 中⑪ 岡野祐一郎 セ・リーグ13度目、自身2度目 (バンテリン)

## ☆延長回の満塁本塁打 (プロ野球53人目、56本目、セ・リーグ27人目、28本目)

磯村 嘉孝 (広) 7.15 対 巨⑮ 11回二死 菊地大稀 (東京ドーム)

## ☆サヨナラ本塁打

①立岡宗一郎 (巨) 4. 9 対 ヤ⑤ 10回一死 梅野雄吾 (東京ドーム)

②ソ ト (ティ) 4.20 対 神④ 10回無死 浜地真澄 (横 浜)

③西川 龍馬 (広) 5. 7 対 ティ⑧ 10回二死 三嶋一輝 (マ ツ ダ)

④村上 宗隆 (ヤ) 5.24 対 日① 11回二死 北山亘基 (神 宮)

⑤山崎晃大朗 (ヤ) 5.25 対 日② 9回無死 北山亘基 (神 宮)

⑥宇草 孔基 (広) 6.22 対 神⑩ 11回二死 アルカンタラ (マ ツ ダ)

⑦マクブルーム (広) 7. 2 対 巨⑭ 9回無死 平内龍太 (マ ツ ダ)

## ☆サヨナラ本塁打による1-0試合 (プロ野球67度目、セ・リーグ42度目)

ソ ト (ティ) 4.20 対 神④ 10回無死 浜地真澄 (横 浜)

## ☆代打本塁打

①濱田 太貴 (ヤ) 3.25 対 神① 7回無死 藤浪晋太郎(開幕戦) (京セラD大阪)

②小野寺 暖 (神) 4.21 対 ティ⑤ 4回一死 坂本裕哉(満塁) (横 浜)

③宮本 秀明 (ティ) 5. 5 対 中⑥ 8回二死 森 博人 (横 浜)

④増田 陸 (巨) 5.15 対 中⑨ 6回二死 柳 裕也(初本塁打) (東京ドーム)

⑤堂林 翔太 (広) 5.22 対 中⑪ 6回無死 柳 裕也 (マ ツ ダ)

⑥内山 壮真 (ヤ) 5.24 対 日① 8回二死 堀 瑞輝(初本塁打) (神 宮)

⑦大城 卓三 (巨) 6.18 対 中⑪ 3回無死 高橋宏斗 (バンテリン)

⑧濱田 太貴 (ヤ) 6.19 対 広⑨ 8回一死 森浦大輔 (神 宮)

⑨中田 翔 (巨) 6.23 対 ティ⑩ 6回二死 クリスキー (東京ドーム)

⑩堂林 翔太 (広) 6.23 対 神⑪ 7回無死 岩貞祐太 (マ ツ ダ)

⑪中田 翔 (巨) 6.26 対 ヤ⑫ 6回一死 小澤怜史 (神 宮)

⑫山下 斐紹 (中) 7. 1 対 神⑫ 3回無死 青柳晃洋 (バンテリン)

⑬増田 陸 (巨) 7. 7 対 ヤ⑮ 5回無死 石川雅規 (東京ドーム)

⑭ボランコ (巨) 7. 8 対 ティ⑪ 11回一死 平田真吾 (東京ドーム)

⑮堂林 翔太 (広) 7.17 対 巨⑮ 4回一死 鎌原拓也(満塁) (東京ドーム)

⑯中村 健人 (広) 7.17 対 巨⑮ 7回無死 今村信貴 (東京ドーム)

⑰松山 竜平 (広) 7.22 対 ヤ⑬ 9回一死 マクガフ (神 宮)

⑱細川 成也 (ティ) 7.23 対 神⑮ 6回無死 伊藤将司 (甲子園)

⑲増田 陸 (巨) 8. 4 対 神⑮ 8回二死 及川雅貴 (東京ドーム)

⑳戸柱 恭孝 (ティ) 8.26 対 ヤ⑰ 6回無死 サイスニード (横 浜)

㉑オースティン (ティ) 8.30 対 中⑰ 8回一死 根尾 昂 (横 浜)

㉒ロハス・ジュニア (神) 9.12 対 中⑮ 8回一死 谷元圭介 (甲子園)

㉓関根 大気 (ティ) 9.19 対 巨⑳ 8回無死 鍵谷陽平 (東京ドーム)

㉔陽川 尚将 (神) 9.20 対 ティ⑮ 8回無死 エスコバー (甲子園)

㉕オ ス ナ (ヤ) 9.29 対 広⑳ 7回二死 ターラー (マ ツ ダ)

## ☆開幕戦で代打本塁打 (セ・リーグ10人目、10度目)

濱田 太貴 (ヤ) 3.25 対 神① 7回無死 藤浪晋太郎 (京セラD大阪)

## ☆初本塁打が代打本塁打

①増田 陸 (巨) 5.15 対 中⑨ 6回二死 柳 裕也 (東京ドーム)

②内山 壮真 (ヤ) 5.24 対 日① 8回二死 堀 瑞輝 (神 宮)

## ☆19歳10ヶ月で代打本塁打

内山 壮真 (ヤ) 5.24 対 日① 8回二死 堀 瑞輝 (神 宮)

## ☆代打本塁打による1-0試合

堂林 翔太 (広) 5.22 対 中⑪ 6回無死 柳 裕也 (マ ツ ダ)

## ☆初回先頭打者本塁打

①塩見 泰隆 (ヤ) 4. 9 対 巨⑤ (表) シューメーカー(初球) (東京ドーム)

②丸 佳浩 (巨) 5.13 対 中⑦ (裏) 大野雄大 (東京ドーム)

③塩見 泰隆 (ヤ) 5.21 対 ティ⑧ (表) 上茶谷大河 (横 浜)

④丸 佳浩 (巨) 6. 2 対 ソ③ (裏) レ イ (東京ドーム)

⑤丸 佳浩 (巨) 6. 5 対 ロ③ (裏) 本前郁也 (東京ドーム)

⑥山田 哲人 (ヤ) 8.14 対 ティ⑯ (裏) 坂本裕哉(初球) (神 宮)

⑦堂林 翔太 (広) 8.16 対 中⑮ (裏) 柳 裕也(初球) (マ ツ ダ)

⑧塩見 泰隆 (ヤ) 9.13 対 巨⑳ (裏) 菅野智之(初球) (神 宮)

⑨中野 拓夢 (神) 9.27 対 ヤ⑳ (表) 高梨裕稔 (神 宮)

⑩中野 拓夢 (神) 9.28 対 ヤ㉑ (表) 市川悠太(2試合連続) (神 宮)

☆2試合連続初回先頭打者本塁打 (2試合連続以上はプロ野球37人目、43度目、セ・リーグ22人目、26度目)  
中野 拓夢 (神) 9.27 対 ヤ⑳(神宮)～9.28 対 ヤ㉔(神宮)

☆通算初回先頭打者本塁打16本

山田 哲人 (ヤ) 表5本-裏11本

☆ランニング本塁打

①塩見 泰隆 (ヤ) 3.27 対 神③ 7回二死 小野泰己 (京セラD大阪)

②糸原 健斗 (神) 5.15 対 ティ⑦ 9回一死 山崎康晃 (横 浜)

☆新人がデビュー戦に本塁打 (セ・リーグ15人目、2リーグ制後36人目)

梶原 昂希 (ティ) 4.12 対 巨① 3回 戸郷翔征(第2打席) (那 覇)

☆ゲーム13塁打

キブレハン (ヤ) 8.27 対 ティ⑱ 本塁打3、単打 (横 浜)

☆月間27打点以上

①村上 宗隆 (ヤ) 35打点 6月

②大山 悠輔 (神) 29打点 6月

☆通算328犠打

菊池 涼介 (広) プロ野球5位、セ・リーグ3位

☆10試合連続四球

村上 宗隆 (ヤ) 8.20 対 中⑰(バンテリオン)～8.31 対 巨㉓(京セラD大阪)

☆ゲーム4四球

①村上 宗隆 (ヤ) 5.26 対 日③ 2、4、7、9回 (神 宮)

②村上 宗隆 (ヤ) 6.1 対 ロ② 1、3、5、7回(連続打席) (神 宮)

③村上 宗隆 (ヤ) 8.24 対 広⑳ 2、3、5、8回 (神 宮)

☆ゲーム4三振(補回含む)

①オ ス ナ (ヤ) 3.25 対 神① 4、6、8、9回(連続打席) (京セラD大阪)

②鵜飼 航丞 (中) 4.2 対 広② 1、4、6、8回(連続打席) (バンテリオン)

③梶原 昂希 (ティ) 4.13 対 巨② 3、5、7、9回(連続打席) (那 覇)

④西川 龍馬 (広) 4.29 対 中⑥ 1、3、5、8回(連続打席) (バンテリオン)

⑤堂林 翔太 (広) 5.7 対 ティ⑧ 1、6、7、10回 (マ ッ ダ)

⑥嶺井 博希 (ティ) 6.9 対 日③ 3、5、7、9回(連続打席) (札幌ドーム)

⑦オ ス ナ (ヤ) 6.18 対 広⑧ 2、3、6、7回(連続打席) (神 宮)

⑧村上 宗隆 (ヤ) 6.30 対 広⑫ 1、4、6、9回(連続打席) (マ ッ ダ)

⑨秋山 翔吾 (広) 7.12 対 ティ⑬ 1、4、6、8回(連続打席) (マ ッ ダ)

⑩山田 哲人 (ヤ) 8.21 対 中⑱ 1、3、5、9回 (バンテリオン)

⑪塩見 泰隆 (ヤ) 8.28 対 ティ⑰ 1、2、4、8回 (横 浜)

⑫堂林 翔太 (広) 9.11 対 巨㉕ 1、3、5、8回(連続打席) (マ ッ ダ)

⑬山田 哲人 (ヤ) 9.18 対 神㉔ 1、4、6、8回(連続打席) (甲 子 園)

☆9打席連続三振

鵜飼 航丞 (中) 6.8 対 ロ②(ZOZOマリン)第4打席～6.11 対 日②(札幌ドーム)第2打席  
野手の9打席連続三振は、プロ野球タイ記録2人目、セ・リーグワースト記録

☆8打席連続三振

①サイスニード (ヤ) 9.2 対 中⑰(神宮)第1打席～9.24 対 ティ㉓(神 宮)第2打席

②堂林 翔太 (広) 9.10 対 ヤ㉓(神宮)第6打席～9.14 対 神㉓(甲子園)第3打席

## — 個人投手記録 —

☆504試合先発登板

石川 雅規 (ヤ) プロ野球7位、セ・リーグ3位

☆258試合連続先発登板(継続中)

西 勇輝 (神) 11.10.13 対 ロ㉔(京セラD大阪)～22.9.17 対 巨㉕(東京ドーム)  
プロ野球4位、オリックス164試合、阪神94試合

☆初登板から202試合連続先発登板(継続中)

野村 祐輔 (広) 12.4.1 対 中③(ナゴヤドーム)～22.9.10 対 ヤ㉓(神宮)

☆5年連続開幕戦先発登板

菅野 智之 (巨) 3.25 対 中① 勝利投手 (東京ドーム)  
開幕戦通算 試合8 5勝 2敗  
5年連続はセ・リーグ4位タイ、5勝はセ・リーグ2位タイ

☆シーズン70試合以上登板

①伊勢 大夢 (ティ) 71試合

②エスコバー (ティ) 70試合

☆チーム10試合連続登板(セ・リーグタイ記録、6人目)

森浦 大輔 (広) 9.13 対 神㉔(甲子園)～10.2 対 中㉕(マツダ)

1勝 1敗 4H 投球回6.2 防御率6.75

☆イニング54球サイスニード(ヤ) 9.10 対 広<sup>㉓</sup> 3回 (神 宮)☆21年連続勝利

石川 雅規(ヤ) 02~22年 プロ1年目から21年連続はプロ野球2位タイ記録

☆月間5勝

今永 昇太(テ) 8月

☆42歳7ヵ月で勝利投手石川 雅規(ヤ) 9.21 対 中<sup>㉔</sup> 先発5回<sup>1</sup>/<sub>3</sub> 2失点 (バンテリ)☆無安打無得点試合 (プロ野球85人目、96度目、セ・リーグ41人目、44度目、交流戦3人目、3度目)今永 昇太(テ) 6.7 対 日<sup>①</sup> (札幌ドーム)  
アウトの内訳…内野ゴロ6、内野飛球1、内野邪飛1、内野直球1、外野飛球8、外野邪飛1、三振9(空振り4、見逃し5) 許した走者…四球1  
投球数…117(見逃しストライク16、空振りストライク20、ボール40、ファウル23、打球18)☆延長で完全試合逃す (プロ野球2度目、セ・リーグ初)大野 雄大(中) 5.6 対 神<sup>⑥</sup> (バンテリ)  
10回二死、佐藤輝明に中越二塁打され完全試合逃す。05.8.27の西口文也(武)以来。  
延長で無安打無得点を逃すのは、プロ野球12度目、セ・リーグ2度目。☆1安打投球試合大野 雄大(中) 5.6 対 神<sup>⑥</sup> 10回佐藤輝明の中越二塁打のみ(10回完封) (バンテリ)☆2試合連続無失点勝利森下 暢仁(広) 8.9 対 ヤ<sup>⑬</sup>(マツダ)~8.16 対 中<sup>⑱</sup>(マツダ)☆91球で無失点勝利上茶谷大河(テ) 4.16 対 ヤ<sup>④</sup> (横 浜)☆1-0の無失点勝利①柳 裕也(中) 4.3 対 広<sup>③</sup> (バンテリ)  
②大瀬良大地(広) 4.29 対 中<sup>⑥</sup> (バンテリ)  
③大野 雄大(中) 5.6 対 神<sup>⑥</sup> 10回 (バンテリ)☆通算207セーブ

山崎 康晃(テ) プロ野球8位、セ・リーグ5位

☆通算5度目のシーズン30セーブ以上山崎 康晃(テ) 15年37S、16年33S、18年37S、19年30S、22年37S  
プロ野球記録は岩瀬(中)の9度☆月間11セーブ

山崎 康晃(テ) 8月

☆連続試合セーブ8以上①マク ガフ(ヤ) 10試合 5.31 対 日<sup>①</sup>(神 宮)~6.28 対 広<sup>⑩</sup>(マツダ)  
②山崎 康晃(テ) 8試合 8.5 対 中<sup>⑭</sup>(バンテリ)~8.21 対 広<sup>⑳</sup>(横 浜)  
③栗林 良吏(広) 8試合 8.25 対 ヤ<sup>㉒</sup>(神 宮)~9.16 対 テ<sup>㉔</sup>(横 浜)☆新人のシーズン37セーブ

大 勢(巨) 15年山崎康(テ)、21年栗林(広)に並ぶ新人タイ記録

☆新人の初登板セーブ (プロ野球6人目、セ・リーグ3人目)大 勢(巨) 3.25 対 中<sup>①</sup> (東京ドーム)  
開幕戦ではプロ野球2人目、セ・リーグ初☆新人の開幕戦から2試合連続セーブ (プロ野球初)大 勢(巨) 3.25 対 中<sup>①</sup>(東京ドーム)~3.26 対 中<sup>②</sup>(東京ドーム)☆新人から2年連続30セーブ以上

栗林 良吏(広) 21年37セーブ、22年31セーブ

☆通算154ホールド

谷元 圭介(中) プロ野球10位

☆月間11ホールド (セ・リーグタイ記録、5人目、6度目)

ロドリゲス(中) 9月

☆月間10ホールド①今野 龍太(ヤ) 5月  
②清水 昇(ヤ) 8月

## ☆連続試合ホールド8以上

- ①今野 龍太 (ヤ) 9試合 4.30 対 デイ⑥(神宮)～5.22 対 デイ⑨(横 浜)  
 ②湯浅 京己 (神) 8試合 5.17 対 ヤ⑩(神宮)～6.17 対 デイ⑧(甲子園)  
 ③清水 昇 (ヤ) 10試合 8.23 対 広⑯(神宮)～9.17 対 中⑲(バンテリン)  
 ④ロドリゲス (中) 10試合 9. 4 対 ヤ⑳(神宮)～9.27 対 デイ㉒(横 浜)

## ☆4.2イニングを投げてホールド

- 鈴木 博志 (中) 9.28 対 デイ㉓ 2回一死～6回 (横 浜)

## ☆1球ホールド

- ①田口 麗斗 (ヤ) 4. 2 対 デイ② 6回 (神 宮)  
 ②田口 麗斗 (ヤ) 4. 6 対 中② 7回 (神 宮)  
 ③塹江 敦哉 (広) 5.25 対 口② 7回 (マ ッ ダ)  
 ④渡邊 雄大 (神) 7.19 対 広⑭ 6回 (マ ッ ダ)  
 ⑤清水 達也 (中) 8. 7 対 デイ⑯ 7回 (バンテリン)  
 ⑥高梨 雄平 (巨) 8.14 対 広㉑ 7回 (東京ドーム)  
 ⑦久保 拓真 (ヤ) 9.17 対 中㉓ 11回 (バンテリン)  
 ⑧デラ ロサ (巨) 9.21 対 デイ㉒ 8回 (横 浜)

## ☆連続試合ホールドポイント10以上

- ①ロドリゲス (中) 13試合 6.29 対 巨⑭(郡山)～8.21 対 ヤ⑱(バンテリン)  
 ②清水 昇 (ヤ) 10試合 8.23 対 広⑯(神宮)～9.17 対 中㉓(バンテリン)  
 ③ロドリゲス (中) 12試合 9. 4 対 ヤ㉑(神宮)～9.30 対 デイ㉓(横 浜)

## ☆初登板第一打者に被本塁打 (プロ野球78、79、80人目、セ・リーグ35、36、37人目)

- ①ケ ラ ー (神) 3.25 対 ヤ① 9回 山田哲人 (京セラD大阪)  
 ②シューメーカー (巨) 4. 9 対 ヤ⑤ 1回 塩見泰隆<初回先頭打者><初球> (東京ドーム)  
 ③スアレス (ヤ) 5.25 対 日② 1回 松本 剛<初回先頭打者> (神 宮)

## ☆2試合連続被満塁本塁打 (セ・リーグ9人目、9度目)

- 坂本 裕哉 (デイ) 4.21 対 神⑤ 4回 小野寺暖<代打> (横 浜)  
 4.27 対 巨④ 4回 中島宏之 (横 浜)

## ☆ゲーム4被本塁打

- ①九里 亜蓮 (広) 6.19 対 ヤ⑨ 村上2、青木、塩見 (神 宮)  
 ②菅野 智之 (巨) 7.18 対 ヤ⑯ サンタナ2、オスナ、元山 (神 宮)  
 ③今永 昇太 (デイ) 9.19 対 巨㉑ 中田、大城、ポランコ、丸 (東京ドーム)

## ☆イニング3被本塁打

- ①森 博人 (中) 5. 5 対 デイ⑥ 8回戸柱、倉本、宮本 (横 浜)  
 ②宮國 棕丞 (デイ) 8.27 対 ヤ⑱ 7回キブレハン、サンタナ、内山壮 (横 浜)

## ☆イニング5与四球

- 今村 信貴 (巨) 4.30 対 神⑧ 7回糸原、梅野、山本、近本、佐藤輝 (東京ドーム)

## ☆ゲーム3与死球

- メルセデス (巨) 5.24 対 オ① マッカーシー2、野口 (東京ドーム)

## ☆ゲーム6者連続奪三振

- 戸郷 翔征 (巨) 8.25 対 中⑳ 1回岡林、清盛、阿部、2回ビシエド、平田、福田(初回先頭打者から) (東京ドーム)

## ☆連続試合無失点22以上

- ①R.マルティネス (中) 28試合 4. 1 対 広①(バンテリン)～ 7.14 対 ヤ⑬(バンテリン)  
 ②湯浅 京己 (神) 28試合 7. 2 対 中⑬(バンテリン)～10. 2 対 ヤ㉓(甲子園)  
 ③山崎 康晃 (デイ) 23試合 8. 2 対 広⑯(横 浜)～10. 2 対 巨㉓(横 浜)

## ☆ゲーム10失点以上

- ①赤星 優志 (巨) 5. 3 対 広⑦ 12失点 先発3.1回 打者25 被安打11 自責点 3 (マ ッ ダ)  
 ②上茶谷大河 (デイ) 5.28 対 武② 10失点 先発2.2回 打者20 被安打 9 自責点 8 (ペルーナドーム)  
 ③濱口 遥大 (デイ) 9. 7 対 巨⑱ 11失点 先発3.2回 打者24 被安打10 自責点11 (東京ドーム)

## ☆月間防衛率0点台 (30イニング以上)

- 小川 泰弘 (ヤ) 0.88 5月 4試合 投球回30.2 自責点3

## — チーム打撃記録 —

## ☆ゲーム両チーム計90打数以上(補回) ( )内は9回までの記録

- ①6.26 DeNA 対 広 島⑫ 90打数 デイ47-43広(デイ37-35広)(12回) (横 浜)  
 ②9. 6 阪 神 対 ヤクルト⑳ 91打数 神48-43ヤ(神38-33ヤ)(11回) (甲 子 園)

## ☆ゲーム18得点以上

- ①巨 人 6.25 対 ヤ⑪ 411 015 304=19得点 (神 宮)  
 ②巨 人 9. 7 対 デイ⑱ 110 905 20x=18得点 (東京ドーム)

## ☆イニング12得点

- 広 島 9.10 対 ヤ㉓ 3回 (神 宮)

## ☆3試合連続無得点

DeNA 9.2対広島②(マツダ)～9.4対広島③(マツダ)

## ☆30イニング連続無得点

阪神 8.11対横浜⑩(横浜)2回～8.14対中京⑩(京セラD大阪)4回

## ☆開幕戦から2試合連続二桁得点 (プロ野球4度目、セ・リーグ初)

広島 3.25対横浜①(横浜)～3.26対横浜②(横浜)11、10得点

## ☆ゲーム20安打以上

①広島 5.8対横浜⑨ 406 431 30x=21安打 (マツダ)  
 ②広島 7.23対ヤクルト⑭ 743 310 220=22安打 (神宮)  
 ③ヤクルト 8.27対横浜⑩ 203 421 731=23安打 (横浜)  
 ④巨人 9.7対横浜⑩ 111 807 32x=23安打 (東京ドーム)  
 ⑤広島 9.10対ヤクルト⑮ 1210 004 012=20安打 (神宮)

## ☆ゲーム1安打

①巨人 5.5対広島⑨ 6回大城卓三の中前安打のみ (マツダ)  
 ②阪神 5.6対中京⑥ 10回佐藤輝明の中越二塁打のみ (バンテリオン)  
 ③ヤクルト 5.11対中京⑦ 6回塩見泰隆の右中間三塁打のみ (神宮)  
 ④巨人 6.8対武蔵野② 7回吉川尚輝の中前安打のみ (ベルーナドーム)  
 ⑤広島 7.29対中京⑮ 8回小園海斗の中前二塁打のみ (マツダ)  
 ⑥DeNA 9.13対中京⑯ 7回関根大気の右中間二塁打のみ (バンテリオン)  
 ⑦ヤクルト 9.22対中京⑮ 3回山下輝(投手)の二塁内野安打のみ (神宮)

## ☆ゲーム1安打勝利 (プロ野球39度目、セ・リーグ17度目)

DeNA 9.13対中京⑯ 7回関根大気の右中間二塁打のみ (バンテリオン)

## ☆ゲーム4安打4人 (セ・リーグタイ記録、3度目)

広島 5.8対横浜⑨ 菊池涼、マクブルーム、坂倉、上本 (マツダ)

## ☆ゲーム3安打以上6人

広島 7.23対ヤクルト⑭ 菊池涼4、野間3、秋山3、坂倉3、小園3、會澤3 (神宮)  
セ・リーグ2位タイ記録

## ☆イニング9安打以上

①広島 7.16対巨人⑰ 3回 9安打 単打6、二塁打2、本塁打 (東京ドーム)  
 ②広島 9.10対ヤクルト⑮ 3回 10安打 単打7、本塁打3 (神宮)

## ☆イニング8打数連続安打

広島 7.16対巨人⑰ 3回 単打6、二塁打、本塁打 (東京ドーム)

## ☆7試合連続二桁安打

広島 6.22対神宮⑩(マツダ)～6.29対ヤクルト⑭(マツダ) 14、10、13、11、12、11、11安打

## ☆毎回安打

①巨人 4.1対神宮① 212 211 11x=11安打 (東京ドーム)  
 ②中日 4.12対神宮① 111 111 13x=10安打 (バンテリオン)  
 ③阪神 6.2対武蔵野③ 232 411 22x=17安打 (甲子園)  
 ④DeNA 6.4対楽天② 111 111 33x=12安打 (横浜)  
 ⑤DeNA 7.9対巨人⑫ 112 211 112=12安打 (東京ドーム)  
 ⑥阪神 8.21対巨人⑮ 421 211 221=16安打 (東京ドーム)  
 ⑦中日 8.26対神宮⑮ 322 212 11x=14安打 (バンテリオン)  
 ⑧DeNA 8.30対中京⑰ 123 211 13x=14安打 (横浜)  
 ⑨阪神 9.1対広島⑮ 113 224 =13安打(6回裏一死降雨コールド) (甲子園)  
 ⑩巨人 9.13対ヤクルト⑮ 121 252 122=18安打 (神宮)

## ☆ゲーム7二塁打以上

①ヤクルト 6.24対巨人⑩ 8二塁打 山田2、山崎、長岡、中村、川端、塩見、坂口 (神宮)  
 ②巨人 6.25対ヤクルト⑭ 7二塁打 岡本和3、大城、吉川、八百板、湯浅 (神宮)  
 ③ヤクルト 7.7対巨人⑮ 7二塁打 長岡3、山田2、オスナ、丸山和 (東京ドーム)  
 ④中日 9.3対ヤクルト⑯ 7二塁打 ビシエド、A.マルティネス、阿部、小笠原、大島、土田 (神宮)

## ☆ゲーム両チーム計10二塁打

9.3 ヤクルト対中日⑯ ヤ3-7中 (神宮)

## ☆ゲーム5本塁打以上

①広島 5.8対横浜⑨ 5本塁打 マクブルーム2、西川、末包、小園 (マツダ)  
 ②ヤクルト 6.19対広島⑨ 5本塁打 村上2、青木、塩見、濱田 (神宮)  
 ③ヤクルト 6.24対巨人⑩ 5本塁打 中村2、村上2、長岡 (神宮)  
 ④巨人 6.25対ヤクルト⑭ 6本塁打 ポランコ2、増田陸、ウォーカー、丸、湯浅 (神宮)  
 ⑤ヤクルト 8.27対横浜⑩ 7本塁打 キブレハン3、オスナ、サンタナ、内山壮、村上 (横浜)  
 ⑥巨人 9.7対横浜⑩ 5本塁打 ポランコ2、吉川、ウォーカー、中田 (東京ドーム)  
 ⑦DeNA 9.23対ヤクルト⑮ 5本塁打 宮崎2、佐野、楠本、森 (神宮)

## ☆イニング3本塁打

①DeNA 5.5対中京⑥ 8回 戸柱、倉本、宮本 (横浜)  
 ②ヤクルト 8.27対横浜⑩ 7回 キブレハン、サンタナ、内山壮 (横浜)

③広 島 9.10 対 ヤ②③ 3回 堂林、坂倉、上本 (神 宮)

☆5イニング連続本塁打

広 島 5. 8 対 ティ⑨ 3~7回 3回西川、4回末包、5回マクブルーム、6回小風、7回マクブルーム (マ ツ ダ)  
セ・リーグ2位タイ記録

☆通算250満塁本塁打 (プロ野球2チーム目、セ・リーグ初)

巨 人 9. 7 対 ティ⑧ 4回 ウォーカー (東京ドーム)

☆シーズン満塁本塁打7本

ヤクルト 村上4、オスナ2、サンタナ

☆3試合連続満塁本塁打 (セ・リーグタイ記録、4度目、チーム2度目)

広 島 7.15 対 巨⑩ 11回二死 磯村嘉孝 菊地大稀 (東京ドーム)  
7.16 対 巨⑪ 3回無死 長野久義 戸根千明 (東京ドーム)  
7.17 対 巨⑫ 4回一死 堂林翔太<代打> 欽原拓也 (東京ドーム)

☆2試合連続サヨナラ本塁打

ヤクルト 5.24 対 日①(神宮)村上~5.25 対 日②(神宮)山崎

☆ゲーム2代打本塁打 (セ・リーグタイ記録、多数あり)

広 島 7.17 対 巨⑬ 4回 堂林翔太<満塁>、7回 中村健人 (東京ドーム)

☆初回先頭打者から2者連続本塁打 (2者以上連続はプロ野球45度目、セ・リーグ19度目)

巨 人 6. 5 対 ロ③ 丸、ウォーカー (東京ドーム)

☆同一試合で初回先頭打者本塁打(表)とサヨナラ本塁打 (プロ野球28、29度目)

①4. 9 巨 人 対 ヤクルト⑤ 初回先頭打者本塁打 塩見泰隆<初球> シューメーカー (東京ドーム)  
サヨナラ本塁打 立岡宗一郎<10回一死> 梅野雄吾  
②5.25 ヤクルト 対 日本ハム② 初回先頭打者本塁打 松本 剛 スアレス (神 宮)  
サヨナラ本塁打 山崎晃大朗<9回無死> 北山亘基  
交流戦初

☆シーズン20本塁打以上5人

巨 人 岡本和30本、丸27本、ポランコ24本、中田24本、ウォーカー23本

☆ゲーム18打点

①巨 人 6.25 対 ヤ⑪ 411 015 303=18打点 (神 宮)  
②巨 人 9. 7 対 ティ⑧ 110 905 20x=18打点 (東京ドーム)

☆イニング11打点

広 島 9.10 対 ヤ②③ 3回 堂林3、坂倉3、松山2、野村2、上本1 (神 宮)

☆ゲーム6盗塁

巨 人 6. 3 対 ロ① 吉川2、ウォーカー、増田大、重信、立岡 (東京ドーム)

☆イニング3犠打 (プロ野球タイ記録、多数あり)

中 日 9. 9 対 巨⑫ 10回 三好(犠打野選)、阿部、木下 (東京ドーム)

☆イニング2犠飛 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①DeNA 6.29 対 神⑫ 4回 ソト、嶺井<二者連続> (横 浜)  
②DeNA 7.10 対 巨⑬ 10回 佐野、大和 (東京ドーム)

☆ゲーム4死球 (補回)

中 日 9.20 対 広⑭ A.マルチネス2、ピシエド、阿部(11回) (マ ツ ダ)

☆ゲーム両チーム無四死球

①4.10 阪 神 対 広 島⑥ (甲 子 園)  
②4.16 DeNA 対 ヤクルト④ (横 浜)  
③4.28 阪 神 対 中 日⑤ (甲 子 園)  
④5. 4 阪 神 対 ヤクルト⑧ (甲 子 園)  
⑤7.24 阪 神 対 DeNA⑯ (甲 子 園)  
⑥9. 3 広 島 対 DeNA⑳ (マ ツ ダ)  
⑦9.19 巨 人 対 DeNA㉑ (東京ドーム)

☆ゲーム無三振

ヤクルト 5.31 対 ロ① (神 宮)

☆ゲーム15三振以上 (補回含む) ( ) 内は9回までの記録

①ヤクルト 4.20 対 中⑤ 122 102 332 =16三振 (バンテリオン)  
②巨 人 5.20 対 神⑩ 011 222 212 121 =17三振(13三振) (甲 子 園)  
③ヤクルト 9. 4 対 中⑫ 131 311 132 =16三振 (神 宮)

☆4試合連続二桁三振

①ヤクルト 3.25 対 神①(京セラD大阪)~3.29 対 巨①(神 宮) 11、10、11、13三振  
②ヤクルト 6. 7 対 オ①(京セラD大阪)~6.10 対 ソ①(PayPayドーム) 13、10、10、14三振

☆毎回三振

①ヤクルト 3.29 対 巨① 211 212 112=13三振 (神 宮)

②広 島	4.29 対 中⑥	211 221 121 = 13三振	(バンテリン)
③中 日	6. 5 対 ソ③	221 211 21x = 12三振	(バンテリン)
④巨 人	7. 2 対 広⑭	121 121 211 = 12三振	(マ ッ ダ)
⑤ヤクルト	7. 3 対 テ⑫	121 211 11x = 10三振	(神 宮)
⑥D e N A	7.17 対 ヤ⑭	121 111 22x = 11三振	(横 浜)
⑦ヤクルト	9. 4 対 中⑫	131 311 132 = 16三振	(神 宮)
⑧ヤクルト	9.18 対 神⑫	311 121 122 = 14三振	(甲 子 園)
⑨巨 人	9.24 対 中⑭	122 121 111 = 12三振	(バンテリン)
⑩ヤクルト	9.24 対 テ⑬	111 211 12x = 10三振	(神 宮)

☆ゲーム6者連続三振

①中 日	8.25 対 巨⑫	1回岡林、溝脇、阿部、2回ビシエド、平田、福田(初回先頭打者から)	(東京ドーム)
②ヤクルト	9. 4 対 中⑫	7回濱田、8回塩見、山崎、山田、9回村上、オスナ	(神 宮)

☆毎回残塁

①中 日	4.12 対 神①	112 111 12x = 10残塁	(バンテリン)
②D e N A	4.21 対 神⑤	311 122 = 10残塁(6回裏無死降雨コールド)	(横 浜)
③ヤクルト	8. 3 対 中⑮	112 211 12x = 11残塁	(神 宮)
④阪 神	8.21 対 巨⑫	121 222 121 = 14残塁	(東京ドーム)
⑤阪 神	9. 1 対 広⑫	122 111 = 8残塁(6回裏一死降雨コールド)	(甲 子 園)

☆ゲーム無残塁

巨 人	6. 8 対 武②	(バルナードーム)
-----	-----------	-----------

— チーム投手記録 —

☆チーム10勝投手なし

ヤクルト 木澤、サイスニードの9勝が最多 優勝チームの10勝投手なしは2年連続セ・リーグ2度目

☆3試合連続無失点勝利

①ヤクルト	4.30 対 テ⑥(神 宮)~5. 4 対 神⑧(甲子園)
②D e N A	8.21 対 広⑫(横 浜)~8.24 対 神⑫(京セラD大阪)
③広 島	9. 2 対 テ⑫(マツダ)~9. 4 対 テ⑬(マツダ)

☆ゲーム両チームホールド計10人(補回)

①5.15 広 島	対 ヤクルト⑥ 計10人 広5-5ヤ<延長12回>	(マ ッ ダ)
②9.17 中 日	対 ヤクルト⑬ 計10人 中5-5ヤ<延長12回>	(バンテリン)

☆4試合連続被満塁本塁打

巨 人	7.15 対 広⑫(東京ドーム)~7.18 対 ヤ⑫(神宮)
-----	--------------------------------

☆シーズン最少ボーク0(プロ野球最少タイ記録、多数あり)

阪 神、中 日
---------

☆30イニング連続無失点

①ヤクルト	4.28 対 広④(マツダ)9回~5. 5 対 神⑨(甲子園)2回
②広 島	9. 2 対 テ⑫(マツダ)1回~9. 6 対 中⑫(バンテリン)3回

☆開幕戦から2試合連続二桁失点(プロ野球タイ記録5度目、セ・リーグ初)

D e N A	3.25 対 広①(横浜)~3.26 対 広②(横浜) 11、10失点
---------	-------------------------------------

☆21試合連続3失点以下

阪 神	4.22 対 ヤ④(神宮)~5.19 対 ヤ⑫(神宮)
-----	-----------------------------

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000(プロ野球タイ記録、多数あり)

①今永 昇太(テ)	試合21 刺殺11 補殺21
②森下 暢仁(広)	試合27 刺殺13 補殺22

☆捕手シーズン最高守備率1.000(プロ野球タイ記録、18人目、20度目、セ・リーグ5人目、5度目)

中村 悠平(ヤ)	試合80 刺殺502 補殺62
----------	-----------------

☆イニング2捕逸(プロ野球タイ記録、多数あり)

持丸 泰輝(広)	6.23 対 神⑪ 1回	(マ ッ ダ)
----------	--------------	---------

☆二塁手ゲーム11補殺(セ・リーグタイ記録、6人目)

山田 哲人(ヤ)	9. 9 対 広⑫	(神 宮)
----------	-----------	-------

☆二塁手イニング2失策

上本 崇司(広)	9. 1 対 神⑫ 6回	(甲 子 園)
----------	--------------	---------

☆三塁手イニング2失策

上本 崇司(広)	5. 8 対 テ⑨ 6回	(マ ッ ダ)
----------	--------------	---------

☆遊撃手通算1957試合出場 (プロ野球新記録)

坂本 勇人 (巨) 自身のプロ野球記録を更新。

☆外野手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①桑原 将志 (テ) 試合129 刺殺287 補殺2

②大島 洋平 (中) 試合109 刺殺189 補殺3

☆外野手ゲーム10刺殺

桑原 将志 (テ) 9. 6 対 巨⑱ (9回までで10刺殺)

(東京ドーム)

☆外野手ゲーム2併殺参加 (セ・リーグタイ記録、7人目)

立岡宗一郎 (巨) 6. 9 対 武③ 1、4回

(ベルーナドーム)

☆サヨナラ失策

西浦 直亨 (ヤ) 7.16 対 テ⑬ 9回一死 遊撃手

(横 浜)

— チーム守備記録 —

☆全員刺殺

広 島 4.29 対 中⑥ 10人

(バンテリ)

☆ゲーム外野手最少守備機会0 (プロ野球タイ記録、多数あり)

DeNA 8.19 対 広⑱

(横 浜)

☆ゲーム外野手最少刺殺0 (プロ野球タイ記録、多数あり)

DeNA 8.19 対 広⑱

(横 浜)

☆イニング3失策

DeNA 5.28 対 武② 3回 倉本、関根、宮崎

(ベルーナドーム)

☆連続試合無失策10以上

①阪 神 13試合 8.17 対 ヤ⑱(神 宮)~8.31 対 広⑳(甲子園)

②広 島 12試合 8.18 対 中⑳(マ ッ ダ)~8.31 対 神⑳(甲子園)

③巨 人 11試合 8.30 対 ヤ㉒(京セラD大阪)~9.11 対 広㉓(マツダ)

④中 日 10試合 9. 8 対 広㉓(バンテリ)~9.20 対 広㉔(マツダ)

☆三重殺 (プロ野球174度目、セ・リーグ61度目)

中 日 4.27 対 神④ 4回 (甲 子 園)

22. 4.10に西武が記録して以来。セでは10.10.2に巨人が記録して以来。

— 全般記録 —

☆チーム通算5500勝

阪 神 7.22 対 テ⑭ プロ野球3チーム目

(甲 子 園)

☆チーム通算4500勝

広 島 4.29 対 中⑥ プロ野球9チーム目

(バンテリ)

☆チーム通算5000敗

ヤクルト 7.14 対 中⑬ プロ野球6チーム目

(バンテリ)

☆月間18勝以上

①ヤクルト 6月 23試合 19勝 4敗 0分 勝率.826

②DeNA 8月 24試合 18勝 6敗 0分 勝率.750

☆開幕戦から6連勝

広 島 3.25 対 テ①(横浜)~3.31 対 神③(マツダ)

☆開幕戦から9連敗 (セ・リーグワースト記録)

阪 神 3.25 対 ヤ①(京セラD大阪)~4. 3 対 巨③(東京ドーム)

☆監督通算1200勝

原 辰徳 (巨) 8. 6 対 ヤ㉒ 3-2で勝利し、監督通算1200勝 (神 宮)  
2222試合 1200勝 935敗 87分 勝率.562

☆0-0の引き分け試合

7. 7 DeNA 対 中日⑩ (延長12回)

(横 浜)

☆監督代行

①松元ユウイチコーチ (ヤ) 7.13 対 中⑱(バンテリ)~7.19 対 巨⑱(神宮)  
高津臣吾監督が新型コロナ陽性のため

②河田 雄祐コーチ (広) 8.16 対 中⑱(マツダ)~8.26 対 巨㉒(マツダ)  
佐々岡真司監督が新型コロナ陽性のため

☆長時間試合

①4時間17分 7.31 広 島対中 日①⑦ (マ ツ ダ)  
②4時間17分 9.10 ヤクルト対広 島②③ (神 宮)

☆長時間試合(補回)(5時間以上)

①5時間28分 8.31 巨人対ヤクルト②③(12回) (京セラD大阪)  
②5時間17分 9.6 阪 神対ヤクルト②⑩(12回) (甲 子 園)  
③5時間 3分 5.20 阪 神対巨人⑩(12回) (甲 子 園)

☆試合開始遅延(1時間以上)

1時間30分 9.24 ヤクルト対DeNA②③ 降雨のため (神 宮)

☆降雨中断(1時間以上)

60分 9.1 DeNA対中 日①⑨ 2回裏無死から5分間、2回裏一死から55分間 (横 浜)

☆予告先発投手変更

①阪神 4.13 対中② 伊藤将司→小川一平(予定メンバー表交換前) (バンテリノ)  
②巨人 6.9 対武③ 菅野智之→赤星優志(予定メンバー表交換前) (ペルーナドーム)  
③中日 7.1 対神⑫ 大野雄大→藤嶋健人(予定メンバー表交換前) (バンテリノ)

☆両チーム交代なし

5.27 日本ハム対巨人① 交流戦6度目、コールドゲーム以外では初 (札幌ドーム)

☆野手が投手で出場

根尾 昂(中) 5.21 対広⑩ 8回 1回無失点 (マ ツ ダ)  
5.29 対オ③ 8回 1回無失点 (京セラD大阪)  
6.19 対巨⑫ 9回 1/3回無失点 (バンテリノ)  
6.21より投手登録へ変更

☆危険球による退場

①ピエイラ(巨) 4.7 対広③ 7回 マクブルーム (マ ツ ダ)  
②直江 大輔(巨) 8.6 対ヤ②⑩ 5回 赤羽由紘 (神 宮)  
③柳 裕也(中) 9.28 対テ②③ 2回 ソ ト (横 浜)

☆リーグシーズン708ホールド(セ・リーグ新記録)

19年の697ホールドを更新

☆リーグシーズン848ホールドポイント(セ・リーグ新記録)

19年の838ホールドポイントを更新

# パシフィック・リーグ 記録回顧

## — 達成記録 —

(成績は達成時まで、勝・敗・Sは達成試合を含む)

### ☆1000試合出場

島内 宏明 (楽) (達) 2022. 4.30 対 ソ④ 4番 右翼手 (楽天生命パーク)  
513人目 (初) 2012. 3.30 対 口① 9回 代走 (Kスタ宮城)  
打数3405 安打933 本塁打84 打点437 打率.274

明石 健志 (ソ) (達) 2022. 6.24 対 日⑩ 7回 代走 (PayPayドーム)  
515人目 (初) 2004. 5. 2 対 近⑧ 8回 代打 ※当時、ダイエー(大阪ドーム)  
打数2553 安打645 本塁打17 打点213 打率.253

荻野 貴司 (口) (達) 2022. 9. 7 対 武⑳ 1番 左翼手 (バルナードーム)  
516人目 (初) 2010. 3.20 対 武① 2番 中堅手 (西武ドーム)  
打数3604 安打1027 本塁打47 打点281 打率.285

近藤 健介 (日) (達) 2022. 9.11 対 武㉓ 3番 左翼手 (バルナードーム)  
517人目 (初) 2012. 7. 4 対 オ⑪ 6回 代打 (京セラD大阪)  
打数3270 安打1003 本塁打51 打点442 打率.307

### ☆1000得点

中村 剛也 (武) (達) 2022. 8.12 対 楽⑱ 2回 (楽天生命パーク)  
45人目 (初) 2004. 3.29 対 ダ① 7回 (福岡ドーム)  
試合1933 打数6628 安打1683 本塁打450 打点1295 打率.254

### ☆1000安打

島内 宏明 (楽) (達) 2022. 7.23 対 武⑱ 4回 高橋光成 (バルナードーム)  
312人目 (初) 2012. 8.22 対 口⑱ 2回 阿部和成 (Kスタ宮城)  
試合1063 打数3632 本塁打90 打点469 打率.275

荻野 貴司 (口) (達) 2022. 8.10 対 ソ⑱ 3回 東浜 巨 (ZOZOマリン)  
313人目 (初) 2010. 3.20 対 武① 5回 涌井秀章 (西武ドーム)  
試合979 打数3515 本塁打44 打点275 打率.284

近藤 健介 (日) (達) 2022. 9.10 対 武㉓ 1回 松本 航 (バルナードーム)  
314人目 (初) 2012. 7.27 対 オ⑬ 6回 寺原隼人 (京セラD大阪)  
試合999 打数3265 本塁打50 打点440 打率.306

### ☆450本塁打

中村 剛也 (武) (達) 2022. 8.12 対 楽⑱ 2回 岸 孝之 (楽天生命パーク)  
14人目 (初) 2004. 7.24 対 近⑱ 7回 山村宏樹 (西武ドーム)  
試合1933 打数6628 安打1683 打点1295 打率.254  
1933試合での達成はプロ野球7位、38歳11ヵ月での達成は年長5位、年少10位

### ☆250本塁打

浅村 栄斗 (楽) (達) 2022. 8.19 対 口⑱ 5回 佐々木朗希 (楽天生命パーク)  
67人目 (初) 2010. 8.10 対 楽⑭ 6回 山村宏樹 ※当時、西武(Kスタ宮城)  
試合1626 打数5942 安打1670 打点973 打率.281

### ☆200本塁打

レアード (口) (達) 2022. 4. 9 対 オ② 7回 山本由伸 (ZOZOマリン)  
112人目 (初) 2015. 3.29 対 楽③ 1回 横山貴明 ※当時、日本ハム(札幌ドーム)  
試合869 打数3149 安打771 打点555 打率.245

山川 穂高 (武) (達) 2022. 6.26 対 楽⑪ 4回 早川隆久 (楽天生命パーク)  
113人目 (初) 2014. 9.15 対 楽㉑ 2回 辛島 航 (西武ドーム)  
試合697 打数2349 安打603 打点527 打率.257  
697試合での達成はプロ野球6位

### ☆100本塁打

森 友哉 (武) (達) 2022. 8.30 対 日⑳ 4回 上沢直之 (バルナードーム)  
306人目 (初) 2014. 8.14 対 オ⑰ 8回 榊原 諒 (西武ドーム)  
試合904 打数3062 安打888 打点442 打率.290

### ☆250盗塁

荻野 貴司 (口) (達) 2022. 7.17 対 ソ⑬ 5回 二盗 (ZOZOマリン)  
48人目 (初) 2010. 3.22 対 武③ 1回 二盗 (西武ドーム)  
試合963 打数3464 安打980 本塁打42 打点268 打率.283  
36歳8ヵ月での達成はプロ野球年長4位

## ☆250犠打

中島 卓也 (日) (達) 2022. 8. 4 対 ソ⑮ 5回 レ イ (札幌ドーム)  
 21人目 (初) 2012. 6.29 対 武⑨ 5回 西口文也 (西武ドーム)  
 試合1185 打数2944 安打697 本塁打2 打点170 打率.237  
 1185試合での達成はプロ野球7位、31歳6ヵ月での達成はプロ野球年少5位

## ☆100死球

鈴木 大地 (楽) (達) 2022. 5.14 対 武⑦ 2回 佐藤隼輔 (バルナードーム)  
 23人目 (初) 2012. 8.10 対 オ⑮ 5回 マクレーン ※当時、ロッテ(QVCマリン)  
 試合1355 打数4782 安打1314 本塁打69 打点499 打率.275  
 32歳8ヵ月での達成はプロ野球年少7位

## ☆1500三振

松田 宣浩 (ソ) (達) 2022. 4.16 対 楽② 9回 松井裕樹 (北九州)  
 14人目 (初) 2006. 3.25 対 口① 4回 久保康友 (ヤフドーム)  
 試合1876 打数6834 安打1816 本塁打301 打点987 打率.266  
 1876試合での達成はプロ野球6位、38歳10ヵ月での達成はプロ野球年少7位

## ☆1000三振

柳田 悠岐 (ソ) (達) 2022. 5.20 対 口⑨ 8回 ゲレーロ (PayPayドーム)  
 73人目 (初) 2011. 6.25 対 日⑦ 4回 武田 勝 (ヤフドーム)  
 試合1164 打数4050 安打1287 本塁打220 打点714 打率.318  
 1164試合での達成はプロ野球10位

西川 遥輝 (楽) (達) 2022. 5.21 対 オ⑧ 3回 山本由伸 (楽天生命パーク)  
 74人目 (初) 2012. 4. 3 対 オ① 6回 香月良太 ※当時、日本ハム(札幌ドーム)  
 試合1268 打数4543 安打1272 本塁打60 打点406 打率.280  
 30歳1ヵ月での達成はプロ野球年少5位

## ☆800試合登板

宮西 尚生 (日) (達) 2022. 5.21 対 武⑩ 9回 完了 (札幌ドーム)  
 8人目 (初) 2008. 3.25 対 武① 8回 中継 (札幌ドーム)  
 36勝 35敗 12S 投球回677.1 奪三振618 防御率2.46  
 36歳11ヵ月での達成はプロ野球年少5位

## ☆600試合登板

平野 佳寿 (オ) (達) 2022. 4. 9 対 口② 9回 完了 (ZOZOマリン)  
 42人目 (初) 2006. 3.26 対 武② 8回 中継 (インボイス)  
 50勝 73敗 188S 投球回1022.2 奪三振927 防御率3.07  
 38歳1ヵ月での達成はプロ野球年長10位タイ記録

益田 直也 (口) (達) 2022. 4.12 対 ソ④ 9回 完了 (長崎)  
 43人目 (初) 2012. 3.30 対 楽① 7回 中継 (Kスタ宮城)  
 29勝 41敗 160S 投球回582 奪三振527 防御率2.81  
 32歳5ヵ月での達成はプロ野球年少9位

## ☆500試合登板

増田 達至 (武) (達) 2022. 9. 8 対 オ⑮ 8回 中継 (バルナードーム)  
 105人目 (初) 2013. 6.13 対 中④ 11回 完了 (西武ドーム)  
 27勝 32敗 173S 投球回513 奪三振445 防御率2.81

## ☆150勝利

和田 毅 (ソ) (達) 2022. 9.30 対 楽⑮ 先発 (楽天生命パーク)  
 50人目 (初) 2003. 4. 9 対 武② 先発 ※当時、ダイエー(北九州)  
 305試合 81敗 0S 投球回1973.1 奪三振1798 防御率3.17  
 305試合での達成はプロ野球4位、41歳7ヵ月での達成はプロ野球最年長記録

## ☆100勝利

則本 昂大 (楽) (達) 2022. 6.12 対 巨③ 先発 (楽天生命パーク)  
 141人目 (初) 2013. 4. 5 対 口① 先発 (Kスタ宮城)  
 226試合 77敗 0S 投球回1500.1 奪三振1534 防御率3.12

## ☆200セーブ

平野 佳寿 (オ) (達) 2022. 6. 2 対 ティ③ 9回 (横浜)  
 7人目 (初) 2010. 7.28 対 日⑮ 8回 (スカイマーク)  
 618試合 51勝 74敗 投球回1040.2 奪三振946 防御率3.03  
 618試合での達成はプロ野球最遅記録、38歳2ヵ月での達成はプロ野球最年長記録

## ☆150セーブ

増田 達至 (武) (達) 2022. 5. 1 対 オ⑨ 9回 (京セラD大阪)  
 18人目 (初) 2015. 9. 8 対 オ⑮ 9回 (西武プリンス)  
 466試合 25勝 29敗 投球回480.2 奪三振419 防御率2.83

## ☆2000投球回

内海 哲也 (武) (達) 2022. 5. 7 対日⑦ 5回 谷内亮太 三ゴロ (バルナードーム)  
 92人目 (初) 2004. 5.25 対広⑩ 9回 緒方孝市 右飛 ※当時、巨人(宮崎)  
 331試合 135勝 103敗 0S 奪三振1514 防御率3.24  
 40歳0ヵ月での達成はプロ野球年長4位

## ☆1500投球回

田中 将大 (楽) (達) 2022. 5. 3 対日⑦ 1回 中島卓也 二ゴロ (札幌ドーム)  
 181人目 (初) 2007. 3.29 対ソ③ 1回 大村直之 遊ゴロ (ヤフドーム)  
 203試合 106勝 45敗 3S 奪三振1390 防御率2.36  
 203試合での達成はプロ野球5位タイ記録

則本 昂大 (楽) (達) 2022. 6.12 対巨③ 7回 ポランコ 遊ゴロ (楽天生命パーク)  
 182人目 (初) 2013. 3.29 対ソ① 1回 本多雄一 右飛 (ヤフオクドーム)  
 226試合 100勝 77敗 0S 奪三振1533 防御率3.12

## ☆1000投球回

千賀 滉大 (ソ) (達) 2022. 5.13 対日⑦ 5回 中島卓也 捕ゴロ (札幌ドーム)  
 362人目 (初) 2012. 4.30 対ロ⑥ 1回 岡田幸文 遊ゴロ (QVCマリン)  
 210試合 79勝 39敗 1S 奪三振1154 防御率2.61

## — 個人打撃記録 —

## ☆永年出場記録・パ (20年以上)

中村 剛也 (武) 20年 03～22年

## ☆1020試合連続出場 (継続中)

浅村 栄斗 (楽) 15. 8. 8 対オ⑱(京セラドーム)～22.10. 2 対オ⑳(楽天生命パーク)継続中  
 プロ野球8位、パ・リーグ2位

## ☆連続試合出場500以上

①浅村 栄斗 (楽) 1020試合 15. 8. 8 対オ⑱(京セラドーム)～22.10. 2 対オ⑳(楽天生命パーク)継続中  
 ②中村 奨吾 (ロ) 630試合 17. 6.28 対武⑩(那覇)～22. 4. 2 対武②(ZOZOマリン)

## ☆全試合出場 (全イニング出場なし)

浅村 栄斗 (楽)

## ☆高卒新人野手の開幕戦先発出場 (パ・リーグ12人目、捕手として3人目)

松川 虎生 (ロ) 3.25 対楽① 8番 捕手 (楽天生命パーク)

## ☆通算打率.315 (4000打数以上)

柳田 悠岐 (ソ) 打数4383 安打1379 プロ野球6位

## ☆月間打率4割以上 (30安打以上)

吉田 正尚 (オ) 打率.413 9月 打数75 安打31

## ☆イニング2得点 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①近藤 健介 (日) 5. 1 対ロ⑥ 4回 (ZOZOマリン)  
 ②呉 念庭 (武) 5.28 対テ② 3回 (バルナードーム)  
 ③辰己 涼介 (楽) 6.12 対巨③ 2回 (楽天生命パーク)

## ☆20年連続安打

中村 剛也 (武) 03～22年

## ☆イニング2安打 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①柳町 達 (ソ) 5. 7 対ロ⑦ 9回 二塁打、単打 (ZOZOマリン)  
 ②呉 念庭 (武) 5.28 対テ② 3回 単打2 (バルナードーム)  
 ③辰己 涼介 (楽) 6.12 対巨③ 2回 本塁打2 (楽天生命パーク)  
 ④岡島 豪郎 (楽) 7.31 対日⑯ 7回 本塁打、単打 (楽天生命パーク)  
 ⑤小深田大翔 (楽) 8. 4 対ロ⑰ 3回 単打2 (楽天生命パーク)  
 ⑥宗 佑磨 (オ) 8.14 対ソ⑳ 4回 単打2 (PayPayドーム)  
 ⑦柳田 悠岐 (ソ) 8.20 対日⑳ 4回 単打2 (PayPayドーム)  
 ⑧炭谷銀仁朗 (楽) 8.27 対ロ㉒ 4回 単打2 (ZOZOマリン)  
 ⑨高部 瑛斗 (ロ) 9. 8 対日⑰ 8回 単打2 (ZOZOマリン)

## ☆40打席連続無安打

西川 遥輝 (楽) 5.26 対神③(甲子園)第4打席～6. 7 対広①(楽天生命パーク)第3打席

## ☆59打席連続無安打 (連続シーズン)

西川 愛也 (武) 20. 9.26 対楽⑯(メットライフ)第1打席～22. 9.10 対日⑳(バルナードーム)第1打席 継続中

## ☆通算サヨナラ打

①栗山 巧 (武) 9本 安打8、四球1  
 ②浅村 栄斗 (楽) 8本

☆サヨナラ安打 (単打13、二塁打5、本塁打9)

①田中 和基 (楽)	3.27 対 口②	11回二死	中越二塁打	鈴木昭汰 (楽天生命パーク)
②宇佐見真吾 (日)	4. 6 対 口②	9回無死	左翼線安打	廣畑敦也(●ゲレーロ) (札幌ドーム)
③近藤 健介 (日)	4.10 対 楽③	10回一死	右中間二塁打	松井裕樹 (札幌ドーム)
④紅林弘太郎 (オ)	4.21 対 ソ⑥	11回二死	左前安打	モイネロ (京セラD大阪)
⑤宗 佑磨 (オ)	4.29 対 武⑦	9回一死	左前安打	平良海馬 (京セラD大阪)
⑥浅村 栄斗 (楽)	4.30 対 ソ④	11回二死	右越安打	津森宥紀 (楽天生命パーク)
⑦マーティン (ロ)	5.18 対 楽⑩	10回無死	右越本塁打	酒居知史 (ZOZOマリン)
⑧栗山 巧 (武)	5.29 対 ティ③	9回無死	右越本塁打	平田真吾 (パルナドーム)
⑨浅村 栄斗 (楽)	6. 8 対 広②	10回一死	中越二塁打	松本竜也 (楽天生命パーク)
⑩谷内 亮太 (日)	6.10 対 中①	11回二死	中越二塁打	ロドリゲス (札幌ドーム)
⑪周東 佑京 (ソ)	6.18 対 楽⑦	10回一死	右越本塁打	松井裕樹 (PayPayドーム)
⑫島内 宏明 (楽)	6.22 対 日⑪	9回二死	右越本塁打	鈴木健矢(●北山亘基) (盛岡)
⑬高部 瑛斗 (ロ)	6.26 対 オ⑫	11回二死	右前安打	ワゲスバック (ZOZOマリン)
⑭荻野 貴司 (ロ)	7. 5 対 日⑩	10回一死	左前安打	ロドリゲス (ZOZOマリン)
⑮高部 瑛斗 (ロ)	7.21 対 武⑬	9回一死	右前安打	平良海馬 (ZOZOマリン)
⑯中村 剛也 (武)	8. 4 対 オ⑱	9回一死	左中間本塁打	ワゲスバック (パルナドーム)
⑰川越 誠司 (武)	8. 5 対 口⑰	10回無死	右越本塁打	佐々木千隼 (パルナドーム)
⑱近藤 健介 (日)	8. 9 対 武⑰	9回無死	右越本塁打	増田達至 (札幌ドーム)
⑲清水 優心 (日)	8.11 対 武⑲	10回二死	左前安打	松本 航 (札幌ドーム)
⑳岡 大海 (ロ)	8.12 対 日⑮	9回一死	左前安打	ロドリゲス (ZOZOマリン)
㉑周東 佑京 (ソ)	8.13 対 オ⑲	9回一死	右越本塁打	宇田川優希 (PayPayドーム)
㉒三木 亮 (ロ)	8.25 対 武⑳	9回一死	遊撃内野安打	増田達至 (ZOZOマリン)
㉓若月 健矢 (オ)	9.15 対 日㉒	12回一死	右越二塁打(代打)	堀 瑞輝 (京セラD大阪)
㉔上川畑大悟 (日)	9.17 対 口㉑	9回二死	左前安打	東條大樹 (札幌ドーム)
㉕宗 佑磨 (オ)	9.19 対 ソ㉕	10回二死	中前安打	レ イ (京セラD大阪)
㉖福田 周平 (オ)	9.30 対 口㉕	9回二死	一塁内野安打	オ ス ナ (京セラD大阪)
㉗山川 穂高 (武)	10. 1 対 ソ㉕	11回二死	左越本塁打	藤井皓哉 (パルナドーム)

☆その他のサヨナラ〔〈 〉内は対戦投手〕

①ロ ッ テ	4. 1 対 武①	10回二死	佐藤都志也(一死からの右犠飛(平井克典)	(ZOZOマリン)
②オリックス	4.23 対 口⑤	11回一死	中村奨吾の失策	(京セラD大阪)
③楽 天	9. 3 対 日㉒	10回二死	銀次の四球(玉井大翔(●堀瑞輝))	(楽天生命パーク)

☆交流戦のサヨナラ試合〔〈 〉内は対戦投手〕

①日本ハム●	5.24 対 ヤ①	11回二死	村上宗隆の中越本塁打(北山亘基)	(神 宮)
②日本ハム●	5.25 対 ヤ②	9回無死	山崎晃大朗の右越本塁打(北山亘基)(2試合連続)	(神 宮)
③西 武○	5.29 対 ティ③	9回無死	栗山巧の右越本塁打(平田真吾)	(パルナドーム)
④楽 天○	6. 8 対 広②	10回一死	浅村栄斗の中越二塁打(松本竜也)	(楽天生命パーク)

⑤日本ハム○ 6.10 対 中① 11回二死 谷内亮太の中越二塁打(ロドリゲス) (札幌ドーム)

☆ゲーム3二塁打

①浅間 大基 (日)	4. 9 対 楽②	1、3、5回(連続打席)	(札幌ドーム)
②浅村 栄斗 (楽)	4.24 対 武⑤	1、3、9回	(パルナドーム)
③鈴木 大地 (楽)	9.25 対 日㉒	4、8、9回	(札幌ドーム)

☆ゲーム2三塁打

①源田 壮亮 (武)	7. 9 対 楽⑬	3、8回	(楽天生命パーク)
②谷川原健太 (ソ)	8.23 対 楽⑯	3、8回	(楽天生命パーク)

☆259人の投手から本塁打 (プロ野球新記録)

中村 剛也 (武) 自身のプロ野球記録を更新。2位は阿部慎之助(巨)の233人。

☆全打順本塁打 (プロ野球22人目)

中村 奨吾 (ロ) 6. 1 対 ヤ② 2回無死 原 樹理 4番で達成 (神 宮)

☆ゲーム3本塁打

山口 航輝 (ロ) 9.22 対 オ㉒ 4、7、8回 (京セラD大阪)

☆3打数連続本塁打

①吉田 正尚 (オ)	9.12 対 楽㉑(楽天生命パーク)第4打席~9.13 対 楽㉒(楽天生命パーク)第2打席	9.12 本塁打、9.13 本塁打、本塁打
②山口 航輝 (ロ)	9.22 対 オ㉒(京セラD大阪)第2打席~第5打席	9.22 本塁打、四球、本塁打、本塁打

☆イニング2本塁打 (プロ野球タイ記録21人目、23度目、パ・リーグ9人目、10度目)

辰己 涼介 (楽) 6.12 対 巨③ 2回 山崎伊織、鍵谷陽平 (楽天生命パーク)

☆満塁本塁打

①ガルビス (ソ)	3.25 対 日①	8回一死	西村天裕(初本塁打)(開幕戦)	(PayPayドーム)
②柳田 悠岐 (ソ)	5. 3 対 オ⑦	6回一死	山本由伸	(PayPayドーム)
③マルモレホス (楽)	5.19 対 口⑪	7回二死	小野 郁	(ZOZOマリン)
④今川 優馬 (日)	7.24 対 口⑭	1回無死	ロメロ	(札幌ドーム)
⑤ガルビス (ソ)	8.23 対 楽⑯	6回一死	石橋良太	(楽天生命パーク)
⑥島内 宏明 (楽)	9. 1 対 オ㉒	4回無死	村西良太	(楽天生命パーク)
⑦清宮幸太郎 (日)	9.27 対 口㉒	2回二死	佐藤奨真	(札幌ドーム)

## ☆開幕戦で満塁本塁打 (プロ野球22人目、23度目、パ・リーグ11人目、11度目)

ガルビス (ソ) 3.25 対日① 8回一死 西村天裕 (PayPayドーム)

## ☆初本塁打が満塁本塁打 (プロ野球89人目、パ・リーグ41人目)

ガルビス (ソ) 3.25 対日① 8回一死 西村天裕 (PayPayドーム)

2号も満塁本塁打 8.23 対楽⑬

1号、2号が満塁本塁打は06年青野毅(ロ)以来、パ・リーグ2人目

## ☆初回4番打者の満塁本塁打 (パ・リーグ19人目、20度目)

今川 優馬 (日) 7.24 対ロ⑭ ロメロ (札幌ドーム)

## ☆通算サヨナラ本塁打5本

中村 剛也 (武)

## ☆代打サヨナラ本塁打 (パ・リーグ59人、64度目、自身2度目)

栗山 巧 (武) 5.29 対テ③ 9回無死 平田真吾 (バルーナドーム)

## ☆サヨナラ本塁打

- ①マーティン (ロ) 5.18 対楽⑩ 10回無死 酒居知史 (ZOZOマリン)
- ②栗山 巧 (武) 5.29 対テ③ 9回無死 平田真吾<代打> (バルーナドーム)
- ③周東 佑京 (ソ) 6.18 対楽⑦ 10回一死 松井裕樹 (PayPayドーム)
- ④島内 宏明 (楽) 6.22 対日⑪ 9回二死 鈴木健矢 (盛岡)
- ⑤中村 剛也 (武) 8.4 対オ⑱ 9回一死 ワグスバック (バルーナドーム)
- ⑥川越 誠司 (武) 8.5 対ロ⑰ 10回無死 佐々木千隼 (バルーナドーム)
- ⑦近藤 健介 (日) 8.9 対武⑰ 9回無死 増田達至 (札幌ドーム)
- ⑧周東 佑京 (ソ) 8.13 対オ⑱ 9回一死 宇田川優希 (PayPayドーム)
- ⑨山川 穂高 (武) 10.1 対ソ⑳ 11回二死 藤井皓哉 (バルーナドーム)

## ☆代打本塁打

- ①山口 航輝 (ロ) 3.27 対楽② 8回一死 安樂智大 (楽天生命パーク)
- ②呉 念庭 (武) 4.5 対楽① 9回二死 西垣雅矢 (楽天生命パーク)
- ③中谷 将大 (ソ) 5.6 対ロ⑥ 9回一死 益田直也 (ZOZOマリン)
- ④栗山 巧 (武) 5.29 対テ③ 9回無死 平田真吾<サヨナラ> (バルーナドーム)
- ⑤デスパイネ (ソ) 6.3 対中① 8回一死 山本拓実 (バンテリオン)
- ⑥山口 航輝 (ロ) 6.7 対中① 6回二死 小笠原慎之介 (ZOZOマリン)
- ⑦ヌニエス (日) 6.19 対ロ⑨ 8回無死 西野勇士 (札幌ドーム)
- ⑧愛 斗 (武) 7.12 対ロ⑪ 9回二死 益田直也 (バルーナドーム)
- ⑨レアーダ (ロ) 8.6 対武⑱ 8回一死 水上由伸 (バルーナドーム)
- ⑩海野 隆司 (ソ) 8.26 対日⑳ 9回二死 北山亘基<初本塁打> (札幌ドーム)

①野口 智哉 (オ) 9.22 対ロ⑳ 7回無死 唐川侑己&lt;初本塁打&gt; (京セラD大阪)

## ☆初本塁打が代打本塁打

①海野 隆司 (ソ) 8.26 対日⑳ 9回二死 北山亘基 (札幌ドーム)

②野口 智哉 (オ) 9.22 対ロ⑳ 7回無死 唐川侑己 (京セラD大阪)

## ☆通算初回先頭打者本塁打15本

萩野 貴司 (ロ) 表7本-裏8本

## ☆初回先頭打者本塁打

①西川 遥輝 (楽) 4.17 対ソ③ (表) 東浜 巨 (鹿兒島)

②西川 遥輝 (楽) 4.28 対ロ⑤ (表) 美馬 学 (ZOZOマリン)

③三森 大貴 (ソ) 4.30 対楽④ (表) 早川隆久 (楽天生命パーク)

④三森 大貴 (ソ) 5.7 対ロ⑦ (表) 石川 歩 (ZOZOマリン)

⑤松本 剛 (日) 5.25 対ヤ② (表) スアレス (神宮)

⑥辰己 涼介 (楽) 7.20 対ソ⑪ (表) 大関友久 (北九州)

⑦萩野 貴司 (ロ) 7.29 対オ⑱ (裏) 山崎福也 (ZOZOマリン)

⑧萩野 貴司 (ロ) 7.31 対オ⑱ (裏) 田嶋大樹 (ZOZOマリン)

⑨周東 佑京 (ソ) 8.4 対日⑱ (表) 杉浦稔大&lt;初球&gt; (札幌ドーム)

⑩萩野 貴司 (ロ) 8.14 対日⑱ (裏) 加藤貴之 (ZOZOマリン)

⑪外崎 修汰 (武) 8.25 対ロ⑳ (表) 鈴木昭汰 (ZOZOマリン)

⑫木村 文紀 (日) 9.14 対ロ⑳ (表) 佐々木朗希 (ZOZOマリン)

⑬三森 大貴 (ソ) 9.24 対ロ⑳ (裏) 二木康太&lt;初球&gt; (PayPayドーム)

⑭三森 大貴 (ソ) 10.2 対ロ⑳ (表) 小島和哉 (ZOZOマリン)

## ☆左右両打席本塁打 (プロ野球20人目、43度目、パ・リーグ16人目、36度目)

アルカンタラ (日) 4.24 対ソ⑥ 4回 左打席、8回 右打席 (札幌ドーム)

## ☆ゲーム14塁打

山口 航輝 (ロ) 9.22 対オ⑳ 本塁打3、二塁打 (京セラD大阪)

## ☆イニング8塁打 (プロ野球タイ記録、21人目、23度目、パ・リーグ9人目、10度目)

辰己 涼介 (楽) 6.12 対巨③ 2回 本塁打2 (楽天生命パーク)

## ☆8試合連続打点

柳田 悠岐 (ソ) 5.15 対日⑨(札幌ドーム)~5.25 対テ②(横浜)

## ☆ゲーム8打点

山口 航輝 (ロ) 9.22 対オ⑳ (京セラD大阪)

☆13年連続二桁盗塁

荻野 貴司 (口) 10～22年 プロ1年目から13年連続

☆通算346犠打 (パ・リーグ新記録)

今宮 健太 (ソ) 自身のパ・リーグ記録を更新。プロ野球4位。

☆10試合連続四球

- ①山川 穂高 (武) 7. 5 対 オ⑬(京セラD大阪)～7.16 対 日⑭(札幌ドーム)
- ②宗 佑磨 (オ) 7.22 対 ソ⑮(京セラD大阪)～8. 5 対 日⑯(京セラD大阪)

☆ゲーム4四球

- ①山川 穂高 (武) 5.27 対 ティ① 2、4、7、9回(連続打席) (バルーナドーム)
- ②西川 遥輝 (楽) 5.28 対 ヤ② 3、4、6、8回(連続打席) (楽天生命パーク)
- ③茂木栄五郎 (楽) 6.24 対 武⑨ 3、5、7、9回(連続打席) (楽天生命パーク)

☆通算1990三振 (プロ野球新記録)

中村 剛也 (武) 清原和博(オ)の1955三振を更新。

☆ゲーム5三振 (プロ野球タイ記録、20人目、パ・リーグ8人目)

柳田 悠岐 (ソ) 5.31 対 巨① 1、3、5、7、9回(連続打席) (東京ドーム)

☆ゲーム4三振 (補回含む)

- ①オグレディ (武) 4.29 対 オ⑦ 1、3、5、9回 (京セラD大阪)
- ②上林 誠知 (ソ) 5. 6 対 ロ⑥ 2、4、7、9回(連続打席) (ZOZOマリン)
- ③杉本裕太郎 (オ) 5.15 対 ロ⑨ 1、2、4、8回 (京セラD大阪)
- ④レアード (ロ) 5.20 対 ソ⑨ 3、5、7、9回(連続打席) (PayPayドーム)
- ⑤清宮幸太郎 (日) 5.24 対 ヤ① 1、4、8、10回 (神 宮)
- ⑥オグレディ (武) 5.27 対 ティ① 1、3、6、9回(連続打席) (バルーナドーム)
- ⑦太田 光 (楽) 6. 1 対 中② 2、4、6、9回(連続打席) (バンテリオン)
- ⑧牧原 大成 (ソ) 7. 5 対 楽⑨ 1、3、7、9回 (弘 前)
- ⑨野村 勇 (ソ) 8. 4 対 日⑱ 2、3、6、8回(連続打席) (札幌ドーム)
- ⑩マーティン (ロ) 8. 9 対 ソ⑮ 1、3、6、9回(連続打席) (ZOZOマリン)
- ⑪中村 剛也 (武) 8.28 対 オ⑳ 2、5、6、8回 (京セラD大阪)

— 個人投手記録 —

☆808試合連続リリーフ登板 (継続中) (パ・リーグ新記録)

宮西 尚生 (日) 08. 3.25 対 武①(札幌ドーム)～22. 8. 6 対 オ⑱(京セラD大阪)

プロ野球3位

自身のパ・リーグ記録を更新。プロ野球記録は01～18年岩瀬(中)の879試合

☆645試合連続リリーフ登板 (継続中)

益田 直也 (ロ) 12. 3.30 対 楽①(Kスタ宮城)～22. 9.30 対 オ⑳(京セラD大阪)  
プロ野球4位、パ・リーグ2位

☆月間15試合登板

松本 裕樹 (ソ) 9月

☆新人選手開幕戦先登板 (2リーグ制後プロ野球14人目、パ・リーグ6人目)

北山 亘基 (日) 3.25 対 ソ① 2回 勝敗なし (PayPayドーム)

☆打者0登板

- ①嘉弥真新也 (ソ) 5.24 対 ティ① 6回 盗塁刺 (横 浜)
- ②藤井 皓哉 (ソ) 6. 3 対 中① 6回 走塁死(ホールド) (バンテリオン)
- ③ロドリゲス (日) 7.13 対 日⑱ 8回 走塁死(ホールド) (静 岡)

☆全球団から勝利 (プロ野球19人目)

岸 孝之 (楽) 6. 9 対 広③ 先発 (楽天生命パーク)

☆18年連続勝利

涌井 秀章 (楽) 05～22年 西武、ロッテ、楽天 プロ1年目から18年連続

☆18連勝 (連続シーズン)

山本 由伸 (オ) 2021. 5.28 対 ヤ①(京セラD大阪)～2022. 4. 9 対 ロ②(ZOZOマリン)

☆新人の初登板勝利

- ①隅田知一郎 (武) 3.26 対 オ② 先発 7回無失点 (バルーナドーム)
- ②佐藤 隼輔 (武) 3.29 対 日① 先発 5回無失点 (札幌ドーム)
- ③椋木 蓮 (オ) 7. 7 対 武⑮ 先発 6回無失点 (京セラD大阪)

☆100球未満完投で無失点勝利

- ①加藤 貴之 (日) 4.19 対 楽④ 9回 90球 (楽天生命パーク)
- ②東浜 巨 (ソ) 5.11 対 武⑦ 9回 97球(無安打無得点試合) (PayPayドーム)

☆100球未満完投で敗戦投手

佐々木朗希 (ロ) 9. 2 対 オ⑳ 9回 97球 1失点 (ZOZOマリン)

☆完全試合 (プロ野球16人目、16度目、パ・リーグ8人目、8度目)  
 佐々木朗希 (ロ) 4.10 対 オ③ (ZOZOマリン)  
 アウトの内訳…内野ゴロ5、捕邪飛1、外野飛球2、三振19(空振り15、見逃し4)  
 投球数…105(見逃しストライク23、空振りストライク24、ボール23、ファウル27、打球8)

☆無安打無得点試合 (プロ野球83、84、86、87人目、94、95、97、98度目、パ・リーグ29、30、31、32人目、30、31、32、33度目)  
 ①佐々木朗希 (ロ) 4.10 対 オ③ (ZOZOマリン)  
 アウトの内訳…内野ゴロ5、捕邪飛1、外野飛球2、三振19(空振り15、見逃し4)  
 投球数…105(見逃しストライク23、空振りストライク24、ボール23、ファウル27、打球8)

②東浜 巨 (ソ) 5.11 対 武⑦ (PayPayドーム)  
 アウトの内訳…内野ゴロ14(併殺打2)、内野飛球2、内野邪飛1、内野直球1、  
 外野飛球1、三振6(空振り5、見逃し1) 許した走者…四球2  
 投球数…97(見逃しストライク15、空振りストライク16、ボール33、ファウル14、打球19)  
 (打者27人残塁0での達成はプロ野球4人目)

③山本 由伸 (オ) 6.18 対 武⑪ (バレーナードーム)  
 アウトの内訳…内野ゴロ11(投ゴロ1)、内野邪飛1、内野直球1、外野飛球5、  
 三振9(空振り6、見逃し3) 許した走者…四球1  
 投球数…102(見逃しストライク20、空振りストライク21、ボール33、ファウル10、打球18)

④ポ ン セ (日) 8.27 対 ソ⑳ (札幌ドーム)  
 アウトの内訳…内野ゴロ9(併殺打1)、内野飛球1、内野直球2(投手直球1)、  
 外野飛球8、三振6(空振り4、見逃し2) 許した走者…四球1、死球1  
 投球数…113(見逃しストライク24、空振りストライク10、ボール38、ファウル19、バントファウル1、死球1、打球20)

☆9回二死で逃した無安打無得点試合  
 棕木 蓮 (オ) 7.20 対 日⑮ 佐藤龍世に中前安打を打たれ無安打無得点試合を逃す。(京セラD大阪)  
 プロ野球25度目、パ・リーグ12度目

☆1安打投球試合  
 石川 柊太 (ソ) 7. 3 対 武⑪ 7回森友哉の左前安打のみ(完封) (バレーナードーム)

☆1-0の無失点勝利  
 伊藤 大海 (日) 5.13 対 ソ⑦ (札幌ドーム)

☆通算100敗  
 岸 孝之 (楽) 8.12 対 武⑱ 121人目 (楽天生命パーク)

☆シーズン10連敗  
 隅田知一郎 (武) 4. 2 対 日②(ZOZOマリン)～9.14 対 ソ⑳(PayPayドーム)

☆通算213セーブ  
 平野 佳寿 (オ) プロ野球7位、パ・リーグ2位

☆通算197セーブ  
 松井 裕樹 (楽) プロ野球9位、パ・リーグ3位

☆9試合連続セーブ  
 増田 達至 (武) 5.31 対 神①(甲子園)～6.28 対 日⑫(バレーナードーム)

☆月間9セーブ  
 平野 佳寿 (オ) 4月

☆1球セーブ (プロ野球64人目、70度目、パ・リーグ31人目、33度目)  
 堀 瑞輝 (日) 6.26 対 ソ⑫ (PayPayドーム)

☆通算380ホールド (プロ野球新記録)  
 宮西 尚生 (日) 自身のプロ野球記録を更新。2位は山口鉄也(巨)の273ホールド。

☆通算157ホールド  
 又吉 克樹 (ソ) プロ野球9位

☆9試合連続ホールド  
 平良 海馬 (武) 6. 7 対 巨①(バレーナードーム)～6.28 対 日⑫(バレーナードーム)

☆月間9ホールド  
 ①平良 海馬 (武) 6月  
 ②嘉弥真新也 (ソ) 8月

☆1球ホールド  
 ①比嘉 幹貴 (オ) 4. 3 対 日③ 7回 (京セラD大阪)  
 ②嘉弥真新也 (ソ) 6.19 対 楽⑧ 7回 (PayPayドーム)  
 ③ロドリゲス (日) 7.13 対 楽⑫ 8回 (静岡岡)  
 ④嘉弥真新也 (ソ) 8.29 対 日⑱ 6回 (京セラD大阪)  
 ⑤吉田 輝星 (日) 9.15 対 オ⑳ 6回 (京セラD大阪)  
 ⑥津森 宥紀 (ソ) 9.20 対 日㉑ 6回 (札幌ドーム)  
 ⑦泉 圭輔 (ソ) 9.20 対 日㉑ 7回 (札幌ドーム)  
 ⑧東條 大樹 (ロ) 9.30 対 オ㉑ 7回 (京セラD大阪)

☆打者0ホールド

①藤井 皓哉 (ソ) 6. 3 対 中① 6回 走塁死  
②ロドリゲス (日) 7.13 対 楽⑫ 8回 走塁死

(バンテリン)  
(静岡 岡)

☆3イニングを投げてホールド

①石橋 良太 (楽) 4. 9 対 日② 6～8回  
②山崎 福也 (オ) 7.22 対 ソ⑮ 4～6回  
③山崎颯一郎 (オ) 9. 2 対 ロ⑳ 6～8回  
④山崎颯一郎 (オ) 9. 7 対 日㉓ 4～6回

(札幌ドーム)  
(京セラD大阪)  
(ZOZOマリン)  
(札幌ドーム)

☆通算416ホールドポイント (プロ野球新記録)

宮西 尚生 (日) ホールド380+救援勝利36  
自身のプロ野球記録を更新。2位は山口鉄也(巨)の324ホールドポイント。

☆通算198ホールドポイント

又吉 克樹 (ソ) ホールド157+救援勝利41 プロ野球6位

☆通算184ホールドポイント

平野 佳寿 (オ) ホールド150+救援勝利34 プロ野球10位

☆連続試合ホールドポイント10以上

①ビドル (オ) 12試合 3.31 対 楽③(京セラD大阪)～4.29 対 武⑦(京セラD大阪)  
②東條 大樹 (ロ) 10試合 5.18 対 楽⑩(ZOZOマリン)～6. 7 対 中①(ZOZOマリン)

☆ゲーム4被本塁打

①瀧中 瞭太 (楽) 5.27 対 ヤ① 塩見3、濱田  
②田中 将大 (楽) 6.17 対 ソ⑥ グライシアル2、柳田、牧原大  
③本前 郁也 (ロ) 8. 4 対 楽⑰ 炭谷、鈴木大、茂木、西川  
④早川 隆久 (楽) 8.28 対 ロ㉓ 井上、岡、安田、佐藤都

(楽天生命パーク)  
(PayPayドーム)  
(楽天生命パーク)  
(ZOZOマリン)

☆イニング3被本塁打

①本前 郁也 (ロ) 8. 4 対 楽⑰ 3回 鈴木大、茂木、西川  
②石川 歩 (ロ) 9. 6 対 武㉓ 4回 森、山川、呉<3者連続>

(楽天生命パーク)  
(バルナードーム)

☆シーズン11与四球 (プロ野球最少新記録)

加藤 貴之 (日)

☆イニング4者連続与四球

高橋 光成 (武) 7. 8 対 楽⑫ 6回 浅村、島内、銀次、茂木

(楽天生命パーク)

☆2試合連続被サヨナラ本塁打

①北山 亘基 (日) 5.24 対 ヤ① 11回二死 村上宗隆 (神 宮)  
5.25 対 ヤ② 9回無死 山崎晃大朗 (神 宮)

☆ゲーム19奪三振 (プロ野球タイ記録、2人目、2度目、パ・リーグタイ記録、2人目、2度目)

佐々木朗希 (ロ) 4.10 対 オ③ 133 331 131=19奪三振 (ZOZOマリン)

☆ゲーム14奪三振以上<上記以外>

①佐々木朗希 (ロ) 4.17 対 日④ 220 212 23=14奪三振 (ZOZOマリン)  
②千賀 滉大 (ソ) 5.13 対 日⑦ 222 221 30=14奪三振 (札幌ドーム)

☆4試合連続二桁奪三振

佐々木朗希 (ロ) 3.27 対 楽②(楽天生命パーク)～4.17 対 日④(ZOZOマリン) 10、13、19、14奪三振

☆イニング4奪三振 (プロ野球タイ記録、26人目、27度目、パ・リーグ11人目、12度目)

佐々木朗希 (ロ) 7. 1 対 楽⑫ 1回西川(暴投振り逃げ)、小深田、浅村、島内 (ZOZOマリン)

☆毎回奪三振

佐々木朗希 (ロ) 4.10 対 オ③ 133 331 131=19奪三振 (ZOZOマリン)

☆ゲーム13者連続奪三振 (プロ野球新記録)

佐々木朗希 (ロ) 4.10 対 オ③ 1回吉田正、2回ラベロ、福田、西村、3回紅林、福永、宜保、(ZOZOマリン)  
4回後藤、バレラ、吉田正、5回ラベロ、福田、西村

☆ゲーム6者連続奪三振<上記以外>

①佐々木朗希 (ロ) 5.20 対 ソ⑨ 2回柳町、3回真砂、甲斐、三森、4回牧原大、柳田 (PayPayドーム)  
②則本 昂大 (楽) 6.28 対 オ⑩ 2回杉本、中川圭、安達、3回頓宮、若月、紅林 (ほっともっと神戸)  
③佐々木朗希 (ロ) 7. 1 対 楽⑫ 2回炭谷、3回西川、小深田、浅村、4回島内、銀次 (ZOZOマリン)

☆32イニング連続奪三振

モイネロ (ソ) 6. 8 対 神②(PayPayドーム)9回～10. 1 対 武⑮(バルナードーム)9回  
プロ野球2位タイ記録、パ・リーグ2位タイ記録

☆25イニング連続奪三振

佐々木朗希 (ロ) 3.27 対 楽②1回(楽天生命パーク)～4.17 対 日④2回(ZOZOマリン)  
プロ野球5位タイ記録、パ・リーグ5位タイ記録

☆連続試合無失点22以上

①嘉弥真新也 (ソ) 28試合 6.17 対 楽⑥(PayPayドーム)～9.20 対 日⑮(札幌ドーム)

②宮森 智志 (楽) 22試合 8.2対ロ⑮(楽天命パーク)～9.19対武⑮(バルーナードム)(プロ初登板から)

### ☆30イニング連続無失点

高橋 光成 (武) 4.15対オ④ 5回(京セラD大阪)～5.13対楽⑥ 5回(バルーナードム)

### ☆月間防御率0点台 (30イニング以上)

- ①千賀 滉大 (ソ) 0.71 4月 5試合 投球回38 自責点3  
 ②佐々木朗希 (ロ) 0.90 4月 4試合 投球回30 自責点3  
 ③上沢 直之 (日) 0.58 5月 4試合 投球回31 自責点2  
 ④山本 由伸 (オ) 0.56 6月 4試合 投球回32 自責点2  
 ⑤美馬 学 (ロ) 0.83 9月 5試合 投球回32.2 自責点3

## — チーム打撃記録 —

### ☆ゲーム両チーム計90打数以上 (補回) ( ) 内は9回までの記録

7.29 ロ ッ テ 対 オリックス⑮ 92打数 ロ43-49オ(ロ34-37オ)(12回) (ZOZOマリン)

### ☆3試合連続無得点

- ①ソフトバンク 4.9対武②(バルーナードム)～4.12対ロ④(長崎)  
 ②ロ ッ テ 4.17対日④(ZOZOマリン)～4.20対武⑤(バルーナードム)

### ☆30イニング連続無得点

ソフトバンク 4.9対武②(バルーナードム)1回～4.12対ロ④(長崎)9回

### ☆ゲーム20安打以上

- ①ソフトバンク 5.7対ロ⑦ 124 120 028=20安打 (ZOZOマリン)  
 ②楽 天 7.3対ロ⑭ 311 054 214=21安打 (ZOZOマリン)  
 ③楽 天 7.20対ソ⑪ 622 512 120=21安打 (北九州)  
 ④ソフトバンク 8.23対楽⑮ 603 224 021=20安打 (楽天命パーク)

### ☆ゲーム無安打

- ①オリックス 4.10対ロ③ 佐々木朗希に対して無安打無得点(完全試合) (ZOZOマリン)  
 ②西 武 5.11対ソ⑦ 東浜巨に対して無安打無得点 (PayPayドーム)  
 ③日本ハム 6.7対デ① 今永昇太に対して無安打無得点 (札幌ドーム)  
 ④西 武 6.18対オ⑪ 山本由伸に対して無安打無得点 (バルーナードム)  
 ⑤ソフトバンク 8.27対日⑮ ポンセに対して無安打無得点 (札幌ドーム)

### ☆ゲーム1安打

- ①オリックス 3.26対武② 2回 ラベロの中前安打のみ (バルーナードム)  
 ②日本ハム 4.17対ロ④ 10回 万波中正の中越本塁打のみ (ZOZOマリン)  
 ③ロ ッ テ 4.19対武④ 8回 菅野剛士の右線二塁打のみ (バルーナードム)  
 ④ロ ッ テ 4.20対武⑤ 7回 菅野剛士の右前安打のみ(2試合連続) (バルーナードム)  
 ⑤オリックス 7.13対ソ⑬ 7回 宗佑磨の右線二塁打のみ (PayPayドーム)  
 ⑥日本ハム 7.20対オ⑮ 9回 佐藤龍世の中前安打のみ (京セラD大阪)  
 ⑦ロ ッ テ 8.21対楽⑳ 2回 菅野剛士の左前安打のみ (楽天命パーク)  
 ⑧日本ハム 9.25対楽㉔ 4回 近藤健介の右中間二塁打のみ (札幌ドーム)

### ☆毎回安打

- ①日本ハム 5.11対オ⑧ 232 111 11x=12安打 (札幌ドーム)  
 ②日本ハム 6.3対神① 215 111 212=16安打 (甲子園)  
 ③西 武 6.11対広② 221 112 12x=12安打 (バルーナードム)  
 ④ソフトバンク 9.13対武⑳ 111 111 14x=11安打 (PayPayドーム)

### ☆全員安打

オリックス 7.6対武⑭ 出場野手9人で計11安打 (京セラD大阪)

### ☆2試合連続ゲーム1安打以下 (プロ野球タイ記録5度目、パ・リーグ3度目)

ロ ッ テ 4.19対武④(バルーナードム)1安打～4.20対武⑤(バルーナードム)1安打  
 (95年の西武は7.4対日⑭1安打、7.5対日⑮無安打)

### ☆ゲーム1安打勝利 (プロ野球38度目、パ・リーグ15度目)

日本ハム 4.17対ロ④ 10回 万波中正の中越本塁打 (ZOZOマリン)

### ☆本塁打による1安打勝利 (プロ野球16度目、パ・リーグ7度目)

日本ハム 4.17対ロ④ 10回 万波中正の中越本塁打 (ZOZOマリン)

### ☆ゲーム7二塁打以上

- ①楽 天 4.24対武⑤ 7二塁打 浅村3、西川2、岩見、鈴木大 (バルーナードム)  
 ②ソフトバンク 5.7対ロ⑦ 7二塁打 中村晃、柳田、今宮、柳町、中谷、川瀬、リチャード (ZOZOマリン)  
 ③日本ハム 6.11対中② 8二塁打 野村2、今川2、松本剛、清宮、浅間、田宮 (札幌ドーム)  
 ④ロ ッ テ 9.22対オ㉔ 7二塁打 角中2、中村奨2、山口、茶谷、高部 (京セラD大阪)

### ☆ゲーム両チーム計11二塁打

- ①4.24 西 武対楽 天⑤ 武4-7楽 (バルーナードム)  
 ②8.23 楽 天対ソフトバンク⑮ 楽5-6ソ (楽天命パーク)  
 ③9.22 オリックス対ロ ッ テ㉔ オ4-7ロ (京セラD大阪)

☆ゲーム5本塁打

①ロ ッ テ 6.5 対 巨③	レアーD2、マーティン2、佐藤都	(東京ドーム)
②ソフトバンク 6.17 対 楽⑥	グラシアル2、柳田、牧原大、中村晃	(PayPayドーム)
③楽 天 7.20 対 ソ⑪	浅村2、炭谷2、辰己	(北九州)
④楽 天 8.4 対 ロ⑱	炭谷、鈴木大、茂木、西川、島内	(楽天生命パーク)

☆イニング3本塁打

①楽 天 7.20 対 ソ⑪	1回 辰己、浅村、炭谷	(北九州)
②楽 天 8.4 対 ロ⑱	3回 鈴木大、茂木、西川	(楽天生命パーク)
③西 武 9.6 対 ロ⑳	4回 森、山川、呉(3者連続)	(バルナードーム)

☆同一試合で初回先頭打者本塁打(表)とサヨナラ本塁打(プロ野球29度目、交流戦初)

5.25 ヤクルト 対 日本ハム② 初回先頭打者本塁打 松本 剛(日) スアレス(ヤ) (神 宮)  
サヨナラ本塁打 山崎晃大朗(ヤ) 北山亘基(日) (9回無死)

☆2試合連続サヨナラ本塁打

西 武 8.4 対 オ⑱	9回一死 中村剛也	ワゲスパック (バルナードーム)
8.5 対 ロ⑱	10回無死 川越誠司	佐々木千隼 (バルナードーム)

☆イニング2犠飛(プロ野球タイ記録、多数あり)

①オリックス 5.29 対 中③	3回 T-岡田、伏見	(京セラD大阪)
②ロ ッ テ 7.6 対 日⑪	4回 井上、佐藤都(2者連続)	(ZOZOマリン)
③ロ ッ テ 8.2 対 楽⑮	5回 岡、萩野(2者連続)	(楽天生命パーク)

☆ゲーム10四球以上(補回含む)( )内は9回までの記録

①西 武 6.12 対 広③	042 011 02x =10四球	(バルナードーム)
②日本ハム 8.4 対 ソ⑱	211 001 210 110=10四球(8四球)	(札幌ドーム)

☆ゲーム19三振(プロ野球タイ記録、4度目、パ・リーグ2度目)

オリックス 4.10 対 ロ③ 133 331 131=19三振 (ZOZOマリン)

☆ゲーム15三振以上(補回含む)( )内は9回までの記録(上記以外)

①日本ハム 4.17 対 ロ④	220 212 233 0 =17三振(17三振)	(ZOZOマリン)
②ソフトバンク 5.6 対 ロ⑥	023 231 113 00 =16三振(16三振)	(ZOZOマリン)
③ソフトバンク 5.20 対 ロ⑨	213 201 222 =15三振	(PayPayドーム)
④日本ハム 5.24 対 ヤ①	110 220 232 21 =16三振(13三振)	(神 宮)
⑤西 武 7.5 対 オ⑬	101 111 122 221=15三振(10三振)	(京セラD大阪)
⑥西 武 7.29 対 ソ⑫	322 210 312 =16三振	(PayPayドーム)
⑦西 武 8.21 対 オ⑳	122 332 12x =16三振	(バルナードーム)

⑧楽 天 9.16 対 ソ⑳ 021 230 223 =15三振 (楽天生命パーク)

☆ゲーム両チーム計27三振以上(補回含む)

①4.10 ロ ッ テ 対 オリックス③	28三振 ロ 9-19オ	(ZOZOマリン)
②4.17 ロ ッ テ 対 日本ハム④	27三振 ロ 10-17オ(9回までで計27三振)	(ZOZOマリン)

☆5試合連続二桁三振

ソフトバンク 7.12 対 オ⑫(PayPayドーム)~7.18 対 ロ⑭(ZOZOマリン) 11、10、10、10、10三振

☆毎回三振

①ソフトバンク 3.26 対 日②	211 111 11x = 9三振	(PayPayドーム)
②西 武 4.3 対 ロ③	222 221 111 =14三振	(ZOZOマリン)
③オリックス 4.10 対 ロ③	133 331 131 =19三振	(ZOZOマリン)
④日本ハム 4.21 対 楽⑥	212 113 112 =14三振	(楽天生命パーク)
⑤西 武 5.1 対 オ⑨	213 121 111 =13三振	(京セラD大阪)
⑥ソフトバンク 5.4 対 オ⑧	212 111 13x =12三振	(PayPayドーム)
⑦日本ハム 5.11 対 オ⑧	211 212 11x =11三振	(札幌ドーム)
⑧ソフトバンク 5.15 対 日⑨	111 211 111 =10三振	(札幌ドーム)
⑨ソフトバンク 5.18 対 武⑨	222 111 111 =12三振	(那 覇)
⑩西 武 6.8 対 巨②	213 111 21x =12三振	(バルナードーム)
⑪ソフトバンク 7.5 対 楽⑨	112 111 111 =10三振	(弘 前)
⑫オリックス 7.7 対 武⑮	112 111 22x =11三振	(京セラD大阪)
⑬オリックス 7.23 対 ソ⑯	111 111 12x = 9三振	(京セラD大阪)
⑭楽 天 8.6 対 ソ⑭	211 121 111 =11三振	(PayPayドーム)
⑮ソフトバンク 8.6 対 楽⑭	112 211 11x =10三振	(PayPayドーム)
⑯楽 天 8.10 対 オ⑯	121 112 212 1=14三振	(京セラD大阪)
⑰日本ハム 8.19 対 ソ⑰	111 112 111 =10三振	(PayPayドーム)
⑱ロ ッ テ 8.21 対 楽⑳	211 211 211 =12三振	(楽天生命パーク)
⑲西 武 8.21 対 オ㉑	122 332 12x =16三振	(バルナードーム)
⑳西 武 9.12 対 ソ㉑	112 111 121 =11三振	(PayPayドーム)
㉑ソフトバンク 9.24 対 ロ㉒	112 111 12x =10三振	(PayPayドーム)

☆両チーム毎回三振(プロ野球6度目、パ・リーグ4度目)

8.6 ソフトバンク 対 楽 天⑭ (PayPayドーム)

☆ゲーム6者連続三振

①ロ ッ テ 5.18 対 楽⑩	8回エチェバリア、柿沼、高部、9回中村奨、佐藤都、レアーD	(ZOZOマリン)
②ソフトバンク 5.20 対 ロ⑨	2回柳町、3回真砂、甲斐、三森、4回牧原大、柳田	(PayPayドーム)
③楽 天 7.1 対 ロ⑫	2回炭谷、3回西川、小深田、浅村、4回島内、銀次	(ZOZOマリン)

④日本ハム 8.21 対 ソ⑫ 6回今川、宇佐見、7回古川裕、谷内、中島、8回上川畑 (PayPayドーム)

補回での計11人はパ・リーグ2度目

☆イニング4三振 (プロ野球タイ記録、29度目、パ・リーグ13度目)

楽天 7.1 対 ロ⑫ 1回 西川(暴投振り逃げ)、小深田、浅村、島内 (ZOZOマリン)

☆全員三振 (プロ野球21、22度目、パ・リーグ19、20度目)

①ロッテ 4.14 対 ソ⑤ 出場野手9人で計9三振 (PayPayドーム)

19.6.1 ロッテ 対 西武⑩(ZOZOマリン)の西武以来。

出場野手9人で計9三振はプロ野球2度目、パ・リーグ2度目。92.8.11 オリックス 対 ロッテ⑫(神戸)のオリックス以来。

②日本ハム 4.17 対 ロ④ 出場野手10人で計17三振 (ZOZOマリン)

☆毎回残塁

①ソフトバンク 5.1 対 楽⑤ 322 131 = 12残塁(6回裏一死降雨コールド) (楽天生命パーク)

②オリックス 7.1 対 日⑪ 122 311 211 = 14残塁 (札幌ドーム)

③オリックス 7.23 対 ソ⑯ 311 221 22x = 14残塁 (京セラD大阪)

④オリックス 7.24 対 ソ⑰ 222 112 21x = 13残塁(2試合連続) (京セラD大阪)

⑤楽天 7.30 対 日⑮ 112 112 12x = 11残塁 (楽天生命パーク)

⑥西武 8.21 対 オ⑳ 322 122 12x = 15残塁 (パルナドーム)

⑦オリックス 8.23 対 日⑳ 112 331 2 = 13残塁(7回終了日没コールド) (釧路)

☆ゲーム無残塁

①オリックス 4.10 対 ロ③ (ZOZOマリン)

②西武 5.11 対 ソ⑦ (PayPayドーム)

③日本ハム 8.3 対 ソ⑰ (札幌ドーム)

— チーム投手記録 —

☆ゲーム10投手登板 (補回)

ソフトバンク 9.19 対 オ⑳(延長10回) (京セラD大阪)

☆ゲーム両チーム計17投手登板 (補回)

9.19 オリックス 対 ソフトバンク⑳ オ7-10ソ(延長10回) (京セラD大阪)

☆ゲームチームホールド計7人 (補回)

ソフトバンク 8.4 対 日⑱ 松本、嘉弥真、津森、藤井、モイネロ、椎野、甲斐野(延長12回) (札幌ドーム)

☆ゲーム両チームホールド計11人 (補回)

8.10 日本ハム 対 西武⑱ 日6-5武(延長12回) (札幌ドーム)

☆ゲーム両チームホールド計10人 (補回)

①4.9 西武 対 ソフトバンク② 武5-5ソ(延長12回) (パルナドーム)

②4.27 ロッテ 対 楽天④ ロ5-5楽(延長12回) (ZOZOマリン)

③8.4 日本ハム 対 ソフトバンク⑱ 日3-7ソ(延長12回) (札幌ドーム)

④9.13 楽天 対 オリックス⑳ 楽4-6オ(延長12回) (楽天生命パーク)

⑤9.15 オリックス 対 日本ハム㉔ オ5-5日(延長12回) (京セラD大阪)

☆5試合連続二桁奪三振 (補回含む)

ソフトバンク 3.25 対 日①(PayPayドーム)~3.30 対 ロ②(ZOZOマリン) 11、10、11、10、12奪三振

☆シーズン最少ボーク0 (プロ野球最少タイ記録、多数あり)

西武

☆3試合連続無失点勝利

①西武 4.19 対 ロ④(パルナドーム)~4.22 対 楽③(パルナドーム)

②オリックス 6.22 対 ソ⑰(京セラD大阪)~6.25 対 ロ⑰(ZOZOマリン)

☆32イニング連続無失点

西武 4.17 対 オ⑥(京セラD大阪)7回~4.23 対 楽④(パルナドーム)3回

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球タイ記録、多数あり)

①田中 将大(楽) 試合25 刺殺5 補殺24

②上沢 直之(日) 試合23 刺殺8 補殺27

☆投手イニング2失策 (プロ野球タイ記録、多数あり)

十亀 剣(武) 3.25 対 オ① 9回 (パルナドーム)

☆捕手ゲーム20守備機会 (プロ野球新記録)

松川 虎生(ロ) 4.10 対 オ③ (ZOZOマリン)

☆捕手ゲーム6補殺 (プロ野球タイ記録、7人目、7度目、パ・リーグ2人目、2度目)

伏見 寅威(オ) 6.9 対 ヤ③ (京セラD大阪)

☆捕手ゲーム19刺殺 (プロ野球タイ記録3人目、3度目、パ・リーグ2人目、2度目)  
松川 虎生 (口) 4.10 対 オ③ (ZOZOマリン)

☆捕手イニング2失策 (パ・リーグタイ記録、多数あり)  
佐藤都志也 (口) 7. 7 対 日⑫ 5回 (ZOZOマリン)

☆三塁手通算1832試合出場 (パ・リーグ新記録)  
松田 宣浩 (ソ) 自身のパ・リーグ記録を更新。

☆三塁手ゲーム6刺殺 (パ・リーグタイ記録、3人目、3度目)  
川瀬 晃 (ソ) 8.11 対 口⑰ (ZOZOマリン)

☆三塁手イニング2失策 (パ・リーグタイ記録、多数あり)  
三木 亮 (口) 5. 1 対 日⑥ 4回 (ZOZOマリン)

☆外野手シーズン最高守備率1.000 (プロ野球タイ記録、多数あり)  
①柳町 達 (ソ) 試合97 刺殺186 補殺3  
②島内 宏明 (楽) 試合96 刺殺151 補殺4

☆サヨナラ失策  
中村 奨吾 (口) 4.23 対 オ⑤ 11回一死 二塁手 (京セラD大阪)

### — チーム守備記録 —

☆ゲーム内野手最少補殺0 (パ・リーグ8度目)  
西 武 5.15 対 楽⑧ (バルナードーム)

☆10試合連続無失策  
①楽 天 3.29 対 オ①(京セラD大阪)~4.16 対 ソ②(北九州)  
②楽 天 5.18 対 口⑩(ZOZOマリン)~5.28 対 ヤ②(楽天生命パーク)

☆三重殺 (プロ野球173度目、パ・リーグ86度目)  
西 武 4.10 対 ソ③ 5回  
21. 8.14に西武が記録して以来 (バルナードーム)

### — 全般記録 —

☆チーム11連勝  
楽 天 4.26 対 口③(ZOZOマリン)~5.10 対 口⑥(楽天生命パーク)  
引き分け1挟む

☆チーム通算5500勝  
ソフトバンク 6. 1 対 巨② プロ野球2チーム目 (東京ドーム)

☆チーム通算5000勝  
西 武 8.28 対 オ⑭ プロ野球6チーム目 (京セラD大阪)

☆パ・リーグ(1950~)で通算5000勝  
①ソフトバンク 5. 4 対 オ⑧ 4346敗 368分 パ・リーグ初 (PayPayドーム)  
②西 武 8.28 対 オ⑭ 4437敗 390分 パ・リーグ2チーム目 (京セラD大阪)

☆開幕戦から8連勝  
ソフトバンク 3.25 対 日①(PayPayドーム)~4. 5 対 オ①(PayPayドーム)

☆監督代行  
①山田 勝彦コーチ (日) 7.19 対 オ⑭(京セラD大阪)  
BIGBOSS監督が新型コロナ陽性のため  
②木田 優夫二軍監督 (日) 7.20 対 オ⑮(京セラD大阪)~7.24 対 口⑭(札幌ドーム)  
山田勝彦監督代行が新型コロナ陽性のため  
③真喜志康永コーチ (楽) 7.30 対 日⑮(楽天生命パーク)~8. 5 対 ソ⑬(PayPayドーム)  
石井一久監督が新型コロナ陽性のため  
④水本 勝己コーチ (オ) 8.26 対 武⑳(京セラD大阪)~9. 1 対 楽⑳(楽天生命パーク)  
中嶋聡監督が新型コロナ陽性のため

☆0-0の引き分け試合  
①4. 9 西 武 対 ソフトバンク②<延長12回> (バルナードーム)  
②8.23 日本ハム 対 オリックス⑳<7回裏終了、日没のためコールドゲーム> (釧 路)

☆チーム月間3度のサヨナラ敗戦  
西 武 8月

☆長時間試合  
4時間06分 9.12 ソフトバンク 対 西 武⑳ (PayPayドーム)

☆長時間試合（補回）

4時間57分 8. 4 日本ハム 対 ソフトバンク⑱(12回) (札幌ドーム)

☆日没コールドゲーム

8.23 日本ハム 対 オリックス⑳(7回裏終了、日没のためコールドゲーム) (釧 路)

☆鳥の襲来で21分の中断

9.20 ロ ッ テ 対 オリックス㉓ 6回表一死から (ZOZOマリン)

☆予告先発投手変更

①楽 天 4. 1 対 ソ① 則本昂大→涌井秀章(予定メンバー表交換前) (楽天生命パーク)

②ソフトバンク 6.27 対 ロ⑫ 和田 毅→大竹耕太郎(予定メンバー表交換前) (東京ドーム)

③オリックス 8.28 対 武⑳ 椋木 蓮→山崎颯一郎(予定メンバー表交換前) (京セラD大阪)

④ソフトバンク 9.16 対 楽㉓ 奥村政稔→森 唯斗(予定メンバー表交換前) (楽天生命パーク)

☆予定スタメン変更

①ソフトバンク 5.18 対 武⑨ 7番中堅手 上林誠知→柳町 達 (那 覇)

②楽 天 7.18 対 オ⑭ 1番中堅手 西川遥輝→辰己涼介 (楽天生命パーク)

☆両チーム交代なし

5.27 日本ハム 対 巨人① 交流戦6度目、コールドゲーム以外では初 (札幌ドーム)

☆危険球による退場

①山岡 泰輔 (オ) 5.17 対 日⑨ 4回 野村佑希 (ほっともっと神戸)

②ゲレーロ (ロ) 7. 9 対 オ⑭ 8回 紅林弘太郎 (ほっともっと神戸)

③笠谷 俊介 (ソ) 7.20 対 楽⑪ 4回 島内宏明(初球) (北 九 州)

☆イニング3球チェンジ

楽 天 9. 8 対 ソ㉔ 3回 太田、辰己、山崎 (PayPayドーム)

# イースタン・リーグ 記録回顧

## — 個人打撃記録 —

### ☆全試合出場

なし

### ☆ゲーム7打数(補回)

- ①並木 秀尊(ヤ) 9.3対武⑬ 1、3、5、6、8、9、10回 (カーミニック)
- ②石川 慎吾(巨) 9.13対武⑬ 1、2、4、6、8、9、11回 (カーミニック)

### ☆ゲーム5得点

- 並木 秀尊(ヤ) 6.4対テ⑩ 1、2、4、6、8回(連続打席) (戸 田)

### ☆イニング2得点

- 山本 大斗(ロ) 7.7対楽⑫ 7回 (森林どり泉)

### ☆ゲーム5安打(補回含む)

- ①重信慎之介(巨) 3.25対テ① 1、3、4、9、10回 6打席5打数 (平 塚)
- ②石川 慎吾(巨) 4.6対楽② 1、4、7、8、9回 5打席5打数 (森林どり泉)
- ③西浦 直亨(ヤ) 5.14対オ① 1、5、6、8、9回 6打席5打数 (杉本商事BS)
- ④北村 拓己(巨) 6.7対ロ⑩ 2、3、5、7、9回 5打席5打数 (ジャイアンツ)
- ⑤伊藤 光(テ) 6.17対武⑥ 1、2、4、5、7回 5打席5打数 (カーミニック)

### ☆イニング2安打

- ①吉持 亮汰(楽) 4.12対日① 6回 二塁打、単打 (鎌 ス タ)
- ②中山 礼都(巨) 4.21対テ⑥ 7回 単打2 (ジャイアンツ)
- ③吉野 創士(楽) 4.22対日④ 3回 単打2 (森林どり泉)
- ④松本 友(ヤ) 5.3対日④ 3回 本塁打、単打 (戸 田)
- ⑤西巻 賢二(ロ) 5.29対テ⑥ 2回 単打2 (ロ ッ テ)
- ⑥鈴木 将平(武) 6.5対日⑧ 7回 単打、二塁打 (甲 府)
- ⑦山本 大斗(ロ) 6.7対巨⑩ 6回 単打2 (ジャイアンツ)
- ⑧コドラド(武) 6.24対ヤ⑩ 3回 本塁打、単打 (カーミニック)
- ⑨渡邊 大樹(ヤ) 6.24対武⑩ 6回 単打2 (カーミニック)
- ⑩山本 大斗(ロ) 7.7対楽⑫ 7回 単打、本塁打 (森林どり泉)
- ⑪植田 将太(ロ) 9.3対巨⑰ 8回 単打2 (ひたちなか)
- ⑫和田 恋(楽) 9.14対テ⑱ 2回 二塁打、単打 (森林どり泉)

- ☆ゲーム4二塁打(イ・リーグタイ記録、3人目、3度目)  
マルモレホス(楽) 6.30対巨⑫ 1、2、4、5回(連続打席) (ジャイアンツ)

- ☆4打席連続二塁打(イ・リーグタイ記録、2人目、2度目)  
マルモレホス(楽) 6.30対巨⑫ 1、2、4、5回 (ジャイアンツ)

### ☆ゲーム2三塁打

- ①西川 愛也(武) 7.1対巨⑪ 2、8回 (カーミニック)
- ②山野辺 翔(武) 9.29対ヤ⑳ 3、8回 (戸 田)

### ☆サヨナラ安打(単打9、二塁打6、本塁打8)

- ①樋口龍之介(日) 3.21対テ① 9回一死 中越二塁打 ピープルズ(鎌 ス タ)
- ②戸川 大輔(武) 3.21対ロ① 10回一死 右中間本塁打 東妻勇輔(カーミニック)
- ③西巻 賢二(ロ) 3.26対ヤ② 10回二死 左越本塁打 鈴木裕太(ロ ッ テ)
- ④黒川 史陽(楽) 4.5対巨① 9回二死 左前安打 堀岡隼人(森林どり泉)
- ⑤谷川 唯人(ロ) 4.21対武⑤ 10回無死 右中間二塁打 松岡洗希(ロ ッ テ)
- ⑥喜多 隆介(巨) 5.6対ヤ⑤ 9回一死 右越二塁打 星 知弥(ジャイアンツ)
- ⑦粟飯原龍之介(テ) 5.14対日③ 11回一死 右前安打 柿木 蓮(平 塚)
- ⑧北村 拓己(巨) 5.29対楽⑦ 9回一死 左越安打 宮森智志(八 王 子)
- ⑨佐藤 龍世(日) 6.7対テ⑤ 9回二死 中前安打 三浦銀二(鎌 ス タ)
- ⑩北村 拓己(巨) 6.10対日⑨ 9回一死 左前安打(代打) 井口和朋(ジャイアンツ)
- ⑪西巻 賢二(ロ) 6.16対武⑪ 10回一死 右越二塁打 佐野泰雄(ロ ッ テ)
- ⑫宮本 秀明(テ) 6.21対オ① 11回一死 左越本塁打 村西良太(横 須 賀)
- ⑬山本 大斗(ロ) 6.30対日⑧ 9回二死 左越本塁打 望月大希(ロ ッ テ)
- ⑭松井 聖(ヤ) 7.1対楽⑪ 9回無死 中越二塁打 宮森智志(戸 田)
- ⑮松原 聖弥(巨) 7.5対テ⑬ 9回無死 中前安打 池谷蒼大(ジャイアンツ)
- ⑯赤羽 由紘(ヤ) 8.14対ロ⑬ 11回一死 右中間本塁打 土居豪人(戸 田)
- ⑰黒川 史陽(楽) 8.16対武⑰ 10回一死 右越本塁打 出井敏博(森林どり泉)
- ⑱コドラド(武) 8.23対ロ⑱ 11回無死 右越本塁打 小沼健太(カーミニック)
- ⑲ウレーニャ(巨) 9.4対ロ⑱ 10回一死 右中間二塁打 坂本光士郎(ジャイアンツ)
- ⑳片岡 奨人(日) 9.10対楽⑱ 9回一死 左前安打 高田萌生(鎌 ス タ)
- ㉑黒川 史陽(楽) 9.18対ロ⑰ 10回一死 左越安打 国吉佑樹(楽天生命パーク)
- ㉒山村 崇嘉(武) 9.21対テ⑱ 9回一死 右前安打 高田琢登(カーミニック)
- ㉓菅野 剛士(ロ) 9.22対楽⑲ 9回一死 右越本塁打 高田萌生(ロ ッ テ)

### ☆その他のサヨナラ〔く〕内は対戦投手]

- ①ロ ッ テ 3.25対ヤ① 9回二死 吉田裕太の死球(小澤怜史) (ロ ッ テ)
- ②ヤクルト 3.29対武① 11回二死 川村啓真の失策 (戸 田)
- ③巨 人 4.20対テ⑤ 9回二死 菊田拓和の死球(高田琢登●三浦銀二) (ジャイアンツ)

- ④ヤクルト 5.10 対 楽⑥ 9回二死 吉田大成の四球(宮森智志) (戸 田)
- ⑤楽 天 5.19 対 武⑨ 9回一死 吉持亮汰の死球(松岡洸希) (森林どり泉)
- ⑥DeNA 7.28 対 巨⑬ 11回二死 知野直人(一死から)の中犠飛(山田龍生) (横 須 賀)
- ⑦人 人 8. 6 対 ヤ⑫ 10回二死 香月一也の四球(寺島成輝) (ジャイアンツ)
- ⑧楽 天 8. 9 対 ヤ⑭ 11回無死 赤羽由紘の失策 (森林どり泉)
- ⑨巨 人 8.16 対 テ⑰ 9回二死 ウレーニャの四球(宮城滝太(●櫻井周斗)) (ジャイアンツ)

☆交流戦のサヨナラ試合〔( )内は対戦投手〕

DeNA○ 6.21 対 オ① 11回一死 宮本秀明の左越本塁打(村西良太) (横 須 賀)

☆ゲーム3本塁打

菅野 剛士 (ロ) 9.22 対 楽⑱ 4、7、9回<連続打席> (ロ ッ テ)

☆3打席連続本塁打

菅野 剛士 (ロ) 9.22 対 楽⑱ 4、7、9回 (ロ ッ テ)

☆満塁本塁打

- ①愛 斗 (武) 4. 7 対 日③ 2回一死 ポンセ (カーミニック)
- ②松本 友 (ヤ) 4.24 対 テ⑤ 5回二死 浅田将汰 (戸 田)
- ③佐藤 龍世 (日) 5.11 対 武⑤ 3回一死 浜屋将太 (カーミニック)
- ④ヌニエス (日) 5.14 対 テ③ 8回二死 京山将弥 (平 塚)
- ⑤石川 慎吾 (巨) 5.18 対 テ⑧ 7回一死 坂本裕哉 (ジャイアンツ)
- ⑥喜多 隆介 (巨) 5.24 対 日⑥ 6回一死 柿木 蓮 (鎌 ス タ)
- ⑦西川 僚祐 (ロ) 7. 8 対 武⑫ 7回一死 十亀 剣 (ロ ッ テ)
- ⑧堀内 謙伍 (楽) 7.17 対 ロ⑬ 8回二死 田中靖洋 (ロ ッ テ)
- ⑨ウィーラー (巨) 8. 9 対 ロ⑭ 2回一死 美馬 学 (ロ ッ テ)
- ⑩王 柏融 (日) 8.26 対 武⑨ 2回一死 赤上優人 (カーミニック)
- ⑪松井 聖 (ヤ) 9.13 対 ロ⑰ 5回二死 秋山正雲 (戸 田)
- ⑫仲三河優太 (武) 9.27 対 ヤ⑱ 7回一死 嘉手苺浩太(代打) (戸 田)
- ⑬西田 明央 (ヤ) 9.28 対 武⑲ 2回二死 赤上優人 (戸 田)
- ⑭福田 秀平 (ロ) 9.29 対 テ⑰ 1回無死 平良拳太郎 (横 須 賀)

☆代打満塁本塁打 (イ・リーグ36人目、37度目)

仲三河優太 (武) 9.27 対 ヤ⑱ 7回一死 嘉手苺浩太 (戸 田)

☆初回4番打者の満塁本塁打

福田 秀平 (ロ) 9.29 対 テ⑰ 平良拳太郎 (横 須 賀)

☆サヨナラ本塁打

- ①戸川 大輔 (武) 3.21 対 ロ① 10回一死 東妻勇輔 (カーミニック)
- ②西巻 賢二 (ロ) 3.26 対 ヤ② 10回二死 鈴木裕太 (ロ ッ テ)
- ③宮本 秀明 (テ) 6.21 対 オ① 11回一死 村西良太 (横 須 賀)
- ④山本 大斗 (ロ) 6.30 対 日⑧ 9回二死 望月大希 (ロ ッ テ)
- ⑤赤羽 由紘 (ヤ) 8.14 対 ロ⑬ 11回一死 土居豪人 (戸 田)
- ⑥黒川 史陽 (楽) 8.16 対 武⑰ 10回一死 出井敏博 (森林どり泉)
- ⑦コドラド (武) 8.23 対 ロ⑱ 11回無死 小沼健太 (カーミニック)
- ⑧菅野 剛士 (ロ) 9.22 対 楽⑱ 9回一死 高田萌生 (ロ ッ テ)

☆代打本塁打

- ①勝又 温史 (テ) 3.21 対 日① 9回一死 立野和明 (鎌 ス タ)
- ②秋広 優人 (巨) 4. 5 対 楽① 7回無死 内間拓馬 (森林どり泉)
- ③渡部 健人 (武) 4.24 対 巨⑥ 9回一死 菊地大稀 (カーミニック)
- ④西川 愛也 (武) 5.12 対 日⑥ 8回二死 ロドリゲス (カーミニック)
- ⑤西川 愛也 (武) 5.15 対 巨⑦ 8回一死 山口 俊<2試合連続> (カーミニック)
- ⑥若林 楽人 (武) 5.25 対 ロ⑦ 6回二死 土肥星也 (カーミニック)
- ⑦八百板卓丸 (巨) 6. 2 対 テ⑫ 7回二死 スターリン (横 須 賀)
- ⑧西田 明央 (ヤ) 6. 4 対 テ⑩ 4回二死 三浦銀二 (戸 田)
- ⑨戸川 大輔 (武) 6.24 対 ヤ⑩ 7回一死 嘉手苺浩太 (カーミニック)
- ⑩速水 隆成 (日) 6.26 対 巨⑭ 3回一死 横川 凱 (鎌 ス タ)
- ⑪山下 幸輝 (テ) 7. 1 対 ロ⑩ 9回二死 山本大貴 (横 須 賀)
- ⑫速水 隆成 (日) 7.19 対 テ⑧ 4回二死 阪口皓亮 (鎌 ス タ)
- ⑬キブレハン (ヤ) 8.17 対 日⑯ 6回一死 松浦慶斗 (鎌 ス タ)
- ⑭山瀬慎之助 (巨) 8.18 対 テ⑰ 6回一死 砂田毅樹 (ジャイアンツ)
- ⑮中山 翔太 (ヤ) 8.21 対 巨⑮ 8回無死 戸根千明 (戸 田)
- ⑯吉田 大成 (ヤ) 9. 1 対 ロ⑯ 8回無死 河村説人 (ロ ッ テ)
- ⑰樋口龍之介 (日) 9. 4 対 楽⑯ 7回二死 寺岡寛治 (利 府)
- ⑱中山 翔太 (ヤ) 9. 4 対 武⑰ 9回無死 齊藤大将 (カーミニック)
- ⑲高濱 祐仁 (日) 9. 9 対 楽⑰ 8回一死 津留崎大成 (鎌 ス タ)
- ⑳北村 拓己 (巨) 9.10 対 ヤ⑰ 8回無死 長谷川宙輝 (ジャイアンツ)
- ㉑吉田 裕太 (ロ) 9.13 対 ヤ⑰ 9回無死 柴田大地 (戸 田)
- ㉒仲三河優太 (武) 9.27 対 ヤ⑱ 7回一死 嘉手苺浩太<満塁> (戸 田)
- ㉓速水 隆成 (日) 10. 2 対 ロ⑮ 6回無死 種市篤暉 (鎌 ス タ)
- ㉔ウレーニャ (巨) 10. 2 対 武⑰ 9回二死 出井敏博 (ジャイアンツ)

☆2試合連続代打本塁打 (イ・リーグ7人目、7度目)

西川 愛也 (武) 5.12 対 日⑥(カーミニック)~5.15 対 巨⑦(カーミニック)<連続打席>

☆初回先頭打者本塁打

①川野 涼多(武) 3.23 対 口② (裏) 本前郁也 (カーミニック)	⑥廣岡 大志(巨) 4.26 対 口④ (裏) 土肥星也(2試合連続)
②高濱 祐仁(日) 4. 8 対 ヤ① (裏) 金久保優斗 (鎌 ス タ)	⑦ウイーラー(巨) 5.24 対 日⑥ (表) 齊藤伸治 (鎌 ス タ)
③武藤 敦貴(楽) 4.23 対 日⑤ (裏) 池田隆英 (森林どり泉)	⑧廣岡 大志(巨) 6. 5 対 楽⑨ (表) 王 彦程(初球) (南 三 陸)
④廣岡 大志(巨) 4.24 対 武⑥ (表) 出井敏博 (カーミニック)	⑨郡 拓也(日) 6. 8 対 ティ⑥ (裏) 坂本裕哉 (鎌 ス タ)
⑤廣岡 大志(巨) 4.26 対 口④ (裏) 土肥星也(2試合連続)	⑩福田 秀平(口) 6. 9 対 巨⑫ (表) 與那原大剛(初球) (ジャイアンツ)
⑥ウイーラー(巨) 5.24 対 日⑥ (表) 齊藤伸治 (鎌 ス タ)	⑪廣岡 大志(巨) 7.26 対 ティ⑯ (表) 高田琢登 (横 須 賀)
⑦廣岡 大志(巨) 6. 5 対 楽⑨ (表) 王 彦程(初球) (南 三 陸)	⑫ウイーラー(巨) 8.16 対 ティ⑲ (裏) 有吉優樹 (ジャイアンツ)
⑧郡 拓也(日) 6. 8 対 ティ⑥ (裏) 坂本裕哉 (鎌 ス タ)	⑬栗飯原龍之介(ティ) 8.25 対 日⑬ (表) 金子千尋 (鎌 ス タ)
⑨福田 秀平(口) 6. 9 対 巨⑫ (表) 與那原大剛(初球) (ジャイアンツ)	⑭長谷川信哉(武) 9.14 対 巨⑰ (裏) シューメーカー (カーミニック)
⑩廣岡 大志(巨) 7.26 対 ティ⑯ (表) 高田琢登 (横 須 賀)	⑮西川 愛也(武) 10. 1 対 巨⑳ (表) 直江大輔(初球) (ジャイアンツ)
⑪ウイーラー(巨) 8.16 対 ティ⑲ (裏) 有吉優樹 (ジャイアンツ)	
⑫栗飯原龍之介(ティ) 8.25 対 日⑬ (表) 金子千尋 (鎌 ス タ)	
⑬長谷川信哉(武) 9.14 対 巨⑰ (裏) シューメーカー (カーミニック)	
⑭西川 愛也(武) 10. 1 対 巨⑳ (表) 直江大輔(初球) (ジャイアンツ)	

☆2試合連続初回先頭打者本塁打 (イ・リーグ11人目、11度目)

廣岡 大志(巨) 4.24 対 武⑥(カーミニック)~4.26 対 口④(ジャイアンツ)

☆初回先頭打者本塁打(表)による1-0試合

廣岡 大志(巨) 7.26 対 ティ⑯ 高田琢登 (横 須 賀)

☆ランニング本塁打

仲三河優太(武) 9.25 対 楽⑳ 2回無死 小峯新陸(初球) (バルナードーム)

☆ゲーム4盗塁

丸山 和郁(ヤ) 5.20 対 口⑥ 1回-2、2回、3回 (戸 田)

☆ゲーム4四球

①石川 慎吾(巨) 4. 5 対 楽① 4、5、7、8回(連続打席) (森林どり泉)
②福田 秀平(口) 4. 8 対 楽① 3、5、7、9回(連続打席) (森林どり泉)
③並木 秀尊(ヤ) 6. 4 対 ティ⑩ 1、2、6、8回 (戸 田)

☆ゲーム4三振以上(補回含む)

①樋口龍之介(日) 3.30 対 巨② 4三振 3、5、8、11回(連続打席) (ジャイアンツ)
②有蘭 直輝(日) 4.30 対 巨④ 4三振 2、4、9、11回 (鎌 ス タ)
③丸山 和郁(ヤ) 5. 3 対 日④ 4三振 1、2、5、7回 (戸 田)
④上野 響平(日) 5. 5 対 ヤ⑥ 4三振 1、3、6、8回(連続打席) (戸 田)
⑤上原 健太(日) 5.14 対 ティ③ 5三振 1、4、6、8、10回(連続打席) (平 塚)

⑥廣岡 大志(巨) 5.21 対 広① 4三振 1、3、5、8回 (岩 国)
⑦高濱 祐仁(日) 6. 8 対 ティ⑥ 4三振 2、6、8、11回 (鎌 ス タ)
⑧コドラド(武) 6.18 対 ティ⑦ 4三振 1、3、7、9回 (カーミニック)
⑨ウオーカー(巨) 8.22 対 楽⑬ 4三振 3、7、9、11回 (ジャイアンツ)
⑩有蘭 直輝(日) 8.26 対 武⑨ 4三振 1、2、5、9回 (カーミニック)
⑪速水 隆成(日) 8.27 対 武⑩ 5三振 1、3、5、7、10回 (カーミニック)
⑫岡田 悠希(巨) 8.30 対 日⑯ 4三振 3、5、7、9回(連続打席) (鎌 ス タ)

☆イニング2三振(イ・リーグタイ記録、22人目、22度目)

石原 彪(楽) 3.27 対 武③ 6回 (カーミニック)

☆ゲーム3併殺打(イ・リーグタイ記録、5人目、5度目)

角中 勝也(口) 6.15 対 武⑩ 1、6、9回 (ロ ッ テ)

☆ゲーム5残塁

伊藤 光(ティ) 6.17 対 武⑥ 1、2、4、5、7回(連続打席) (カーミニック)

☆通算646三振

大田 泰示(ティ) イ・リーグ2位

☆通算632三振

内田 靖人(楽) イ・リーグ3位

☆通算93併殺打(イ・リーグ新記録)

和田 恋(楽) 中川大志(ティ)の87を更新

☆通算打率.306 ※2000打数以上

石川 慎吾(巨) イ・リーグ2位

— 個人投手記録 —

☆実働年数17年

田中 靖洋(口) 投手としてはイ・リーグ2位タイ

☆打者0登板

山口 俊(巨) 5.26 対 日⑧ 8回 打者古川裕へ1球投球後、負傷により降板 (鎌 ス タ)

## ☆イニング50球以上

①渡邊勇太郎 (武)	4.10 対 巨③	1回	52球	(ジャイアンツ)
②内 星龍 (楽)	4.17 対 巨⑤	3回	51球	(ジャイアンツ)
③寺島 成輝 (ヤ)	6.24 対 武⑩	3回	54球	(カーミネーク)

## ☆3イニング以上を投げてセーブ

①佐藤 奨真 (ロ)	3.27 対 ヤ③	3回	(ロ ッ テ)
②豆田 泰志 (武)	4. 9 対 巨②	3回	(ジャイアンツ)
③渡邊勇太郎 (武)	6. 4 対 日⑦	4回	(甲 府)

## ☆イニング10被安打 (イ・リーグタイ記録4人目)

有吉 優樹 (テ)	5.29 対 ロ⑥	2回	西巻2、藤原、山本斗、平沢、西川、茶谷、福田光、植田、ペラルタ	(ロ ッ テ)
-----------	-----------	----	---------------------------------	---------

## ☆ゲーム4被本塁打

山本 一輝 (巨)	5. 3 対 オ①	平野大2、中川圭、大下	(ジャイアンツ)
-----------	-----------	-------------	----------

## ☆イニング3被本塁打

①石山 泰稚 (ヤ)	7.27 対 ロ⑪	8回	山本斗、福田秀、平沢	(ロ ッ テ)
②丸山 翔大 (ヤ)	9.23 対 日⑱	5回	ヌニエス、野村、田宮(3者連続)	(戸 田)

## ☆イニング5与四球

①引地秀一郎 (楽)	4. 8 対 ロ①	3回	村山、ペラルタ、福田秀、角中、茶谷	(森林どり泉)
②内 星龍 (楽)	4.17 対 巨⑤	3回	中山、平間、菊田、岸田、湯浅	(ジャイアンツ)
③国吉 佑樹 (ロ)	5.10 対 巨⑦	7回	加藤、北村、松原、石川、喜多	(ロ ッ テ)
④福森 耀真 (楽)	7.10 対 日⑭	9回	片岡、高濱、樋口、佐藤、田宮	(森林どり泉)
⑤永島田輝斗 (ロ)	9. 6 対 武⑫	8回	齊藤誠、川野、ジョセフ、山野辺、戸川	(ロ ッ テ)

## ☆イニング4者連続与四球

①国吉 佑樹 (ロ)	5.10 対 巨⑦	7回	加藤、北村、松原、石川	(ロ ッ テ)
②福森 耀真 (楽)	7.10 対 日⑭	9回	高濱、樋口、佐藤、田宮	(森林どり泉)
③浅田 将汰 (テ)	8. 4 対 楽⑮	3回	黒川、和田、川島、石原	(横 須 賀)
④永島田輝斗 (ロ)	9. 6 対 武⑫	8回	齊藤誠、川野、ジョセフ、山野辺	(ロ ッ テ)

## ☆ゲーム6者連続奪三振

①鈴木 翔天 (楽)	5. 5 対 武⑥	1回川越、2回川村、齊藤誠、滝澤、3回渡部、中山	(楽天生命パーク)
②佐野 泰雄 (武)	5.12 対 日⑥	2回片岡、3回難波、速水、上川畑、4回細川、阪口	(カーミネーク)
③下 慎之介 (ヤ)	7.31 対 武⑮	1回金子、岸、若林、2回ブランドン、高木、渡部	(戸 田)
④平良拳太郎 (テ)	9. 1 対 武⑮	1回長谷川、山村、高木、2回渡部、中熊、ジャンセン・ウイテ(初回先頭打者から)	(平 塚)

## ☆イニング3暴投 (イ・リーグタイ記録27人目、32度目)

福森 耀真 (楽)	6.26 対 テ⑫	7回	(森林どり泉)
-----------	-----------	----	---------

## ☆ゲーム10失点以上

①寺島 成輝 (ヤ)	6.24 対 武⑩	13失点 先発5回 打者31 被安打11 自責点13	(カーミネーク)
②達 孝太 (日)	8.19 対 ロ⑩	10失点 先発1.1回 打者14 被安打 7 自責点10	(ロ ッ テ)

## — チーム打撃記録 —

## ☆ゲーム両チーム計最少打席34 (コールド)

9.18 日本ハム 対 西 武⑫	日17-17武 (6回無死コールド)	(龍 ケ 崎)
------------------	--------------------	---------

## ☆ゲーム両チーム計最少打数32 (コールド)

9.18 日本ハム 対 西 武⑫	日16-16武 (6回無死コールド)	(龍 ケ 崎)
------------------	--------------------	---------

## ☆ゲーム20安打以上 (補回含む) ( ) 内は9回までの記録

①ヤクルト	5.14 対 オ①	111 153 116 =20安打	(杉本商事BS)
②楽 天	5.15 対 ロ⑥	010 235 325 =21安打	(市 原)
③DeNA	6.17 対 武⑥	373 231 200 =21安打	(カーミネーク)
④ヤクルト	9. 3 対 武⑫	211 114 160 3=20安打(17安打)	(カーミネーク)

## ☆ゲーム1安打

①ロ ッ テ	3.19 対 日①	7回	西巻賢二の左翼線二塁打のみ	(ロ ッ テ)
②日本ハム	5.22 対 楽⑧	4回	上野響平の中前安打のみ	(青 森 県 営)
③ヤクルト	7. 5 対 日⑬	9回	武岡龍世の右翼線二塁打のみ	(鎌 ス タ)
④巨 人	7.17 対 日⑮	11回	石川慎吾の左前安打のみ	(ジャイアンツ)
⑤日本ハム	9. 3 対 楽⑮	5回	上野響平の中前安打のみ	(利 府)
⑥日本ハム	9.18 対 武⑫	5回	郡拓也の左前安打のみ(6回無死降雨コールド)	(龍 ケ 崎)

## ☆イニング10安打

ロ ッ テ	5.29 対 テ⑥	2回	(ロ ッ テ)
-------	-----------	----	---------

## ☆イニング9打数連続安打

ロ ッ テ	5.29 対 テ⑥	2回	藤原、山本斗、平沢、西川、茶谷、福田光、植田、西巻、ペラルタ	(ロ ッ テ)
途中犠打、四死球を挟まないのはイ・リーグ2度目				

## ☆全員安打

①ヤクルト	5. 3 対 日④	出場野手11人で計18安打	(戸 田)
-------	-----------	---------------	-------

②DeNA 6.9対日⑦ 出場野手9人で計14安打  
 ③日本ハム 8.27対武⑩ 出場野手12人で計16安打

(鎌スタ)  
 (カーミニック)

☆毎回安打

①楽天 5.7対テ⑥ 512 113 11x=15安打  
 ②ヤクルト 5.14対オ① 111 153 116=20安打  
 ③楽天 5.21対日⑦ 222 121 13x=14安打  
 ④楽天 5.30対武⑩ 113 221 142=17安打  
 ⑤日本ハム 6.25対巨⑬ 121 252 21x=16安打  
 ⑥ロッテ 8.22対武⑰ 322 212 211=16安打

(森林どり泉)  
 (杉本商事BS)  
 (横手)  
 (カーミニック)  
 (鎌スタ)  
 (ペルーナドーム)

☆ゲーム8二塁打

楽天 4.16対巨④ 太田2、釜元、茂木、黒川、内田、マーキ、吉持 (ジャイアンツ)

☆ゲーム7二塁打

①DeNA 8.26対ヤ⑫ 小深田2、勝又2、梶原、田部、東妻 (戸田)  
 ②日本ハム 8.27対武⑩ 細川、片岡、速水、上野、渡邊、樋口、宮田 (カーミニック)

☆ゲーム両チーム計10二塁打

6.25 日本ハム対巨人⑬ 日5-5巨 (鎌スタ)

☆イニング4二塁打

日本ハム 8.27対武⑩ 10回 上野、渡邊、樋口、宮田 (カーミニック)

☆シーズン初回先頭打者本塁打6本 (イ・リーグ新記録)

巨人 86、13年西武、04、19年巨人、08年楽天、17年日本ハム、21年DeNAの5本を更新

☆ゲーム5本塁打

①日本ハム 9.11対楽⑨ 渡邊2、梅林2、水野 (鎌スタ)  
 ②ヤクルト 9.14対ロ⑧ 西田2、松本友2、松本直 (戸田)

☆イニング3者連続本塁打

日本ハム 9.23対ヤ⑱ 5回 ヌニエス、野村、田宮 (戸田)

☆イニング3本塁打

①ロッテ 7.27対ヤ⑪ 8回 山本斗、福田秀、平沢 (ロッテ)  
 ②日本ハム 9.23対ヤ⑱ 5回 ヌニエス、野村、田宮(3者連続) (戸田)

☆イニング2盗塁刺 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

①西武 4.9対巨② 9回 川野、中熊 (ジャイアンツ)  
 ②西武 7.1対巨⑪ 6回 滝澤、山野辺 (カーミニック)

☆ゲーム4犠飛 (イ・リーグタイ記録、6度目)

ヤクルト 5.10対楽⑥ 西浦2、松本直、松本友 (戸田)

☆イニング2犠飛 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

①楽天 4.17対巨⑤ 3回 黒川、マーキ (ジャイアンツ)  
 ②巨人 4.17対楽⑤ 3回 秋広、岡田 (ジャイアンツ)  
 ③楽天 8.21対テ⑰ 5回 安田、澤野 (横須賀)  
 ④ロッテ 10.2対日⑮ 2回 植田、平沢 (鎌スタ)

☆ゲーム4死球

ヤクルト 4.23対テ④ 中山、中村、並木、赤羽 (戸田)

☆イニング3死球

DeNA 6.5対ヤ⑪ 2回 田部、伊藤光、山下 (戸田)

☆ゲーム15三振以上 (補回含む) ( ) 内は9回までの記録

①巨人 4.30対日④ 212 212 021 12=16三振(13三振) (鎌スタ)  
 ②日本ハム 4.30対巨④ 131 101 112 22=15三振(11三振) (鎌スタ)  
 ③日本ハム 5.5対ヤ⑥ 213 223 020 =15三振 (戸田)  
 ④ロッテ 5.15対楽⑥ 233 221 020 =15三振 (市原)  
 ⑤DeNA 7.16対武⑫ 322 031 211 =15三振 (カーミニック)  
 ⑥巨人 7.27対テ⑰ 311 212 122 =15三振 (横須賀)  
 ⑦西武 9.1対テ⑮ 331 213 003 =16三振 (平塚)

☆ゲーム両チーム計31三振 (補回) ( ) 内は9回までの記録

4.30 日本ハム対巨人④ 日15-16巨(日11-13巨) (鎌スタ)

☆毎回三振

①日本ハム 3.23対テ② 131 112 11x=11三振 (鎌スタ)  
 ②楽天 4.24対日⑥ 222 211 11x=12三振 (森林どり泉)  
 ③DeNA 5.22対武⑤ 221 112 11x=11三振 (横須賀)  
 ④巨人 6.24対日⑫ 111 211 211=11三振 (鎌スタ)  
 ⑤ロッテ 7.12対日⑨ 113 211 1 =10三振(8回表無死降雨コールド) (鎌スタ)  
 ⑥巨人 7.27対テ⑰ 311 212 122=15三振 (横須賀)  
 ⑦ヤクルト 9.1対ロ⑮ 121 111 221=12三振 (ロッテ)

- ⑧巨 人 9.15 対 武⑩ 211 113 121 = 13三振 (バルナードム)
- ⑨西 武 9.21 対 ティ⑯ 221 122 111 = 13三振 (カーミニーク)
- ⑩D e N A 10. 2 対 ヤ⑰ 111 111 21x = 9三振 (横 須 賀)

☆ゲーム 6 者以上連続三振

- ①ロ ッ テ 3.19 対 日① 6者連続 8回西川、谷川、村山、9回西巻、小川、角中 (ロ ッ テ)
- ②西 武 5. 5 対 楽⑥ 6者連続 1回川越、2回川村、齊藤誠、滝澤、3回渡部、中山 (楽天生命パーク)
- ③日本ハム 5.12 対 武⑥ 6者連続 2回片岡、3回難波、速水、上川畑、4回細川、阪口 (カーミニーク)
- ④西 武 5.20 対 ティ③ 7者連続 6回鈴木、7回山村、森、具、8回中熊、渡部、コドラド (横 須 賀)
- ⑤西 武 7.31 対 ヤ⑮ 6者連続 1回金子、岸、若林、2回ブランドン、高木、渡部(初回先頭打者から) (戸 田)
- ⑥楽 天 8.26 対 ロ⑭ 6者連続 7回前田、入江、武藤、8回伊藤、黒川、内田 (楽天生命パーク)
- ⑦西 武 9. 1 対 ティ⑮ 6者連続 1回長谷川、山村、高木、2回渡部、中熊、ジャンセンウヰイ(初回先頭打者から) (平 塚)

☆ゲーム無三振

- 西 武 5.18 対 楽⑧ (森林どり泉)

☆ゲーム 5 併殺打 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

- 巨 人 7. 3 対 武⑬ 1回ウィーラー、3回菊田、4回北村、5回秋広、6回香月 (カーミニーク)

☆毎回残塁

- ①ヤクルト 4.21 対 楽⑤ 122 111 131 = 13残塁 (森林どり泉)
- ②ロ ッ テ 4.21 対 武⑤ 121 111 211 2 = 13残塁 (ロ ッ テ)
- ③ヤクルト 4.22 対 ティ③ 112 111 12x = 10残塁 (戸 田)
- ④ヤクルト 5.14 対 オ① 211 122 112 = 13残塁 (杉本商事BS)
- ⑤ヤクルト 6.14 対 巨⑧ 121 121 12x = 11残塁 (戸 田)
- ⑥ロ ッ テ 6.19 対 ヤ⑩ 112 311 21x = 12残塁 (柏 の 葉)
- ⑦楽 天 8.10 対 ヤ⑮ 211 121 11x = 10残塁 (森林どり泉)
- ⑧ロ ッ テ 8.22 対 武⑰ 111 122 111 = 11残塁 (バルナードム)

☆ゲーム両チーム計29残塁

- 4. 5 楽 天 対 巨 人① 楽15 - 14巨 (森林どり泉)

— チーム投手記録 —

☆シーズン完投なし (イ・リーグ10、11度目)

- ①楽 天 114試合
- ②ロ ッ テ 109試合

☆シーズン23試合無失点勝利 (イ・リーグ新記録)

- 楽 天 12年ロッテの20試合を更新

☆シーズン1002奪三振 (イ・リーグ新記録)

- 巨 人 19年巨人の1000奪三振を更新

☆5 試合連続二桁奪三振

- ①楽 天 4.22 対 日④(森林どり泉)~4.28 対 ティ⑤(横須賀)10、10、13、11、10奪三振
- ②日本ハム 7.12 対 ロ⑨(鎌スタ)~8.14 対 ティ⑩(平塚) 10、10、10、10、14奪三振

☆ゲーム 5 暴投

- 楽 天 6.26 対 ティ⑫ 福森3、佐藤、小峯 (森林どり泉)

☆シーズン最少ボーク 0 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

- D e N A 105試合

— 個人守備記録 —

☆投手シーズン最高守備率1.000 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

- ①高田 孝一(楽) 試合19 刺殺 4 補殺 8
- ②阪口 皓亮(ティ) 試合19 刺殺12 補殺21

☆捕手ゲーム 6 補殺 (イ・リーグタイ記録、9人目、10度目)

- 松本 直樹(ヤ) 9.30 対 ティ⑮ (横 須 賀)

☆一塁手ゲーム 1 刺殺 (イ・リーグ最少タイ記録、7人目)

- 山下 幸輝(ティ) 6. 9 対 日⑦ (鎌 ス タ)

☆三塁手ゲーム 6 刺殺 (イ・リーグタイ記録、7人目)

- 赤羽 由紘(ヤ) 4. 8 対 日① (鎌 ス タ)

☆サヨナラ失策

- ①川村 啓真(武) 3.29 対 ヤ① 11回二死 右翼手 (戸 田)
- ②赤羽 由紘(ヤ) 8. 9 対 楽⑭ 11回無死 二塁手 (森林どり泉)

☆ゲーム 3 捕逸 (イ・リーグタイ記録、3人目、3度目)

- 松井 聖(ヤ) 4. 9 対 日② 4、5、7回 (鎌 ス タ)

### — チーム守備記録 —

☆ゲーム外野手最少刺殺0 (イ・リーグタイ記録、多数あり)

巨人 5.18 対 ティ⑧ (ジャイアンツ)

### — 全般記録 —

☆監督代行

①堀 幸一コーチ (ロ) 7.1 対 ティ⑩(横須賀)~7.10 対 武⑭(ロッテ)  
鳥越裕介二軍監督が新型コロナ陽性のため

②小関 竜也コーチ (武) 7.14 対 楽⑬(カーミンク)~7.16 対 ティ⑫(カーミンク)  
西口文也二軍監督が新型コロナ陽性のため

③渡辺 浩司コーチ (日) 7.20 対 ティ⑨(鎌スタ)  
木田優夫二軍監督が1軍監督代行就任のため

④小笠原道大コーチ (巨) 8.5 対 ヤ⑪(ジャイアンツ)~8.11 対 ロ⑯(ロッテ)  
二岡智宏二軍監督が新型コロナ陽性のため

☆イニング3球チェンジ

DeNA 4.21 対 巨⑥ 7回 高城、大橋、蝦名 (ジャイアンツ)

☆ビジターチームのバス到着が遅れ、試合開始が30分遅れる

5.3 DeNA 対 ロ ッ テ④ (平 塚)

☆0-0の引き分け試合

①3.30 巨人 対 日本ハム②(延長11回) (ジャイアンツ)

②7.17 巨人 対 日本ハム⑮(延長11回) (ジャイアンツ)

③9.18 日本ハム 対 西 武⑫(6回表無死降雨コールド) (龍ヶ崎)

☆予定スタメン変更

①巨人 7.18 対 ロ⑬ 8番 捕手 山瀬慎之助→喜多隆介 (ジャイアンツ)

②ロッテ 9.22 対 楽⑯ 4番 左翼手 西川僚祐→平沢大河(右翼手) 5番 右翼手→左翼手 菅野剛士 (ロッテ)

☆本塁打取り消し

ウレーニャ(巨) 8.5 対 ヤ⑪ 1回 打者走者の本塁空過で左中間三塁打となる (ジャイアンツ)

☆危険球による退場

①ロメロ(ティ) 6.11 対 ロ⑧ 4回 西巻賢二 (横須賀)

②高橋 優貴(巨) 7.7 対 ティ⑮ 1回 栗飯龍之介(初回先頭打者) (ジャイアンツ)

☆降雨中断(1時間以上)

62分 6.12 巨人 対 日本ハム⑪ 2回表二死から62分間 (ジャイアンツ)

# ウエスタン・リーグ 記録回顧

## — 個人打撃記録 —

☆全試合出場（全イニング出場なし）

井上 広大（神） 110試合

☆シーズン432打数（ウ・リーグ新記録）

井上 広大（神） 19年根尾昂（中）の410打数を更新

☆イニング2得点（ウ・リーグタイ記録、多数あり）

①川原田純平（ソ）	4.19 対中④	6回	（ナゴヤ）
②正随 優弥（広）	4.22 対中⑥	9回	（ナゴヤ）
③園部 佳太（オ）	7. 7 対中⑱	8回	（ナゴヤ）
④池田 陵真（オ）	7. 7 対中⑱	8回	（ナゴヤ）
⑤西野 真弘（オ）	7. 7 対中⑱	8回	（ナゴヤ）
⑥増田 珠（ソ）	9.10 対中⑳	1回	（関）
⑦小幡 竜平（神）	9.11 対オ㉑	1回	（安芸）
⑧高寺 望夢（神）	9.11 対オ㉑	1回	（安芸）
⑨宜保 翔（オ）	9.17 対広㉒	8回	（杉本商事BS）
⑩池田 陵真（オ）	9.17 対広㉒	8回	（杉本商事BS）

☆イニング2安打（ウ・リーグタイ記録、多数あり）

①大里 昂生（オ）	6. 1 対広⑩	7回	二塁打、単打	（由宇）
②豊田 寛（神）	6.23 対中⑮	5回	本塁打、単打	（ナゴヤ）
③園部 佳太（オ）	7. 7 対中⑱	8回	単打、本塁打	（ナゴヤ）
④真砂 勇介（ソ）	8. 3 対オ㉑	1回	単打2	（タマスタ筑後）
⑤野村 大樹（ソ）	9.10 対中㉑	1回	単打、三塁打	（関）
⑥小幡 竜平（神）	9.11 対オ㉑	1回	単打2	（安芸）
⑦高寺 望夢（神）	9.11 対オ㉑	1回	単打、本塁打	（安芸）

☆サヨナラ安打（単打3、二塁打2、本塁打4）

①井上 朋也（ソ）	3.19 対オ②	9回一死	左翼線安打	漆原大晟	（タマスタ筑後）
②陽川 尚将（神）	4. 3 対オ⑤	9回一死	右越本塁打	阿部翔太	（鳴尾浜）
③江越 大賀（神）	5. 7 対中⑥	10回二死	左エンタイトル二塁打	マルク	（甲子園）
④持丸 泰輝（広）	5.18 対オ⑦	10回無死	右越本塁打	村西良太	（由宇）
⑤高寺 望夢（神）	5.24 対広⑩	10回二死	左越本塁打	島内颯太郎	（鳴尾浜）
⑥山足 達也（オ）	6. 4 対ソ⑭	9回二死	左翼線二塁打	尾形崇斗	（紀三井寺）

⑦石岡 諒太（中）	6. 7 対広⑧	10回二死	中前安打	藤井黎太	（ナゴヤ）
⑧来田 涼斗（オ）	9.15 対中⑳	9回二死	左前安打	マルク	（杉本商事BS）
⑨江越 大賀（神）	9.16 対ソ㉑	9回二死	左中間本塁打	尾形崇斗	（鳴尾浜）

☆その他のサヨナラ〔〈 〉内は対戦投手〕

①中 日	4.21 対ソ⑥	9回一死	井上朋也の失策	（ナゴヤ）
②阪 神	5.15 対ソ⑧	9回二死	江越大賀の四球（重田倫明）	（鳴尾浜）
③オリックス	5.20 対神⑧	10回一死	ケラーの暴投	（杉本商事BS）
④広 島	6.22 対ソ⑭	9回二死	森唯斗の暴投	（由宇）
⑤オリックス	9.28 対広㉒	9回二死	石岡諒太（一死から）の左犠飛（藤井黎太）	（杉本商事BS）

☆交流戦のサヨナラ試合〔〈 〉内は対戦投手〕

オリックス● 6.21 対デ① 11回一死 宮本秀明の左越本塁打（村西良太）（横須賀）

☆ゲーム3本塁打

笹川 吉康（ソ） 8.28 対広㉑ 5、7、9回（連続打席）（由宇）

☆シーズン29本塁打（ウ・リーグ新記録）

リチャード（ソ） 96年城島健司（ダ）の25本塁打を更新

☆月間12本塁打

リチャード（ソ） 9月

☆月間3度のゲーム2本塁打

リチャード（ソ） 9月

☆4試合連続本塁打

①リチャード（ソ）	8. 6 対神⑱	（鳴尾浜）	～8.10 対中㉑	（タマスタ筑後）
②リチャード（ソ）	9.17 対神㉒	（鳴尾浜）	～9.25 対広㉑	（タマスタ筑後）

☆3打席連続本塁打（連続試合）

リチャード（ソ） 9.24 対広㉑（タマスタ筑後）第4打席～9.25 対広㉑（タマスタ筑後）第2打席

☆満塁本塁打

①正随 優弥（広）	4.22 対中⑥	9回二死	マルク	（ナゴヤ）
②リチャード（ソ）	5.29 対広⑬	5回一死	玉村昇悟	（八代）
③ガルビス（ソ）	6. 4 対オ⑭	3回二死	中田惟斗	（紀三井寺）
④三好 大倫（中）	6.12 対オ⑫	8回二死	横山 楓	（ナゴヤ）
⑤高田 知季（ソ）	6.12 対神⑪	3回無死	鈴木勇斗	（甲子園）

- ⑥太田 棕 (オ) 6.30 対中⑮ 6回一死 岡田俊哉
- ⑦正木 智也 (ソ) 8.11 対中⑲ 2回一死 松田亘哲
- ⑧太田 棕 (オ) 8.27 対中⑳ 7回二死 マルク

☆サヨナラ本塁打

- ①陽川 尚将 (神) 4. 3 対オ⑤ 9回一死 阿部翔太
- ②持丸 泰輝 (広) 5.18 対オ⑦ 10回無死 村西良太
- ③高寺 望夢 (神) 5.24 対広⑩ 10回二死 島内颯太郎
- ④江越 大賀 (神) 9.16 対ソ⑳ 9回二死 尾形崇斗

☆代打本塁打

- ①黒瀬 健太 (ソ) 3.31 対神③ 9回無死 鈴木勇斗
- ②石原 貴規 (広) 6.22 対ソ⑭ 5回一死 杉山一樹
- ③平野 大和 (オ) 9. 3 対ソ⑳ 8回二死 田浦文丸
- ④長野 久義 (広) 9. 6 対オ⑰ 6回二死 増井浩俊
- ⑤ガルピス (ソ) 9.15 対広⑳ 6回一死 アドゥワ誠
- ⑥江越 大賀 (神) 9.21 対オ㉑ 6回二死 齋藤綱記
- ⑦松田 宣浩 (ソ) 9.24 対広㉒ 8回一死 菊池保則
- ⑧末包 昇大 (広) 9.29 対オ㉓ 7回無死 山田修義

☆初回先頭打者本塁打

- ①江越 大賀 (神) 6.12 対ソ⑪ (裏) 奥村政稔
- ②真砂 勇介 (ソ) 8. 7 対神⑱ (表) 川原 陸
- ③ブライト健太 (中) 8.14 対オ㉓ (表) 中村 勝(初球)
- ④糸井 嘉男 (神) 9. 1 対ソ㉒ (表) 重田倫明
- ⑤羽月隆太郎 (広) 9. 4 対神㉓ (表) 小川一平
- ⑥渡部 遼人 (オ) 9.21 対神㉑ (表) ガンケル
- ⑦江越 大賀 (神) 9.29 対ソ㉑ (裏) 杉山一樹

☆通算初回先頭打者本塁打14本

江越 大賀 (神) 表3本-裏11本

☆初回先頭打者本塁打(表)による1-0試合

羽月隆太郎 (広) 9. 4 対神㉓ 小川一平

☆ランニング本塁打

- ①元 謙太 (オ) 3.19 対ソ② 6回一死 甲斐野央
- ②滝野 要 (中) 5. 5 対ソ⑨ 5回一死 大竹耕太郎
- ③海野 隆司 (ソ) 5.26 対オ⑫ 4回一死 中村 勝

(杉本商事BS)  
(タマスタ筑後)  
(ナゴヤ)

(鳴尾浜)  
(由宇)  
(鳴尾浜)  
(鳴尾浜)

(鳴尾浜)  
(由宇)  
(佐藤スタ)  
(由宇)  
(タマスタ筑後)  
(鳴尾浜)  
(タマスタ筑後)  
(杉本商事BS)

(甲子園)  
(鳴尾浜)  
(ほっとと神戸)  
(タマスタ筑後)  
(鳴尾浜)  
(鳴尾浜)  
(鳴尾浜)

(鳴尾浜)

(タマスタ筑後)  
(タマスタ筑後)  
(タマスタ筑後)

☆月間25打点

リチャード (ソ) 9月

☆ゲーム4四球

- ①渡邊 陸 (ソ) 5. 5 対中⑨ 2、5、6、8回 (タマスタ筑後)
- ②リチャード (ソ) 8.11 対中㉓ 1、2、6、7回 (タマスタ筑後)

☆イニング2四球 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

川原田純平 (ソ) 4.19 対中④ 6回 (ナゴヤ)

☆シーズン150三振 (ウ・リーグ新記録)

井上 広大 (神) 18年江越大賀(神)の136三振を更新

☆ゲーム4三振

- ①井上 広大 (神) 4.10 対広③ 2、3、6、8回(連続打席) (福山)
- ②緒方 理貢 (ソ) 4.19 対中④ 1、3、4、6回(連続打席) (ナゴヤ)
- ③羽月隆太郎 (広) 4.22 対中⑥ 1、3、6、8回(連続打席) (ナゴヤ)
- ④林 晃汰 (広) 5.27 対ソ⑪ 1、5、7、9回 (タマスタ筑後)
- ⑤真砂 勇介 (ソ) 6.10 対神⑨ 1、3、5、8回(連続打席) (鳴尾浜)
- ⑥石原 貴規 (広) 6.23 対ソ⑮ 2、4、7、9回(連続打席) (由宇)
- ⑦山中 堯之 (オ) 7.16 対ソ⑲ 2、3、5、7回(連続打席) (杉本商事BS)
- ⑧江越 大賀 (神) 8. 6 対ソ⑱ 1、3、6、9回 (鳴尾浜)
- ⑨井上 広大 (神) 8. 6 対ソ⑱ 2、4、6、8回(連続打席) (鳴尾浜)
- ⑩中川 勇斗 (神) 8.30 対ソ⑳ 2、4、6、7回(連続打席) (タマスタ筑後)
- ⑪柳田 悠岐 (ソ) 9. 1 対神㉒ 1、2、4、8回 (タマスタ筑後)
- ⑫宇草 孔基 (広) 9.23 対ソ㉑ 1、4、6、9回(連続打席) (タマスタ筑後)
- ⑬井上 広大 (神) 9.29 対ソ㉑ 1、2、5、9回 (鳴尾浜)

☆ゲーム5残塁 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

渡辺 勝 (中) 5.22 対ソ⑫ 1、3、5、7、9回(連続打席) (ナゴヤ)

— 個人投手記録 —

☆打者0登板

竹内 龍臣 (中) 8.24 対ソ㉓ 7回 盗塁刺 (ナゴヤ)

☆イニング50球以上

①タバーレス (中) 8.27 対オ㉑ 1回 57球 (ナゴヤ)

②川瀬 堅斗 (オ) 9.11 対 神⑳ 1回 50球

☆90球で無失点勝利

大竹耕太郎 (ソ) 10. 2 対 中㉓

☆1球勝利 (ウ・リーグ10人目、11度目)

佐藤 優 (中) 3.30 対 広④

☆1球敗北

村西 良太 (オ) 5.18 対 広⑦

☆1球セーブ (ウ・リーグ14人目、14度目)

田中 法彦 (広) 7. 1 対 中⑭

☆3イニング以上を投げてセーブ

①スフェルト・ジュア (ソ) 6.30 対 神⑭ 3回

②桐敷 拓馬 (神) 8.21 対 中㉑ 3回

③高橋 礼 (ソ) 9. 9 対 中㉒ 4回

☆ゲーム4被本塁打

玉村 昇悟 (広) 9.25 対 ソ㉒ リチャード2、ガルビス、真砂 (タマスタ筑後)

☆イニング6与四球

加藤 翼 (中) 4.19 対 ソ④ 6回 川原田、野村大、正木、渡邊、リチャード、井上(6者連続) (ナゴヤ)  
イニング6者連続与四球はウ・リーグ2位

☆イニング4者連続与四球

①佐藤 一磨 (オ) 5.19 対 広⑧ 1回 林、石原、蕨澤、三好 (由宇)

②バルガス (オ) 8.27 対 中㉒ 5回 郡司、ガルシア、堂上、ワカマツ (ナゴヤ)

☆イニング3暴投

①高橋 純平 (ソ) 7. 3 対 日② 7回 (鎌スタ)

②佐藤 蓮 (神) 9. 1 対 ソ㉒ 1回 (タマスタ筑後)

☆サヨナラ暴投

①ケラー (神) 5.20 対 オ⑧ 10回一死 (杉本商事BS)

②森 唯斗 (ソ) 6.22 対 広⑭ 9回二死 (由宇)

(安 芸) ☆ゲーム10失点以上

①中村 祐太 (広) 7.30 対 神㉑ 10失点 先発5回 打者27 被安打10 自責点10 (丸 亀)

②松田 亘哲 (中) 8.11 対 ソ㉓ 12失点 先発6回 打者37 被安打11 自責点12 (タマスタ筑後)

(タマスタ筑後)

(由 宇)

(由 宇)

(由 宇)

(タマスタ筑後)

(ほっともっと神戸)

(ナゴヤ)

(タマスタ筑後)

(ナゴヤ)

(由 宇)

(ナゴヤ)

(鎌スタ)

(タマスタ筑後)

(杉本商事BS)

(由 宇)

— チーム打撃記録 —

☆シーズン4641打席 (ウ・リーグ新記録)

オリックス 17年阪神の4595打席を更新

☆シーズン4031打数 (ウ・リーグ新記録)

オリックス 17年阪神の4011打数を更新

☆ゲーム18得点

ソフトバンク 4.19 対 中④ 024 039 000 = 18得点 (ナゴヤ)

☆イニング10得点

①オリックス 7. 7 対 中⑰ 8回 (ナゴヤ)

②ソフトバンク 9.10 対 中㉒ 1回 (関)

③オリックス 9.17 対 広㉑ 8回 (杉本商事BS)

☆イニング10者連続得点

ソフトバンク 9.10 対 中㉒ 1回 (関)

☆3試合連続無得点

オリックス 5.21 対 神⑨(堺)~5.24 対 ソ⑩(タマスタ筑後)

☆ゲーム21安打

中日 6.28 対 オ⑬ 314 122 404 = 21安打 (杉本商事BS)

☆毎回安打

①阪 神 7.12 対 広⑱ 211 221 112 = 13安打 (由 宇)

②ソフトバンク 9. 9 対 中㉒ 111 312 111 = 12安打 (ナゴヤ)

☆全員安打

中日 6.18 対 広⑫ 出場野手9人で計17安打 (マツダ)

☆ゲーム無安打

①阪 神 4.22 対 オ⑥ ワゲスパック、竹安、近藤、小木田に対して無安打無得点 (鳴尾浜)

②阪 神 7.29 対 広⑩ 遠藤、ケムナに対して無安打無得点

(倉 敷) ☆シーズン68死球 (ウ・リーグ新記録)  
ソフトバンク 98年広島67死球を更新

☆ゲーム1安打

①オリックス 9.4 対 ソ⑨ 3回鶴見凌也の中前安打のみ

(杉本商事BS) ☆ゲーム5死球 (ウ・リーグタイ記録、3度目)

②広 島 9.14 対 ソ⑫ 2回安部友裕の左前安打のみ

(タマスタ筑後) ソフトバンク 6.12 対 神⑪ 黒瀬、伊藤、石塚、中谷、川原田 (甲子園)

☆ゲーム7本塁打 (ウ・リーグタイ記録、4度目)

阪 神 9.21 対 オ⑭ 江越2、井上2、高寺、遠藤、北條

(鳴尾浜) ☆ゲーム両チーム計7死球 (ウ・リーグ新記録)  
6.12 阪 神 対 ソフトバンク⑪ 神2-5ソ (甲子園)

☆ゲーム5本塁打

ソフトバンク 4.1 対 中① リチャード2、井上、黒瀬、正木

(タマスタ筑後) ☆ゲーム無三振  
中 日 4.6 対 オ② (ナゴヤ)

☆ゲーム両チーム計10本塁打 (ウ・リーグタイ記録、4度目)

9.21 阪 神 対 オリックス⑭ 神7-3オ

(鳴尾浜) ☆4試合連続二桁三振  
ソフトバンク 6.10 対 神⑨(鳴尾浜)~6.14 対 中⑬(タマスタ筑後) 11、11、11、11三振

☆ゲーム両チーム計71塁打

9.21 阪 神 対 オリックス⑭ 神41-30オ

(鳴尾浜) ☆ゲーム15三振以上  
①広 島 4.10 対 神③ 202 222 32x=15三振 (福 山)  
②中 日 4.21 対 ソ⑥ 221 102 331=15三振 (ナゴヤ)  
③阪 神 7.3 対 オ⑱ 222 211 32x=15三振 (甲子園)  
④ソフトバンク 8.20 対 オ⑮ 221 201 322=15三振 (タマスタ筑後)  
⑤阪 神 9.22 対 オ⑳ 332 311 120=16三振 (鳴尾浜)

☆イニング10打点

ソフトバンク 9.10 対 中⑭ 1回

( 関 )

☆ゲーム6盗塁

①中 日 4.16 対 オ⑤ 土田3、渡辺2、郡司

(佐藤スタ) ☆毎回三振

②阪 神 9.1 対 ソ⑫ 小幡3、熊谷2、藤田

(タマスタ筑後) ①阪 神 4.30 対 ソ⑤ 111 131 112=12三振 (タマスタ筑後)  
②広 島 5.11 対 ソ⑩ 221 221 111=13三振(全員三振) (タマスタ筑後)  
③ソフトバンク 5.25 対 オ⑪ 111 121 21x=10三振 (タマスタ筑後)  
④中 日 6.14 対 ソ⑬ 111 121 122=12三振 (タマスタ筑後)  
⑤阪 神 7.3 対 オ⑱ 222 211 32x=15三振 (甲子園)  
⑥阪 神 8.27 対 巨① 112 112 12x=11三振 (新潟三条)  
⑦中 日 9.30 対 ソ⑳ 112 212 112=13三振 (タマスタ筑後)

☆ゲーム両チーム計4犠飛

4.23 中 日 対 広 島⑦ 中2-2広

(ナゴヤ)

☆イニング2犠飛

①広 島 4.30 対 オ⑤ 6回 林、持丸

(東大 阪)

②中 日 8.23 対 ソ⑭ 3回 堂上、ワカマツ(2者連続)

(ナゴヤ)

③オリックス 9.21 対 神⑭ 5回 元、福永(2者連続)

(鳴尾浜)

☆イニング7四球 (ウ・リーグタイ記録、5度目)

ソフトバンク 4.19 対 中④ 6回

(ナゴヤ)

☆イニング6者連続四球

ソフトバンク 4.19 対 中④ 6回 川原田、野村大、正木、渡邊、リチャード、井上 (ナゴヤ)

☆全員三振 (ウ・リーグ11度目)  
広 島 5.11 対 ソ⑩ 出場野手10人で計13三振(毎回三振) (タマスタ筑後)

☆ゲーム8者連続三振  
中 日 4.21 対 ソ⑥ 6回高橋周、石垣、7回渡辺、石橋、三好、8回根尾、岡林、山下 (ナゴヤ)

☆シーズン946残塁 (ウ・リーグ新記録)  
オリックス 17年阪神の880残塁を更新

## ☆全員残塁

①阪 神 4. 3 対 オ⑤ 出場野手9人で計11残塁  
 ②阪 神 6.21 対 中⑭ 出場野手11人で計15残塁

## ☆毎回残塁

①ソフトバンク 5. 5 対 中⑨ 112 212 121 = 13残塁  
 ②オリックス 5. 5 対 巨③ 222 121 111 = 13残塁  
 ③中 日 5.22 対 ソ⑫ 121 113 211 = 13残塁  
 ④広 島 6.17 対 中⑪ 132 112 21x = 13残塁  
 ⑤中 日 6.28 対 オ⑬ 212 112 112 = 13残塁  
 ⑥オリックス 7.31 対 中⑳ 111 133 12x = 13残塁  
 ⑦阪 神 9. 1 対 ソ㉔ 321 121 212 = 15残塁

## — チーム投手記録 —

## ☆シーズン完投なし (ウ・リーグ12度目)

オリックス 122試合

## ☆継投による無安打無得点試合

①オリックス 4.22 対 神⑥ ワゲスバック、竹安、近藤、小木田  
 ②広 島 7.29 対 神⑳ 遠藤、ケムナ

## ☆ゲーム4暴投

オリックス 9.11 対 神㉔ 漆原2、川瀬、齋藤

## — 個人守備記録 —

## ☆投手シーズン最高守備率1.000 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

①桐敷 拓馬 (神) 試合13 刺殺 5 補殺16  
 ②田上 奏大 (ソ) 試合17 刺殺10 補殺12  
 ③大竹耕太郎 (ソ) 試合14 刺殺 7 補殺10  
 ④福島 章太 (中) 試合18 刺殺 2 補殺13  
 ⑤佐藤 優 (中) 試合49 刺殺 2 補殺17

桐敷、田上、大竹耕、佐藤は規定投球回未満も野球規則9.22(c)(3)により最高守備率。

## ☆捕手シーズン最高守備率1.000 (ウ・リーグタイ記録)

榮枝 裕貴 (神) 試合56 刺殺376 補殺43

(鳴 尾 浜)  
(ナ ゴ ヤ)

(タマスタ筑後)  
(ジャイアンツ)  
(ナ ゴ ヤ)  
(マ ッ タ)  
(杉本商事BS)  
(富田林BS)  
(タマスタ筑後)

## ☆捕手ゲーム6補殺

片山 雄哉 (神) 5. 6 対 中⑤

(鳴 尾 浜)

## ☆外野手シーズン最高守備率1.000 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

①井上 広大 (神) 試合108 刺殺161 補殺9

②豊田 寛 (神) 試合 74 刺殺124 補殺3

## ☆サヨナラ失策

井上 朋也 (ソ) 4.21 対 中⑥ 9回一死 一塁手

(ナ ゴ ヤ)

## — チーム守備記録 —

## ☆ゲーム外野手最少刺殺0 (ウ・リーグタイ記録、多数あり)

阪 神 5.15 対 ソ⑧

(鳴 尾 浜)

## ☆イニング4失策 (ウ・リーグタイ記録、15度目)

阪 神 5. 8 対 中⑦ 5回 小幡2、遠藤、藤田

(甲 子 園)

## — 全般記録 —

## ☆13連勝

阪 神 5.21 対 オ⑨(堺)~6. 9 対 オ⑬(鳴尾浜)

## ☆13連敗

中 日 5.10 対 オ⑨(ナゴヤ)~6. 2 対 ソ⑮(ナゴヤ)

## ☆0-0の引き分け試合

8.20 ソフトバンク 対 オリックス㉔(9回)

(タマスタ筑後)

## ☆3試合連続引き分け

①中 日 4.15 対 オ④(杉本商事BS)~4.17 対 オ⑥(杉本商事BS)

②オリックス 4.15 対 中④(杉本商事BS)~4.17 対 中⑥(杉本商事BS)

## ☆監督代行

野村 克則コーチ (神) 7.29 対 広⑳(倉敷)~8. 9 対 オ㉔(京セラD大阪)

平田勝男ファーム監督が新型コロナ陽性のため

☆予定スタメン変更

- ①オリックス 4.15 対 中④ 6番一塁手 大下誠一郎→山中亮之 (杉本商事BS)
- ②オリックス 4.28 対 中⑧ 3番一塁手 太田 椋→中川圭太 (杉本商事BS)
- ③ソフトバンク 6.30 対 神⑭ 4番捕手 渡邊陸→石塚綜一郎(最終メンバー表交換後) (タマスタ筑後)

☆危険球による退場

- ①チャットウッド (ソ) 4.28 対 広⑧ 5回 アンダーソン (由 宇)
- ②前 佑闘斗 (オ) 9. 4 対 ソ⑳ 9回 黒瀬健太 (杉本商事BS)
- ③鈴木 博志 (中) 9.15 対 オ㉘ 6回 福永 奨 (杉本商事BS)

☆救急車への担架搬送のため中断

5.26 ソフトバンク 対 オリックス⑫ 4回裏一死 27分間 打球を追って衝突した来田涼斗と元謙太を搬送 (タマスタ筑後)

☆両チーム交代なし

8. 2 中 日 対 阪 神⑰ (バンテリン)

# セントラル・リーグ最高・最多記録

チー ム			個 人			チー ム			個 人			
<b>打 撃</b>			(全イニング出場者はなし)			<b>投 手</b>						
試合	143	全チーム	143	佐藤輝(神)、丸(巨)、坂倉(広)	登板数	635	巨人	71	伊勢大夢(テ)			
出場延人数	2452	巨人	—	—	完投	15	阪神	6	伊藤将司(神)			
打席	5446	東京ヤクルト	612	村上宗隆(ヤ)	交代完了	} 139	東京ヤクルト、横浜DeNA、巨人	51	山崎康晃(テ)			
打点数	4865	広島東洋	569	中野拓夢(神)	試合当初			24	{ 小川(ヤ)、大貫(テ)、森下(広)、九里(広)			
得点	619	東京ヤクルト	114	村上宗隆(ヤ)	補回試合	17	広島東洋	1	青柳(神)、大野雄(中)			
安打	1248	広島東洋	161	佐野(テ)、岡林(中)	無失点勝利	20	横浜DeNA、阪神	2	7人			
二塁打	228	横浜DeNA	36	牧秀悟(テ)	無四球試合	23	阪神	3	大瀬良大地(広)			
三塁打	27	中日	10	岡林勇希(中)	勝利	80	東京ヤクルト	13	青柳晃洋(神)			
本塁打	174	東京ヤクルト	56	村上宗隆(ヤ)	敗北	75	中日	11	柳裕也(中)			
塁打	1981	東京ヤクルト	346	村上宗隆(ヤ)	引分	4	東京ヤクルト、阪神	3	マクガフ(ヤ)			
打点	606	東京ヤクルト	134	村上宗隆(ヤ)	セーブ	42	横浜DeNA、中日	39	R.マルティネス(中)			
盗塁	110	阪神	30	近本光司(神)	ホールド	127	阪神	43	湯浅京己(神)			
盗塁刺	39	横浜DeNA	8	桑原将志(テ)	ホールドポイント	154	東京ヤクルト	45	湯浅(神)、ロドリゲス(中)			
犠打	123	中日	32	菊池涼介(広)	勝率	.576	東京ヤクルト	.765	青柳晃洋(神)			
犠飛	32	阪神	7	佐藤輝明(神)	打者数	5460	東京ヤクルト	764	森下暢仁(広)			
四球	442	東京ヤクルト	118	村上宗隆(ヤ)	打球数	4889	東京ヤクルト	695	森下暢仁(広)			
故意四球	34	東京ヤクルト	25	村上宗隆(ヤ)	打球回	1294.2	東京ヤクルト	178.2	森下暢仁(広)			
死球	57	中日	12	塩見泰隆(ヤ)	被安打	1265	東京ヤクルト	195	森下暢仁(広)			
三振	1118	東京ヤクルト	140	山田哲人(ヤ)	被本塁打	141	東京ヤクルト	18	大瀬良大地(広)			
併殺打	112	広島東洋	20	ビシエド(中)	犠打	123	巨人	16	青柳(神)、戸郷(巨)			
残塁	1040	中日	142	村上宗隆(ヤ)	犠飛	43	横浜DeNA	6	大貫(テ)、森下(広)、小笠原(中)			
打率	.257	広島東洋	.318	村上宗隆(ヤ)	与四球	414	巨人	53	九里亜蓮(広)			
長打率	.410	東京ヤクルト	.710	村上宗隆(ヤ)	故意四球	32	阪神	4	{ 大西(ヤ)、伊勢(テ)、青柳(神)、谷元(中)			
出塁率	.318	東京ヤクルト	.458	村上宗隆(ヤ)	与死球	65	巨人	9	{ 高橋(ヤ)、ロメロ(テ)、山崎伊(巨)			
<b>守 備</b>						奪三振	1050	中日	154	戸郷翔征(巨)		
守備機会	5505	阪神	1232	オスナ(ヤ)	暴投	39	東京ヤクルト	8	柳裕也(中)			
刺殺	3884	東京ヤクルト	1141	オスナ(ヤ)	ボーク	4	広島東洋	1	8人			
補殺	1591	巨人	424	中野拓夢(神)	失点	589	巨人	73	大瀬良大地(広)			
失策	86	阪神	18	中野拓夢(神)	自責点	523	巨人	71	大瀬良大地(広)			
併殺参加	392	東京ヤクルト	116	オスナ(ヤ)	防御率	2.67	阪神	2.05	青柳晃洋(神)			
併殺	143	東京ヤクルト	—	—	連勝	8	東京ヤクルト、横浜DeNA	9	青柳晃洋(神)			
捕逸	8	巨人、広島東洋	5	會澤翼(広)	連敗	9	阪神	6	上茶谷(テ)、岩崎(神)、メルセデス(巨)			
守備率	.9881	横浜DeNA	—	—	連続試合セーブ	—	—	10	マクガフ(ヤ)			
						連続試合ホールド	—	—	10	清水(ヤ)、ロドリゲス(中)		
						連続試合ホールドポイント	—	—	13	ロドリゲス(中)		

# パシフィック・リーグ最高・最多記録

チー ム			個 人		チー ム			個 人	
			<b>打</b>	<b>撃</b>	(全イニング出場者はなし)				
試合	143	全チーム	143	浅村 栄斗(楽)	登板数	618	福岡ソフトバンク	61	平良(武)、西口(楽)
出場延人数	2378	福岡ソフトバンク	—	—	完投	9	オリックス、北海道日本ハム	4	山本 由伸(オ)
打席	5458	東北楽天	633	浅村 栄斗(楽)	交代完了 } 141	埼玉 西武	45	26	増田 達至(武)
打数	4772	福岡ソフトバンク	541	島内(楽)、高部(口)					試合当初
得点	555	福岡ソフトバンク	73	浅村 栄斗(楽)	補回試合	16	1	1	高橋 光成(武)
安打	1218	福岡ソフトバンク	161	島内 宏明(楽)	無失点勝利	22	2	2	{ 山本(オ)、大関(ソ)、伊藤(日)、加藤(日)
二塁打	220	オリックス	36	島内 宏明(楽)	無四球試合	15	2		
三塁打	34	福岡ソフトバンク	9	中川 圭太(オ)	勝利	76	15	15	山本 由伸(オ)
本塁打	118	埼玉 西武	41	山川 穂高(武)	敗北	81	12	12	田中 将大(楽)
塁打	1799	福岡ソフトバンク	259	山川 穂高(武)	引分	3	2	2	宮川(武)、松井裕(楽)、玉井(日)
打点	529	福岡ソフトバンク	90	山川 穂高(武)	セーブ	44	32	32	松井 裕樹(楽)
盗塁	132	千葉ロッテ	44	高部 瑛斗(口)	ホールド	126	34	34	平良 海馬(武)
盗塁刺	65	北海道日本ハム	10	高部 瑛斗(口)	ホールドポイント	150	35	35	平良(武)、水上(武)
犠打	114	オリックス	38	甲斐 拓也(ソ)	勝率	.539	.750	.750	山本 由伸(オ)
犠飛	47	千葉ロッテ	9	中村 奨吾(口)	打者数	5368	747	747	山本 由伸(オ)
四球	535	東北楽天	92	浅村 栄斗(楽)	打数	4782	693	693	山本 由伸(オ)
故意四球	26	オリックス	18	吉田 正尚(オ)	投球回	1281.1	193	193	山本 由伸(オ)
死球	80	オリックス	18	鈴木 大地(楽)	被安打	1212	160	160	田中 将大(楽)
三振	1148	北海道日本ハム	137	浅村 栄斗(楽)	被本塁打	123	19	19	早川 隆久(楽)
併殺打	99	東北楽天	16	島内 宏明(楽)	犠打	108	18	18	千賀 滉大(ソ)
残塁	1075	東北楽天	140	島内(楽)、中村奨吾(口)	犠飛	34	5	5	6人
打率	.255	福岡ソフトバンク	.347	松本 剛(日)	与四球	474	57	57	石川 柊太(ソ)
長打率	.377	福岡ソフトバンク	.578	山川 穂高(武)	故意四球	28	4	4	平良 海馬(武)
出塁率	.325	東北楽天	.447	吉田 正尚(オ)	与死球	65	11	11	高橋 光成(武)
			<b>守</b>	<b>備</b>	奪三振	1176	205	205	山本 由伸(オ)
守備機会	5399	千葉ロッテ	1073	甲斐 拓也(ソ)	暴投	47	8	8	益田 直也(口)
刺殺	3844	オリックス	965	甲斐 拓也(ソ)	ボーク	4	2	2	千賀(ソ)、ロメロ(口)、田中(日)
補殺	1505	千葉ロッテ	420	外崎 修汰(武)	失点	536	65	65	田中 将大(楽)
失策	86	埼玉西武、北海道日本ハム	11	宗(オ)、紅林(オ)	自責点	493	60	60	田中 将大(楽)
併殺参加	341	埼玉 西武	90	外崎 修汰(武)	防御率	2.75	1.68	1.68	山本 由伸(オ)
併殺	126	埼玉 西武	—	—	連勝	11	8	8	田嶋 大樹(オ)
捕逸	14	千葉ロッテ	6	松川 虎生(口)	連敗	8	10	10	隅田 知一郎(武)
守備率	.991	東北楽天	—	—	連続試合セーブ	—	9	9	増田 達至(武)
					連続試合ホールド	—	9	9	平良 海馬(武)
					連続試合ホールドポイント	—	12	12	ビドル(オ)

## イースタン・リーグ最高・最多記録 (太字はリーグ新記録)

チーム					個人		チーム					個人	
打					撃		投					手	
					(全試合出場者はなし)								
試合人数	125	巨	人	109	秋 広 優 人(巨)	登板数	600	巨	人	46	成 田 翔(口)		
出場人数	2142	東 北 楽 天	人	—	—	完投	3	埼 玉 西 武	1	7人			
打席	4830	巨	人	416	黒 川 史 陽(楽)	交代完了	} 124	巨	人	26	中 川 虎 大(デ)		
打数	4218	巨	人	367	黒 川 史 陽(楽)	試合当初				18	阪 口 皓 亮(デ)		
得点	547	巨	人	54	平 沢 大 河(口)	補回試合	17	埼 玉 西 武	1	本 田 圭 佑(武)			
安打	1054	巨	人	98	秋 広 優 人(巨)	無失点勝利	23	東 北 楽 天	0	—			
二塁打	189	巨	人	25	西 川 僚 祐(口)	無四球試合	7	東 北 楽 天	0	—			
三塁打	33	東 京 ヤ ク ル ト	ト	5	坂 口 (ヤ)、西 川 (武)	勝利	69	東 北 楽 天	11	高 田 孝 一(楽)			
本塁打	100	巨	人	15	高 木 渉(武)	敗北	62	横 浜 D e N A	8	田 中 瑛 斗(日)			
塁打	1575	巨	人	149	秋 広 優 人(巨)	引分	10	巨	人	2	{ 中 村 稔(口)、戸 根(巨)、菊 地(巨)、 與 那 原(巨)、松 岡(武)		
打点	512	巨	人	57	ウ レ ー ニ ャ (巨)、松 本 友 (ヤ)	セーブ	36	千 葉 ロ ッ テ	17	宮 森 智 志(楽)			
盗塁	85	東 北 楽 天	天	24	並 木 秀 尊(ヤ)	勝率	.622	東 北 楽 天	846	高 田 孝 一(楽)			
盗塁刺	50	埼 玉 西 武	武	10	村 川 凪(デ)	打者数	4815	巨	人	453	阪 口 皓 亮(デ)		
犠打	75	巨	人	10	並 木 (ヤ)、田 部 (デ)	打球数	4219	巨	人	392	高 田 孝 一(楽)		
犠飛	41	千 葉 ロ ッ テ	テ	7	西 川 (口)、茶 谷 (口)	投球回	1125.1	巨	人	108	高 田 孝 一(楽)		
四球	461	東 北 楽 天	天	54	平 沢 大 河(口)	被安打	1082	巨	人	125	市 川 悠 太(ヤ)		
故意四球	3	巨	人	1	7人	被本塁打	86	千 葉 ロ ッ テ	13	土 肥 星 也(口)			
死球	56	東 北 楽 天	天	9	入 江 (楽)、岡 田 (巨)	犠打	63	巨	人	8	田 村 伊 知 郎 (武)		
三振	867	横 浜 D e N A	A	93	渡 部 健 人(武)	犠飛	36	東 京 ヤ ク ル ト	5	堀 田 (巨)、丸 山 翔 (ヤ)			
併殺打	107	巨	人	14	秋 広 優 人(巨)	与四球	450	巨	人	50	阪 口 皓 亮(デ)		
残塁	928	巨	人	75	黒 川 史 陽(楽)	故意四球	4	東 京 ヤ ク ル ト	1	7人			
打率	.260	東 北 楽 天	天	.278	平 沢 大 河(口)	与死球	57	東 京 ヤ ク ル ト	8	成 田 翔(口)			
長打率	.379	東 京 ヤ ク ル ト	ト	.438	西 川 僚 祐(口)	奪三振	1002	巨	人	91	阪 口 皓 亮(デ)		
出塁率	.346	東 北 楽 天	天	.397	平 沢 大 河(口)	暴投	67	東 京 ヤ ク ル ト	10	金 久 保 (ヤ)、阪 口 (デ)			
					備								
守備機会	4776	巨	人	463	高 濱 祐 仁(日)	ボーク	4	巨	人	1	13人		
刺殺	3376	巨	人	420	高 濱 祐 仁(日)	失点	555	埼 玉 西 武	58	出 井 敏 博(武)			
補殺	1310	巨	人	256	黒 川 史 陽(楽)	自責点	467	埼 玉 西 武	49	土 肥 星 也(口)			
失策	100	横 浜 D e N A	A	17	平 沢 大 河(口)	防御率	3.23	東 北 楽 天	2.25	高 田 孝 一(楽)			
併殺参加	328	巨	人	58	黒 川 史 陽(楽)	連勝	10	東 京 ヤ ク ル ト	6	高 田 孝 一(楽)			
併殺	119	巨	人	—	—	連敗	9	横 浜 D e N A	6	{ 堀 田 (巨)、浅 田 (デ)、 阪 口 (デ)、ス タ ー リ ン (デ)			
捕逸	13	北 海 道 日 本 ハ ム	ム	6	松 井 聖 (ヤ)	連続試合セーブ	—	—	6	宮 森 智 志(楽)			
守備率	.982	東 北 楽 天	天	—	—								



# セントラル・リーグ 支配下選手登録公示

月日	球団	位置	番号	選手名	生年月日	身長	体重	投打	出身校
2.28	巨	投手	99	MATT SHOEMAKER マット・シューメーカー	1986. 9.27	188	102	右・右	イースタンミシガン大
3.11	巨	投手	46	鎌原 拓也	1996. 3.26	178	85	右・右	中央大
育成選手登録から移行									
3.11	巨	投手	91	堀田 賢慎	2001. 5.21	186	85	右・右	青森山田高
育成選手登録から移行									
3.11	巨	内野手	61	増田 陸	2000. 6.17	178	85	右・右	明秀学園日立高
育成選手登録から移行									
3.22	神	投手	92	渡邊 雄大	1991. 9.19	185	84	左・左	青山学院大
育成選手登録から移行									
3.29	巨	内野手	66	香月 一也	1996. 4.16	176	83	右・左	大阪桐蔭高
育成選手登録から移行									
4.11	巨	投手	62	横川 凱	2000. 8.30	190	98	左・左	大阪桐蔭高
育成選手登録から移行									
4.29	巨	投手	96	菊地 大稀	1999. 6. 2	186	89	右・左	桐蔭横浜大
育成選手登録から移行									
5. 6	神	投手	35	才木 浩人	1998.11. 7	189	88	右・右	須磨翔風高
育成選手登録から移行									
5. 9	中	投手	67	上田 洸太郎	2002. 9. 6	184	91	左・左	享栄高
育成選手登録から移行									
5.23	ヤ	外野手	2	PATRICK KIVLEHAN パトリック・キブレハン	1989.12.22	188	98	右・右	ラトガーズ大
5.31	中	投手	99	YOHAN TAVAREZ ジョアン・タバレス	1994.11. 8	188	100	右・右	コレヒオサンタナ高
6.18	広	捕手	95	持丸 泰輝	2001.10.26	177	82	右・左	旭川大高
育成選手登録から移行									
6.21	神	投手	46	島本 浩也	1993. 2.14	176	73	左・左	福知山成美高
育成選手登録から移行									
6.23	デ	投手	95	石川 達也	1998. 4.15	178	75	左・右	法政大
育成選手登録から移行									
6.26	ヤ	投手	70	小澤 怜史	1998. 3. 9	182	83	右・左	日大三島高
育成選手登録から移行									
6.30	広	外野手	9	秋山 翔吾	1988. 4.16	184	87	右・左	八戸大

月日	球団	位置	番号	選手名	生年月日	身長	体重	投打	出身校
7. 9	中	外野手	00	後藤 駿太	1993. 3. 5	180	83	右・左	前橋商高
中日・オリックス球団間の契約譲渡による									
7.11	神	内野手	91	ADERLIN RODRIGUEZ アデルリン・ロドリゲス	1991.11.18	192	95	右・右	セントロエデュカティ ポロスパルマレス高
7.11	巨	投手	97	井上 温大	2001. 5.13	175	78	左・左	前橋商高
育成選手登録から移行									
7.15	巨	投手	65	I A N K R O L イアン・クロール	1991. 5. 9	185	100	左・左	ニュークアバレー高
7.17	中	内野手	96	LUKE WAKAMATSU ルーク・ワカマツ	1996.10.10	190	93	右・左	ケラー高
育成選手登録から移行									
7.26	神	投手	93	岩田 将貴	1998. 6.16	178	75	左・左	九州産業大
育成選手登録から移行									
7.27	中	内野手	94	PEDRO REVILLA ペドロ・レビーラ	1999. 3.23	175	100	右・右	エイデスポーツ専門学校
育成選手登録から移行									
7.27	中	外野手	95	GUILLERMO GARCIA ギジェルモ・ガルシア	2000. 7. 1	182	106	右・左	マヌエルファハルド体育大
育成選手登録から移行									
7.28	デ	投手	45	ROBERT GSELLMAN ロバート・ガゼルマン	1993. 7.18	193	95	右・右	ウエストチェスター高
7.28	巨	内野手	92	勝 俣 翔 貴	1997. 7.20	178	88	右・左	国際武道大
育成選手登録から移行									
7.29	ヤ	内野手	71	赤羽 由紘	2000. 6.29	175	79	右・右	日本ウェルネス信州筑北高
育成選手登録から移行									
7.29	ヤ	投手	43	山本 大貴	1995.11.10	182	90	左・左	北星学園大附高
東京ヤクルト・千葉ロッテ球団間の契約譲渡による									
7.29	デ	投手	68	森原 康平	1991.12.26	185	88	右・左	近畿大工学部 横浜DeNA・東北楽天球団間の契約譲渡による
7.30	デ	投手	59	平 良 拳 太郎	1995. 7.12	180	80	右・右	北山高
育成選手登録から移行									
7.30	デ	投手	92	宮城 滝太	2000. 7.15	181	80	右・右	滋賀学園高
育成選手登録から移行									

## 育成選手登録公示

月日	球団	位置	番号	選手名	生年月日	身長	体重	投打	出身校
3.15	中	投手	202	FRANK ALVAREZ フランク・アルバレス	1999. 1.16	192	92	右・右	エイデオスマニーアレナド高
3.15	中	外野手	205	GUILLERMO GARCIA ギジェルモ・ガルシア	2000. 7. 1	182	106	右・左	マヌエルファハルド体育大
6.22	中	内野手	212	PEDRO REVILLA ペドロ・レビージャ	1999. 3.23	175	100	右・右	エイデスポーツ専門学校

## 支配下選手登録抹消公示

7. 9 中 日 内野手 00 石 岡 諒 太  
(中日・オリックス球団間の契約譲渡による)
- 7.29 東京ヤクルト 投手 26 坂 本 光士郎  
(東京ヤクルト・千葉ロッテ球団間の契約譲渡による)
- 7.29 横浜 D e N A 内野手 4 伊 藤 裕季也  
(横浜DeNA・東北楽天球団間の契約譲渡による)

## 自由契約選手公示 (NPB公示)

- 6.29 阪 神 チェン・ウェイン (ウエイバー不請求)
- 7.25 横浜 D e N A M. ピーブルズ (ウエイバー不請求)

# パシフィック・リーグ 支配下選手登録公示

月日	球団	位置	番号	選手名	生年月日	身長	体重	投打	出身校
2.9	ソ	内野手	3	FREDDY GALVIS フレディ・ガルビス	1989.11.14	178	86	右・両	UEコレヒオサンフランシスコハビエル高
3.11	ロ	投手	45	TAYRON GUERRERO タイロン・ゲレーロ	1991.1.9	203	112	右・右	ドミンゴベンケスピオホ高
3.19	楽	投手	30	小 峯 新 陸	2001.12.1	189	90	右・左	鹿児島城城西高 育成選手登録から移行
3.20	日	投手	91	古 川 侑 利	1995.9.8	178	86	右・右	有 田 工 高 育成選手登録から移行
3.22	ロ	投手	50	小 沼 健 太	1998.6.11	189	86	右・右	東 総 工 高 育成選手登録から移行
3.22	ロ	投手	64	佐 藤 奨 真	1998.6.2	177	78	左・左	専 修 大 育成選手登録から移行
3.22	ソ	投手	48	藤 井 皓 哉	1996.7.29	183	89	右・左	お か や ま 山 陽 高 育成選手登録から移行
4.7	ソ	投手	70	田 上 奏 大	2002.11.26	185	88	右・左	履 正 社 高 育成選手登録から移行
4.25	オ	投手	20	近 藤 大 亮	1991.5.29	177	80	右・右	大 阪 商 業 大 育成選手登録から移行
5.12	オ	外野手	14	JOE McCARTHY ジョー・マッカーシー	1994.2.23	191	100	左・左	バ ー ジ ニ ア 大
5.13	武	内野手	62	滝 澤 夏 央	2003.8.13	164	65	右・左	関 根 学 園 高 育成選手登録から移行
6.10	ロ	投手	42	ROBERTO OSUNA ロベルト・オスナ	1995.2.7	188	104	右・右	不 明
7.1	日	投手	93	田 中 瑛 斗	1999.7.13	184	77	右・左	柳 ケ 浦 高 育成選手登録から移行
7.2	ソ	投手	60	中 村 亮 太	1998.5.18	182	76	右・右	東京農業大北海道オホーツク 育成選手登録から移行
7.2	武	内野手	63	長 谷 川 信 哉	2002.5.17	183	83	右・右	敦 賀 気 比 高 育成選手登録から移行
7.5	オ	投手	68	中 村 勝	1991.12.11	185	83	右・右	春 日 部 共 栄 高 育成選手登録から移行

月日	球団	位置	番号	選手名	生年月日	身長	体重	投打	出身校
7.9	オ	内野手	00	石 岡 諒 太	1992.5.25	188	92	左・左	神戸国際大付高 オリックス・中日球団間の契約譲渡による
7.13	武	捕手	64	中 熊 大 智	1996.8.27	174	87	右・左	徳 山 大 育成選手登録から移行
7.16	日	投手	70	CONNER MENEZ コナー・メネズ	1995.5.29	188	93	左・左	マ ス タ ー ズ 大
7.19	ソ	投手	49	秋 吉 亮	1989.3.21	183	81	右・右	中 央 学 院 大
7.28	オ	投手	95	東 晃 平	1999.12.14	178	83	右・右	神 戸 弘 陵 学 園 高 育成選手登録から移行
7.28	オ	投手	96	宇 田 川 優 希	1998.11.10	184	92	右・右	仙 台 大 育成選手登録から移行
7.28	ソ	内野手	12	黒 瀬 健 太	1997.8.12	182	99	右・右	初 芝 橋 本 高 育成選手登録から移行
7.28	武	投手	67	赤 上 優 人	1999.2.10	177	81	右・右	東 北 公 益 文 科 大 育成選手登録から移行
7.29	ロ	投手	27	坂 本 光 士 郎	1994.9.9	179	75	左・左	日 本 文 理 大 千葉ロッテ・東京ヤクルト球団間の契約譲渡による
7.29	楽	内野手	39	伊 藤 裕 季 也	1996.8.30	182	90	右・右	立 正 大 東北楽天・横浜DeNA球団間の契約譲渡による
7.30	ロ	投手	28	松 永 昂 大	1988.4.16	175	82	左・左	関 西 国 際 大 育成選手登録から移行
7.30	ロ	外野手	61	山 本 大 斗	2002.8.9	180	90	右・右	開 星 高 育成選手登録から移行
7.30	楽	投手	72	宮 森 智 志	1998.5.28	193	93	右・右	流 通 経 済 大 育成選手登録から移行

## 育成選手登録公示

月日	球団	位置	番号	選手名	生年月日	身長	体重	投打	出身校
3.1	オ	投手	121	中村 勝	1991.12.11	185	83	右・右	春日部共栄高
5.13	武	外野手	115	ROMER CUADRADO ロマー・コドラド	1997. 9.12	193	102	右・右	ユニーエルリン コンデモナガス高
5.20	武	投手	116	JASIER HERRERA ジャシエル・ヘレラ	1998. 1. 1	198	91	右・右	セントロエドゥカ ティーボセナベック高
6. 7	ソ	投手	156	LUIS RODRIGUEZ ルイス・ロドリゲス	2001. 8.18	182	90	右・右	エスクエラバシカロ スジャジャレス高
8.10	武	捕手	101	駒月 仁人	1993. 4.21	176	97	右・右	塔南高

## 支配下選手登録抹消公示

7. 9 オリックス 外野手 8 後藤 駿太  
(オリックス・中日球団間の契約譲渡による)
- 7.29 千葉ロッテ 投手 27 山本 大貴  
(千葉ロッテ・東京ヤクルト球団間の契約譲渡による)
- 7.29 東北楽天 投手 13 森原 康平  
(東北楽天・横浜DeNA球団間の契約譲渡による)

## 自由契約選手公示 (NPB公示)

- 7.21 福岡ソフトバンク T. チャットウッド (ウエイバー不請求)
- 8.10 埼玉西武 駒月 仁人 (任意引退選手公示抹消)

## 育成選手自由契約選手公示 (NPB公示)

- 6.10 埼玉西武 川村 啓真



